

仙台市博物館年報

第 53 号

令和 7 年度

目 次

ごあいさつ

1. 展示	1
常設展示／国指定文化財の公開／特別展・企画展	
2. 資料の収集保管	43
受贈資料／購入資料／寄託資料／資料修理／資料保存／資料の貸出／ 写真資料の貸出・利用／収蔵指定文化財一覧／収蔵資料一覧	
3. 教育・普及	49
講座・イベント／プレイミュージアム／情報資料センター／ 学校教育との連携／生涯学習施設との連携(SMMA・歴ネット)／ 広報・情報発信／刊行物・グッズ等	
4. 調査・研究	70
5. 仙台市史活用推進事業	75
6. ボランティア	78
7. 友の会	80
8. 組織・予算・運営	81
組織・事務分掌／予算概要／仙台市博物館協議会	
9. 利用状況	83
月別観覧者数／施設利用状況／講師等利用状況／視察対応状況	
10. 条例・規則・要綱等	86
仙台市博物館条例／仙台市博物館条例施行規則／仙台市博物館資料 取扱要綱／仙台市博物館キャンパスメンバーズ制度設置要綱	
仙台市博物館のあゆみ	95

ごあいさつ

大規模改修を終え、再開館して2年目の令和7年度は、活動も軌道に乗り、充実した内容の展覧会開催を目指すとともに、新たな試みにも取り組んだ一年となりました。

まず、展覧会については、館蔵品主体の企画展を一つ、他所から様々な資料を拝借して展示する特別展を二つ開催しました。春に開催した企画展「新収蔵品展 2017-2024」では、近年収蔵した歴史資料や美術資料を紹介しました。バラエティに富むその内容に、ご寄贈いただいた多くの方々のご厚志によって当館の魅力がさらに増していることを実感いたしました。改めてご寄贈いただいた皆様に感謝申し上げます。夏の特別展「伊達を継ぐもの―仙台藩を巣立った殿様たち」は、仙台市と宇和島市との歴史姉妹都市提携50周年を記念して開催したもので、宇和島藩のほか、一関・刈谷・佐野の各藩も取り上げ、仙台藩との縁や互いに助け合う様子を紹介しました。秋には、「徳川十五代将軍展～国宝・久能山東照宮の名宝～」と題して、徳川家康の遺愛の品や歴代将軍のよろいをはじめ、武家文化の精髓ともいえる品々を展示し、非常に多くの方々にご覧いただくことができました。

次に、新たな試みとして挙げられるのが、冬の博物館の魅力を発信する取り組みでした。本年度の常設展も四季ごとに資料の大幅な展示替えを行いました。例年冬期の来館者が少なかったため、冬ならではの博物館の特色を伝える広報や、来館のきっかけづくりとして伊達政宗のよろいのペーパースタンドをプレゼントする企画などを実施しました。また、観覧料をお支払いいただく際、これまで現金のみの取り扱いとなっておりましたが、9月よりキャッシュレス決済もご利用いただけるようになりました。今後とも、より多くのお客様にご利用いただけるよう工夫を重ねてまいります。

一方、すでに実績があり、本年度も着実にいった様々な事業があります。教育・普及事業として各種の講座やイベントを行い、学校教育との連携では、「学習プログラム」を活用した児童・生徒への講話・授業をはじめ、中学生の職場体験や大学生対象の博物館実習を実施しました。他機関との連携では、SMMA（仙台・宮城ミュージアムアライアンス）や歴ネット（仙台歴史ミュージアムネットワーク）を通して、様々なジャンルの施設と協力し、市民向け事業を行いました。仙台市史活用推進事業では、市史講座や市立図書館との連携講座、東北工業大学との連携講座を行い、市史編さん事業で蓄積された成果を普及する事業を行いました。このほか、展示解説ボランティアや、博物館友の会の活動も支援してまいりました。

開館以来65年、当館がこれまで育んできた魅力と可能性を基盤にしつつ、誰もが訪れやすい、そして新たな学びと出会いが生まれる博物館を今後も目指してまいります。引き続き、皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

仙台市博物館

館長 渡 邊 忍

1. 展示

常設展示

(1) 展示の概要と展示室

常設展示室は、総合展示室、特集展示室、テーマ展示室Ⅰ・Ⅱ、コレクション展示室Ⅰ・Ⅱ、プレイミュージアムの合計7室で構成される。

総合展示室では古代から中世、そして現在の都市の基盤となる城下町が形成された近世を経て、近代都市へと変貌する仙台の様子を、「むかしの仙台」「武士の時代へ（※「伊達政宗、仙台へ」から改称）」「城」「藩」「町」「近代都市へのあゆみ」の6ゾーンに分けて紹介し、特に仙台城や城下町仙台に関する情報を充実させている。このうち、「城」「藩」「町」の結節点となるコーナーには、かつて広瀬川に架かって仙台城と城下を結んだ仙台橋の擬宝珠（斎藤報恩会寄贈資料）をシンボルとして展示するとともに、ハンズオン展示を設置している。

ハンズオン展示は、本年報第50・51合併号で概要を紹介した体験型の展示である。それぞれ「さわってみよう」と表示して実物資料である縄文土器（浅鉢、出土地不明、縄文時代後期）、三引両文軒丸瓦（瓦当部、出土地不明、江戸時代後期）、仙台通宝・天保通宝（いずれも江戸時代後期）、『孟子』（養賢堂版、江戸時代後期、現在は展示していない）、五枚胴具足の一部（胴の引き合わせ部）を露出展示し、これに「見てみよう」と表示した仙台市電のガラス乾板写真（乾板からフィルムに印画、小林真一氏寄贈）を加えたコンテンツを展示室内各所に設置している。

総合展示室に続く特集展示室では、通史展示では紹介しにくい資料などを、様々なテーマのもとに展示している。

2室あるテーマ展示室のうち「仙台藩の武器・武器」と題するⅠについては、仙台藩歴代藩主の具足をはじめ、陣羽織・刀剣などを展示、「慶長遣欧使節」と題するⅡでは、「慶長遣欧使節関係資料」を展示している。なお、両展示室はともに前・奥室の2室から成るが、Ⅱの奥室については資料保存の観点から閉室する場合がある。

また、2つのコレクション展示室では、当館の特徴的なコレクション類を展示している。Ⅰでは、茶

道具や古人形・漆工芸・陶磁器を展示し、この展示室の前に設置した特別ケースでは、浮世絵を常時展示している。Ⅱでは、主として絵画を展示している。以上の展示室のほかに、主に特別展・企画展の会場となる企画展示室がある。同室では令和6年度までに改修した備付の壁面ケースに続き、今年度は移動型展示ケースのLED化を実施した。これまで使用していた蛍光灯からの切り換えであるが、調光・調色が可能で演色性の高い照明器具を採用したほか、LED器具の特性に合わせて展示資料に対する配光を最適化できるようレイアウトを検討し、ベース照明・スポット照明とも高性能化することができた。令和8年度からは、これらのケースでも順次新しい照明を活用した展示をご覧いただくことができる。

またプレイミュージアムでは、具足などの複製資料を展示するとともに、郷土玩具などを豊富にそろえ、大人から子供まで楽しめる体験型展示を行っている。詳細については、「3. 教育・普及 プレイミュージアム」の稿を参照されたい。

(2) 令和7年度の常設展示

当館では現在、10万点を超える資料を収蔵している。これらの資料を可能な限り数多く展示し、来館者が楽しめるよう、春夏秋冬と年4回の展示替えを実施した。各コーナーでは、学芸員が日頃の研究を生かして、様々な切り口による展示を実施した。

また令和7年度の特集展示としては、「大崎八幡宮特集」、「浮世絵入門」、特別展関連展示「徳川家と伊達家」、「絢爛豪華！仙台城の障壁画」、令和6年度の若林区に続いて「地域史～泉区の歴史探し～」を実施した。特別展に合わせてテーマを設定する展示を試み、来館者から好評をいただいた。

なお、常設展の展示替えの詳細については、小テーマは右頁「表1」を、その具体的な展示資料については後掲「常設展示資料目録(抄録)」を参照されたい。

(3) 外国人来館者への配慮

外国人来館者に、展示をより深く理解していただくために、当館では以下のような取り組みを行っている。

- 1 日・英・中(簡・繁)・韓国語音声ガイド提供
- 2 日・英・中(簡・繁)・韓国語パンフレット作成
- 3 小テーマ解説への英・中(簡)・韓国語併記

4 展示資料のキャプションへの英文併記

令和7年度は上記1の音声読み上げによるガイドコンテンツに新しく繁体字のガイドを追加した。

(4) 今後の課題等

常設展では、今後も定期的な展示替を継続しながら、個々の資料の新たな見方や切り口を示すとともに、仙台の歴史と文化を概観できる展示を構成し、活発な情報発信を行っていく予定である。

その際、外国から来日した方に限らず、日本語を母国語としない方々の来館が近年大きく増加していることから、多言語による詳しい展示説明が求められている。

多言語表記においては、歴史的な正確性を保持した表記に努めることが当然必要であるとはいえ、可能な限り早期に整備を行っていくことが必要である。

表1 令和7年度展示替え一覧

展示室	ゾーン	コーナー	2025春の展示 (3/11-6/15)			2025夏の展示 (6/17-9/23)			2025秋の展示 (9/25-12/21)			2025冬の展示 (12/23-3/22)					
総合 展示室	1 むかしの 仙台	1 仙台のあけぼの	上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の 土器・石器			上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の 土器・石器			上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の 土器・石器			上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の 土器・石器					
		2 縄文人のくらし	上野遺跡の皮袋型土器と大野田遺 跡のハート型土偶ほか			上野遺跡の皮袋型土器と大野田遺 跡のハート型土偶ほか			上野遺跡の皮袋型土器と大野田遺 跡のハート型土偶ほか			上野遺跡の皮袋型土器と大野田遺 跡のハート型土偶ほか					
		3 稲作の始まりと 有力者の出現	(弥生) 中在家南遺跡・高田B遺 跡の出土資料（古墳）遠見塚古墳 の出土資料ほか			(弥生) 中在家南遺跡・高田B遺 跡の出土資料（古墳）遠見塚古墳 の出土資料ほか			(弥生) 中在家南遺跡・高田B遺 跡の出土資料（古墳）遠見塚古墳 の出土資料ほか			(弥生) 中在家南遺跡・高田B遺 跡の出土資料（古墳）遠見塚古墳 の出土資料ほか					
		4 中央政権の進出	郡山遺跡の土器群・陸奥国分寺跡 の復興瓦ほか			郡山遺跡の土器群・陸奥国分寺跡 の復興瓦ほか			郡山遺跡の土器群・陸奥国分寺跡 の復興瓦ほか			郡山遺跡の土器群・陸奥国分寺跡 の復興瓦ほか					
		5 陸奥国分寺	陸奥国分寺模型			陸奥国分寺模型			陸奥国分寺模型			陸奥国分寺模型					
		6 神仏への祈り	陸奥国分寺の仏像			陸奥国分寺の仏像			陸奥国分寺の仏像			信仰の中の金工資料					
	2 武士の 時代へ	7 武士の台頭	洞ノ口遺跡の出土資料			洞ノ口遺跡の出土資料			洞ノ口遺跡の出土資料			洞ノ口遺跡の出土資料					
		8 戦国の南奥羽	3/4-6/8 政宗と秀吉			6/10－9/15 奥羽の戦国大名			9/17-12/14 伊達氏、仙台への道			12/16-3/15 奥羽の戦国大名					
	3 城	9 仙台藩主、伊達 政宗	3/11-5/11 伊達政宗具足 （複製）	5/13-5/25 黒漆五枚胴 具足(菅野家)	5/27-8/31 伊達政宗具足（複製）			9/2-11/3 紫系威胴丸		11/5-3/11 伊達政宗具足（複製）							
		10 仙台北のすがた	3/4-6/8 遺品にみる仙台北			6/10-9/15 遺品にみる仙台北			9/17-12/14 遺品にみる仙台北			12/16-3/15 遺品にみる仙台北					
		11 仙台藩主、 伊達政宗	3/11-4/20 仙台藩主 伊達政宗	4/22-8/31 仙台藩主 伊達政宗			9/2-11/16 仙台藩主 伊達政宗			11/18-3/15 仙台藩主 伊達政宗							
		12 武家のくらし	3/11-4/20 雛人形と雛調度、 4/22-7/27 武家の調度			7/29-9/23 武家の服飾			食のうつわ			仙台北の江戸屋敷					
	4 藩	13 仙台北のようす	仙台北の要害			仙台北の狩り			仙台北の境界			仙台北の政治と制度					
		14 仙台北の家臣 たち	3/11-6/22 寛文事件			6/24-8/31 武器武器			9/2-11/16 武器武器		11/18-4/5 角懸家資料						
	5 町	15 城下町仙台北	3/4-6/8 伊達政宗とまちづくり			6/10-9/15 仙台北下の町屋敷と町並み			9/17-12/14 仙台北下の寺社			12/16-3/15 仙台北下の武家屋敷					
		16 町のくらし	3/4-6/8 春の行事			6/10-9/15 仙台と七夕			9/17-12/14 東照宮祭礼			12/16-3/15 正月の風景					
		17 教育と文化	仙台北と幕末の情勢			仙台北の学校			江戸時代の旅			仙台北の災害と地域社会					
		18 新たな時代へ	林子平と玉蟲左太夫			林子平と玉蟲左太夫			林子平と玉蟲左太夫			林子平と玉蟲左太夫					
	6 近代都市 へのあゆみ	19 戊辰戦争と 明治維新	仙台北の戊辰戦争			仙台北の戊辰戦争			仙台北の戊辰戦争			12/23-3/15 箱館戦争と仙台北騷擾					
		20 近代都市仙台北	「杜の都・学都」仙台北			明治の伊達家と旧仙台北士たち			9/25-12/14 軍都仙台北			12/16-3/22 絵図・地図でみる 「杜の都」仙台北の変遷					
特集 展示室	東側・中央ケース		3/22-5/11 新収蔵品展			5/13-7/13 大崎八幡宮特集			7/15-8/31 浮世絵入門		9/2-11/3 徳川家と伊達家		11/5-2/15 鉤欄豪華！仙台北の障壁画		2/17-4/26 地域史～泉区 の歴史探し～		
	西側ケース		新収蔵品展			大崎八幡宮特集			博物館のお仕事		徳川家と伊達家		11/5-2/15 伊達政宗と城				
コレク ションⅠ	北側ケース		3/4-6/8 堤焼と切込焼			6/10-9/15 盆石			9/17-12/14 伊万里焼と朝鮮陶磁器			12/16-3/15 三浦乾也のやきものとそば猪口					
	中央ケース		3/4-6/8 堤焼と切込焼			6/10-9/15 盆石			9/17-12/14 伊万里焼と朝鮮陶磁器			12/16-3/15 三浦乾也のやきものとそば猪口					
	奥室		3/4-4/20 石橋コレクション、 4/22-6/15 堤人形と三春人形			堤人形と花巻人形			9/25-12/14 芝居と古人形			12/16-3/15 干支の人形					
	L		3/4-6/8 堤焼と切込焼			6/10-9/15 埋木細工			9/17-12/14 伊万里焼と朝鮮陶磁器			12/16-3/15 年中行事と古人形					
	S（茶道具）		3/4-6/8 茶道具			6/10-9/15 茶道具			9/17-12/14 茶道具			12/16-3/15 茶道具					
	浮世絵		2/26-6/15 初代豊国と三代豊国			6/17-9/15 遊び絵特集			9/17-12/14 明治の浮世絵風景画			12/16-3/15 相撲絵・死絵特集					
企画 展示室			5/12-7/3 閉室			7/4-8/24 伊達を継ぐもの		8/25- 9/11 閉室		9/12-11/9 徳川十五代将軍展 ～国宝・久能山東照宮の 名宝～			11/10-3/31 閉室				
テーマⅠ	仙台北の武器武器 前室		3/22-5/11 新収蔵品展 2017-2024			5/13-6/22 武器武器		6/24- 7/3 閉室		11/10- 11/17 閉室		11/18-2/15 武器武器		2/17-4/5 武器武器			
	仙台北の武器武器 奥室		5/13-6/22 武器武器			6/24- 7/3 閉室		11/10- 11/17 閉室		11/18-2/15 武器武器		2/17-4/5 武器武器					
テーマⅡ	慶長遣欧使節 前室		国宝「慶長遣欧使節関係資料」など														
	慶長遣欧使節 奥室		2/26-4/20 閉室	4/22-6/22 西洋古地図の世界			6/24-11/16 閉室			11/18-2/15 特別公開！「慶長十八年 元和二年 南蛮への御案内」			2/16- 閉室				
コレク ションⅡ			2/26-4/20 天文特集	4/22-6/22 小池曲江特集			6/24- 7/3 閉室	7/4-8/24 伊達を継ぐもの	8/25- 9/11 閉室	9/12-11/9 徳川十五代将軍展		11/10- 11/17 閉室	11/18-2/15 角懸家資料特集		2/17-4/5 甘柿舎コレクショ ンの絵画		
プレイ ミュージ アム			3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①	5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
			3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①	5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 変身タイム①		5/27-6/29 短冊に願いを…			常設		7/4-8/24 特別展関連 イベント 「指面で遊ぼう」 8/16 仙台北子歴史 探検隊	9/12-11/9 特別展関連イベント 「キミだけの最強兜を デザインしよう」 10/11 親子工作教室		常設		11/22- 12/7 伊達な もんきり 遊びを しよう	常設		
		3/22-5/11 企画 展関連イベント 「木下駒風ペー パークラフト」 5/17 															

常設展示資料目録（抄録）

1. 表記のうち重文は重要文化財
2. コレクション名については一部略記した。
3. その他の略記事項については以下の通り。
 仙台市博物館蔵資料＝館蔵 伊達家寄贈文化財＝伊文
 斎藤報恩会寄贈資料＝報恩会、
 仙台市教育委員会＝市教委、
 社会福祉法人共生福祉会蔵＝共生福祉会
 コレクション＝C
 世紀＝C

総合展示室

1 むかしの仙台

仙台のあけぼの

2025. 3/11～2026. 3/22

1. ペン先形ナイフ形石器 上ノ原山遺跡（下層）
後期旧石器初頭 1点 市教委
2. ナイフ形石器 上ノ原山遺跡（下層）
後期旧石器初頭 2点 市教委
3. 石刃 上ノ原山遺跡（上層）
後期旧石器後半（2.0～1.5万年前） 1点 市教委
4. ナイフ形石器 上ノ原山遺跡（上層）
後期旧石器後半（2.0～1.5万年前） 3点 市教委
5. スクレイパー 上ノ原山遺跡（上層）
後期旧石器後半（2.0～1.5万年前） 4点 市教委
6. 彫刻刀形石器 上ノ原山遺跡（上層）
後期旧石器後半（2.0～1.5万年前） 4点 市教委
7. 両面加工の石器 野川遺跡 縄文草創期 1点 市教委
8. へら形石器 野川遺跡 縄文 2点 市教委
9. 土器の破片 野川遺跡 縄文草創期 一括 市教委

縄文人のくらし

2025. 3/11～2026. 3/22

1. 縄文土器・深鉢 上野遺跡 縄文中期中葉 2点 市教委
2. 縄文土器・浅鉢 上野遺跡 縄文中期中葉 1点 市教委
3. 縄文土器・注口土器 上野遺跡 縄文中期中葉 1点 市教委
4. 縄文土器・革袋形土器 上野遺跡
縄文中期中葉 1点 市教委
5. 縄文土器 高柳遺跡 縄文中期中葉 5点 市教委
6. 狩りの道具・石槍 三神峯遺跡
縄文前期前葉 1点 市教委
7. 狩りの道具・石匙 六反田遺跡
縄文後期初頭 2点 市教委
8. 狩りの道具・石鏃 大野田遺跡 縄文後期前葉 10点 市教委
9. 漁の道具・鹿角製銛 大野田遺跡
縄文後期前葉 2点 市教委

10. 漁の道具・土製錘 大野田遺跡
縄文後期前葉 4点 市教委
11. 漁の道具・軽石製浮子 大野田遺跡
縄文後期前葉 3点 市教委
12. 打製石斧 大野田遺跡 縄文後期前葉 4点 市教委
13. 磨製石斧 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 市教委
14. 凹石 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 市教委
15. 石皿 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 市教委
16. 土偶 大野田遺跡 縄文後期前葉 9点
市教委（～10/26、11/11～）
17. 土偶 伊古田遺跡 縄文後期中葉 4点
市教委（～11/3、11/11～）
18. 土偶 鍛冶沢遺跡 縄文晩期 1点 館蔵（11/4～11/16）
19. 岩偶 川前遺跡
縄文後期～晩期 1点 市教委（～10/26、12/23～）
20. イモ貝形石製品 川前遺跡
縄文後期～晩期 1点 市教委（～10/26、12/23～）
21. 不明土製品 川前遺跡
縄文後期～晩期 1点 市教委（～10/26、12/23～）
22. 土冠 川前遺跡 縄文後期～晩期 1点 市教委
23. イノシシ形土製品 大野田遺跡
縄文後期前葉 1点 市教委
24. イノシシ形土製品 山口遺跡
縄文後期前葉 1点 市教委
25. 石冠 山口遺跡 縄文後期前葉 1点 市教委
26. ヒスイ製垂飾 大野田遺跡 縄文後期前葉 1点 市教委
27. ヒスイ製垂飾 上野遺跡 縄文中期中葉 1点 市教委
28. サメ刃垂飾 山口遺跡 縄文後期 1点 市教委

稲作の始まりと有力者の出現

2025. 3/11～2026. 3/22

1. 弥生土器・高坏 中在家南遺跡 弥生中期 1点 市教委
2. 弥生土器・甕 中在家南遺跡 弥生中期 1点 市教委
3. 弥生土器・壺 中在家南遺跡 弥生中期 1点 市教委
4. 竪杵 中在家南遺跡 弥生中期 1点 市教委
5. 竪杵未製品 中在家南遺跡 弥生中期 1点 市教委
6. 石包丁 高田B遺跡 弥生 7点 市教委
7. 太形蛤刃石斧 高田B遺跡 弥生 2点 市教委
8. 扁平片刃石斧 高田B遺跡 弥生 2点 市教委
9. 鑿形石斧 高田B遺跡 弥生 2点 市教委
10. ガラス小玉 遠見塚古墳 4 C末 3点 市教委
11. 手づくね土器 遠見塚古墳 4 C末 5点 市教委
12. 土師器・壺 遠見塚古墳 4 C末 1点 市教委
13. 朝顔形埴輪 大野田5号墳 5 C後半 1点 市教委
14. 須恵器・有蓋脚付壺 南小泉遺跡（26次）
5 C後半 1点 市教委
15. 円筒埴輪 大野田1号墳 6 C 1点 市教委
16. 銅鏡 六反田遺跡 6 C中葉 1点 市教委
17. 管玉（碧玉） 六反田遺跡 6 C中葉 10点 市教委
18. ガラス小玉 六反田遺跡 6 C中葉 9点 市教委

中央政権の進出

2025. 3/11～2026. 3/22

1. 材木列（外堀）のクリ材 郡山遺跡
7 C後半～8 C前半 2点 市教委
2. 土師器・坏（在地） 郡山遺跡 8 C初頭 1点 市教委
3. 土師器・坏（畿内産） 郡山遺跡
7 C末～8 C前半 1点 市教委（4/2～4/23）
4. 土師器・坏（関東系） 郡山遺跡 7 C中葉 1点 市教委
5. 単弁蓮華文軒丸瓦 郡山遺跡
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
6. 重弧文軒平瓦 郡山遺跡
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
7. 土師器・坏（関東系） 長町駅東遺跡
7～8 C前半 2点 市教委
8. 土師器・坏（在地） 長町駅東遺跡
7～8 C前半 2点 市教委
9. 刻書砥石 鍛冶屋敷A遺跡 平安（9 C） 1点
市教委（～4/10、10/28～）
10. 須恵器・長頸瓶 茂ヶ崎横穴墓群1号墓
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
11. 須恵器・大甕 茂ヶ崎横穴墓群3号墓
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
12. 須恵器・平瓶 茂ヶ崎横穴墓群20号墓
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
13. 勾玉（ガラス） 茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
14. 勾玉（瑪瑙） 茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7 C後半～8 C前半 3点 市教委
15. ガラス小玉（大） 茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7 C後半～8 C前半 4点 市教委
16. ガラス小玉（中） 茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7 C後半～8 C前半 3点 市教委
17. ガラス小玉（小） 茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7 C後半～8 C前半 40点 市教委
18. 切子玉（水晶） 茂ヶ崎横穴墓群8号墓
7 C後半～8 C前半 2点 市教委
19. 管玉（碧玉） 茂ヶ崎横穴墓群25号墓
7 C後半～8 C前半 3点 市教委
20. 切子玉（琥珀） 茂ヶ崎横穴墓群25号墓
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
21. 丸玉（蛇紋岩） 茂ヶ崎横穴墓群25号墓
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
22. 白玉 茂ヶ崎横穴墓群25号墓
7 C後半～8 C前半 4点 市教委
23. 陸奥国分寺創建瓦（重弁蓮華文軒丸瓦） 陸奥国分寺跡
奈良 1点 市教委
24. 陸奥国分寺創建瓦（偏行唐草文軒平瓦） 陸奥国分寺跡
奈良 1点 市教委
25. 刻印文字瓦（「丸」「占」「伊」「物」） 陸奥国分尼寺跡
奈良～平安 4点 市教委

26. 陸奥国分寺修復瓦（宝相華文軒丸瓦） 陸奥国分寺跡
平安 1点 市教委
27. 陸奥国分寺修復瓦（連珠文軒平瓦） 陸奥国分寺跡
平安 1点 市教委
28. 棟平瓦 与兵衛沼窯跡 平安 1点 市教委
29. 獣面文鬼瓦 与兵衛沼窯跡 平安 1点 市教委
30. 七重塔水煙片 陸奥国分寺跡 奈良～平安 1点 東北大学文学部

神仏への祈り

「陸奥国分寺の仏像」 2025. 3/11～6/15

1. 木造十二神将立像 巳神 鎌倉 1 軀 陸奥国分寺
2. 木造十二神将立像 午神 鎌倉 1 軀 陸奥国分寺
3. 木造十二神将立像 未神 鎌倉 1 軀 陸奥国分寺
4. 木造十二神将立像 酉神 鎌倉 1 軀 陸奥国分寺

「陸奥国分寺の仏像」 6/17～9/23

1. 木造十二神将立像 丑神 鎌倉 1 軀 陸奥国分寺
2. 木造十二神将立像 寅神 鎌倉 1 軀 陸奥国分寺
3. 木造十二神将立像 卯神 鎌倉 1 軀 陸奥国分寺
4. 木造十二神将立像 亥神 鎌倉 1 軀 陸奥国分寺

「陸奥国分寺の仏像」 9/25～12/21

1. 木造不動明王立像 鎌倉 1 軀 陸奥国分寺
2. 木造毘沙門天立像 鎌倉 1 軀 陸奥国分寺

「信仰の中の金工資料」 12/23～2026. 3/22

1. 重文 懸仏 鎌倉 10面 熊野那智神社蔵（～2/22）
2. 重文 銅鏡 羽黒山御手洗池出土
平安～鎌倉（中国・南宋） 10面 出羽三山神社蔵（2/24～）

2 武士の時代へ

武士の台頭

2025. 3/11～2026. 3/22

1. 五輪塔形板塔婆 洞ノ口遺跡 中世 7点 市教委
2. 小壺（在地） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
3. 片口鉢（在地） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
4. 合子（古瀬戸） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
5. 仏花瓶（古瀬戸） 洞ノ口遺跡 中世 1点
市教委（～10/26、11/11～）
6. 天目茶碗（瀬戸美濃） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
7. 青磁・碗（中国） 洞ノ口遺跡 中世 2点 市教委
8. 青磁・皿（中国） 洞ノ口遺跡 中世 2点 市教委
9. 青白磁・合子（中国） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
10. 青白磁・梅瓶（中国） 洞ノ口遺跡 中世 2点 市教委
11. 白磁・四耳壺（中国） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
12. 白磁・壺（中国） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
13. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 11点 市教委

14. 土師質土器・小皿 洞ノ口遺跡 中世 15点 市教委
15. 短刀（拵付） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
16. 短刀 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
17. 鏃 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
18. 馬具（轡） 洞ノ口遺跡 中世 2点 市教委
19. 板碑 洞ノ口遺跡 延慶3年 1点 市教委
20. 板碑 洞ノ口遺跡 応長2年 1点 市教委
21. 板碑 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
22. 呪符木簡 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
23. 地藏菩薩木像 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委（～10/26、12/23～）
24. 木製五輪塔 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委（～10/26、12/23～）
25. 古銭 今市遺跡 中世 59点 市教委
26. 鬼瓦 東光寺遺跡 中世 2点 市教委（2点のうち1点～11/3、11/11～）

戦国の南奥羽

- 「政宗と秀吉」 2025.3/4～6/8
1. 重文 豊臣秀吉書状 伊達左京大夫（政宗）宛
（天正17年）6月9日 1通 伊文
 2. 重文 豊臣秀吉小田原陣立書
（天正17年）11月20日 1幅 伊文
 3. 重文 豊臣秀吉朱印状 羽柴伊達侍従（政宗）宛
（天正19年）6月20日 1通 伊文
 4. 伊達政宗書状 大町三河守宛
（天正20年）3月17日 1幅 館蔵
 5. 重美 吉野懷紙 上巻 文禄3年2月29日 1巻 館蔵
 6. 石田三成書状 針（針生）民部太輔（盛信）宛
（文禄4年）7月25日 1幅 館蔵

- 「奥羽の戦国大名」 6/10～9/15
1. 重文 伊達植宗朱印状 神谷常陸介（岩城重隆家臣）宛
（天文10年頃）6月14日 1通 伊文
 2. 重文 大崎義宣起請文 福田玄番允・村岡蔵助宛
天文12年6月16日 1通 伊文
 3. 伊達晴宗知行宛行状 国分源三（常信）宛
天文12年7月3日 1通 国分家資料
 4. 伊達植宗名代安堵状 長倉信濃守宛
天文14年4月7日 1幅 館蔵
 5. 留守景宗判物 遠藤弥左衛門尉宛
天文14年12月16日 1幅 佐藤勝五郎氏寄贈
 6. 伊達晴宗知行宛行状 嶺新蔵人宛
天文15年3月6日 1幅 館蔵

- 「伊達氏、仙台への道」 9/17～12/14
1. 伊達輝宗書状 余目伊勢守宛
（元亀元年㍿）6月20日 1通 個人蔵
 2. 武田信玄書状 （奥平）道紋宛
（元亀3年）10月21日 1幅 個人蔵

3. 性山公治家記録 卷之二 元亀3年正月25日条 1冊 伊文
 4. 仙道之図 江戸（17～19C） 1幅 伊文
 5. 重文 伊達政宗書状 浅弾（浅野弾正小弼長吉）宛
（天正19年）2月9日 1巻 伊文
 6. 伊達政宗書状 石和州（石川昭光）・同中書（石川義宗）宛
（慶長5年）9月晦日 1幅 館蔵
- 「奥羽の戦国大名」 12/16～2026.3/15
1. 重文 伊達植宗馬進上留書 永正14年10月16日 1通 伊文
 2. 重文 細川道永（高国）書状 伊達植宗宛
（大永5年）8月27日 1通 伊文
 3. 重文 蔵方之掟 坂内八郎右衛門尉宛
天文2年3月13日 1冊 伊文
 4. 重文 棟役日記 天文4年3月 1冊 伊文
 5. 重文 塵芥集（村田本）
天文5年4月14日 1冊 伊文（～1/25）
 6. 重文 塵芥集（佐藤彦兵衛献上本）
天文5年4月14日 1冊 伊文（1/27～）
 7. 段銭帳 天文7年9月3日、天正14年9月17日写 1冊 伊文

3 城

仙台藩主、伊達政宗

- 2026.3/11～5/11
1. 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用（複製） 1領 伊文
- 5/13～5/25
1. 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用 菅野重成拝領
桃山～江戸初期 1領 伊文
- 5/27～8/31
1. 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用（複製） 1領 伊文
- 9/2～11/3
1. 紫系威胴丸 伝伊達政宗所用 室町後期 1領 湯村幹夫氏寄贈

- 11/5～2026.3/11
1. 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用（複製） 1領 伊文

仙台城のすがた

- 「遺品にみる仙台城」 2025.3/4～6/8
1. 仙台城修復伺絵図 元文4年7月 1幅 報恩会
 2. 国分千代御城之事 江戸 1通 千田家資料
 3. 三体詩鈔 二之上 雪心素隠著 寛永14年刊 1冊 館蔵
 4. 三引両紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土
江戸前期（17C） 1点 市教委

5. 五七桐紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	9. 葉型飾り金具 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委
6. 九曜紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	10. 美濃伊賀水指 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C前半） 1点	市教委
7. 菊唐草文飾り金具 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	11. 青織部向付 仙台城三の丸跡 江戸前期（17C前半） 3点	市教委
8. 菊花菱文飾り金具 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	12. 志野向付 仙台城三の丸跡 16C末～17C初頭 1点	市教委
9. 牡丹型飾り金具 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	13. 織部皿片 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委
10. 葉型飾り金具 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	14. 鼠志野秋草文鉢片 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委
11. 美濃伊賀水指 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C前半） 1点	市教委	15. 焼塩壺 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委
12. 青織部向付 仙台城三の丸跡 江戸前期（17C前半） 3点	市教委	16. 下駄 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委
13. 織部皿片 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	17. 灯明皿 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委
14. 鼠志野秋草文鉢片 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	18. 砥石片 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委
15. 焼塩壺 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	19. 硯 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委
16. 下駄 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	20. 煙管 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委
17. 灯明皿 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	21. 骨製耳かき 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委
18. 砥石片 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	「遺品にみる仙台城」 9/17～12/14	
19. 硯 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	1. 仙台城修復伺絵図 元禄7年11月16日 1鋪	藤縄達夫氏寄贈
20. 煙管 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	2. 江戸幕府老中奉書写 元禄7年11月29日 1通	館蔵
21. 骨製耳かき 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	3. ノミ 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委
「遺品にみる仙台城」 6/10～9/15		4. カスガイ状敷金 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委
1. 奥州仙台城絵図（複製） （原本は正保2年頃） 1幅 館蔵（原本：報恩会）		5. クサビ状敷金 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 3点	市教委
2. 仙台城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図 江戸（17～19C） 1巻 千田家資料		6. 水晶 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 10点	市教委
3. 三引両紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	7. 三引両紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委
4. 五七桐紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	8. 五七桐紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委
5. 九曜紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	9. 九曜紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委
6. 菊唐草文飾り金具 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	10. 青花金彩鳳凰文合子片 仙台城本丸跡出土 16C後半～17C初頭 5点	市教委
7. 菊花菱文飾り金具 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	11. 祥瑞蔓草文変形皿片 仙台城本丸跡出土 16C後半～17C初 8点	市教委
8. 牡丹型飾り金具 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	12. 青磁陰刻牡丹紋皿 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C前半） 1点	市教委
		13. 美濃伊賀水指 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C前半） 1点	市教委
		14. 青織部向付 仙台城三の丸跡 江戸前期（17C前半） 3点	市教委

15. 志野向付 仙台城三の丸跡 16C末～17C初頭 1点	市教委	18. 硯 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委
16. 織部皿片 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	19. 煙管 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委
17. 鼠志野秋草文鉢片 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	仙台藩主、伊達政宗	
18. 焼塩壺 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	「仙台藩主 伊達政宗」 2025.3/11～4/20	
19. 下駄 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	1. 伊達政宗画像（複製） 原本：狩野安信筆 原本：江戸前期 1幅	伊文
20. 灯明皿 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	2. 金梨子地葵紋桐紋糸巻太刀拵 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1振	伊達貞宗氏寄贈
21. 砥石片 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	「仙台藩主 伊達政宗」 4/22～8/31	
22. 硯 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	1. 伊達政宗画像（複製） 原本：狩野安信筆 原本：江戸前期 1幅	館蔵
23. 煙管 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	2. 慶長一分金 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 3枚	伊達貞宗氏寄贈
「遺品にみる仙台城」 12/16～2026.3/15		3. 鉛筆（複製） 2点	館蔵（～7/17、7/29～）
1. 仙台城絵図 江戸中期（18C） 1幅	館蔵	4. 硯 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1点	伊達貞宗氏寄贈（～7/17、7/29～）
2. 仙台城二の丸家作水拔絵図 江戸後期（19C） 1鋪	報恩会	5. 墨 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 2点	伊達貞宗氏寄贈（7/18～27）
3. 三引両紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	6. 煙管 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 2本	伊達貞宗氏寄贈
4. 五七桐紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	7. 懐中鏡 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1面	伊達貞宗氏寄贈
5. 九曜紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	8. 文鎮 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1口	伊達貞宗氏寄贈
6. 青花金彩鳳凰文合子片 仙台城本丸跡出土 16C後半～17C初頭 5点	市教委	「仙台藩主 伊達政宗」 9/2～11/16	
7. 祥瑞蔓草文変形皿片 仙台城本丸跡出土 16C後半～17C初 8点	市教委	1. 伊達政宗画像 狩野安信筆 江戸前期 1幅	伊文
8. 青磁陰刻牡丹紋皿 仙台城本丸跡出土 17C前半 1点	市教委	2. 慶長一分金 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 3枚	伊達貞宗氏寄贈
9. 美濃伊賀水指 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C前半） 1点	市教委	3. 鉛筆（複製） 2点	館蔵
10. 青織部向付 仙台城三の丸跡 江戸前期（17C前半） 3点	市教委	4. 硯 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1点	伊達貞宗氏寄贈
11. 志野向付 仙台城三の丸跡 16C末～17C初頭 1点	市教委	5. 煙管 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 2本	伊達貞宗氏寄贈
12. 織部皿片 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	6. 懐中鏡 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1面	伊達貞宗氏寄贈
13. 鼠志野秋草文鉢片 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 1点	市教委	7. 文鎮 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1口	伊達貞宗氏寄贈
14. 焼塩壺 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	「仙台藩主 伊達政宗」 11/18～2026.3/15	
15. 下駄 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	1. 伊達政宗画像（複製） 原本：狩野安信筆 原本：江戸前期 1幅	館蔵
16. 灯明皿 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	2. 慶長一分金 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 3枚	伊達貞宗氏寄贈
17. 砥石片 仙台城三の丸跡出土 江戸前期（17C） 2点	市教委	3. 鉛筆（複製） 2点	館蔵
		4. 硯 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1点	伊達貞宗氏寄贈
		5. 煙管 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 2本	伊達貞宗氏寄贈
		6. 懐中鏡 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1面	伊達貞宗氏寄贈
		7. 文鎮 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1口	伊達貞宗氏寄贈

武家のくらし

「雛人形と雛調度」 2025.3/11～4/20

1. 雛人形 江戸 1組 個人蔵
2. 竹菱葵紋蒔絵雛調度（黒棚、厨子棚、書棚、碁盤、将棋盤、
双六盤、行器、食籠、長持、挟箱、筆筒、日傘）
江戸後期 1式 館蔵

「武家の調度」 4/22～7/27

1. 竹に雀・折敷に三文字紋稲穂に雀図指樽
江戸中期 1基 館蔵
2. 竹に雀紋蒔絵系図箱 江戸中期 1組 伊文
3. 金梨地牡丹紋旗箱 江戸中期 1合 伊文
4. 雪薄紋蒔絵見台 江戸後期 1台 館蔵

「武家の服飾」 7/29～9/23

1. 浅葱絹地直衣 江戸後期 1領 館蔵（～8/24）
2. 白絹地直衣 江戸後期 1領 館蔵（8/26～）
3. 末広 江戸後期 3握 伊文
4. 白麻地松竹梅車に唐团扇文様帷子
江戸後期 1領 個人蔵（～8/24）
5. 納戸麻地関屋襖模様帷子 江戸後期 1領 館蔵（8/26～）

「食のうつわ」 9/25～12/21

1. 朱漆竹に雀紋蒔膳椀類 江戸中期 1式 伊文
2. 菊折枝蒔絵食籠 江戸後期 1合 伊文
3. 染付唐草文輪花皿 古伊万里 底銘「福」 江戸 4枚 伊文
4. 鉄線唐草文蒔絵掛盤椀杯類 江戸後期 1式 伊文

「仙台藩の江戸屋敷」 12/23～2026.3/22

1. 江戸芝口上屋敷絵図（寛保3年以前）1幅 佐藤巧氏寄贈
2. 松平陸奥守深川抱屋敷並びに近傍地図 林子平所持
江戸後期 1枚 中村徳重郎C
3. 松平陸奥守拝領屋敷借添地絵図
元禄12年6月22日 1鋪 伊文
4. 伊達家江戸愛宕下中屋敷絵図
享保20年10月作成 1幅 荻田耕造氏寄贈（～2/15）
5. 江戸藩邸芝口上屋敷庭園図 菊田伊洲筆
江戸後期 1幅 伊文（2/17～）
6. 村子姫霊夢図 狩野古信画・林信篤賛
享保6年 1幅 館蔵（～2/15）
7. 長松院画像 忠岡三千子筆 江戸後期 1幅 伊文（2/17～）
8. 御奥方格式 江戸後期 8冊 伊文

4 藩

仙台藩のようす

「仙台藩の要害」 2025.3/11～6/15

1. 領内境目記 江戸中期（18C）2冊 伊文
2. 角田要害図 江戸前期（17～18C）1鋪 伊文
3. 石川昭光画像 東東洋筆 江戸後期（18～19C）1幅 個人蔵

4. 金山城絵図 貞享元年6月28日 1鋪 仙台銀行寄贈
5. 水沢要害図 江戸前期（17～18C）1鋪 伊文

「仙台藩の狩り」 6/17～9/23

1. 伊達政宗鷹場等覚書 伊達忠宗宛
（寛永2年・1625）5月 1巻 伊文
2. 伊達政宗書状 菅勝三殿（菅野勝三郎重成）宛
（年月未詳）19日 1幅 菅野家資料
3. 下野国古河辺久喜御鷹場絵図 江戸（17～19C）1鋪 伊文
4. 鷹狩・漁（すなどり）図のうち鷹狩図 伊達吉村筆
江戸中期（18C）1巻 伊文
5. 安政四年御野初行列図巻 安政4年 1巻 伊文

「仙台藩の境界」 9/25～12/21

1. 伊沢之内相去村・和賀之内鬼柳村新境絵図
寛永19年6月10日 1鋪 伊文
2. 寛間沢絵図 寛永19年6月15日 1鋪 伊文
3. 仙台藩奉行連署掟書写 奥山大学他3名筆
寛文2年8月15日 1通 片倉家資料
4. 領内境目記（享保12年頃）2冊 伊文
5. 御分領中御郡絵図 江戸（17～19C）1冊 館蔵

「仙台藩の政治と制度」 12/23～2026.3/22

1. 伊達政宗画像（伊達家歴代画真のうち）長谷川養辰筆
享保9年 1面 伊文
2. 伊達政宗書状（自筆）茂石（茂庭石見守綱元）宛
（慶長12年頃々）7月5日 1巻 館蔵
3. 伊達政宗伝馬黒印状（右筆）
慶長15年正月15日 1通 片倉家資料
4. 伊達忠宗画像（伊達家歴代画真のうち）※パネル
原資料：長谷川養辰筆 原資料：享保9年 1枚 原資料：伊文
5. 義山公治家記録 卷之一 寛永13年8月26日条
元禄16年編纂 1冊 伊文
6. 仙台藩奉行・評定人連署起請文案（石母田大膳亮宗頼ら11名）
（寛永13年8月26日）1通 伊文
7. 伊達忠宗書出写 石母田大膳亮（宗頼）ら6名
寛永13年11月20日 1通 伊文
8. 義山公治家記録 卷之七 慶安2年6月14日条
元禄16年編纂 1冊 伊文

仙台藩の家臣たち

「寛文事件」 2025.3/11～6/22

1. 仙台藩一門連署起請文 伊達安芸（宗重）ほか3名
（万治3年）7月29日 1通 伊文
2. 伊達亀千代書「村雨」 伊達亀千代 寛文4年 1幅 伊文
3. 伊達安芸口上覚書 原本・寛文11年2月27日 1冊 伊文
4. 伊達安芸宗重画像 江戸後期 1幅 松川マサ氏寄贈
5. 原田甲斐宗輔肖像 茂庭幽莊筆 近代々 1幅 個人蔵
6. 伊達記（乾坤）2冊 館蔵

「仙台藩の武器・武具」 6/24～8/31

1. 鉄錆地桶側胴具足（桜田家伝来）
江戸初期（一部江戸中期） 1 領 桜田吉則氏寄贈
2. 黒漆五枚胴具足 青木寛太夫所用
安政3年 1 領 青木和子氏寄贈
3. 白地黒獅子図旗 江戸 1 旒 青木和子氏寄贈
4. 火縄銃 木田市郎右衛門作 天保2年 1 挺 石垣喜嗣氏寄贈

「仙台藩の武器・武具」 9/2～11/16

1. 黒漆五枚胴具足 菅野正左衛門所用
安政6年 1 領 菅野壽雄氏寄贈
2. 黒漆北斗七星文五枚胴具足 江戸後期 1 領 亀井重忠氏寄贈
3. 黒井桁紋旗 江戸後期 1 旒 亀井重忠氏寄贈
4. 火縄銃 木田市郎右衛門定義作 江戸中期 1 挺 館蔵

「角懸家資料」 11/18～2026.4/5

1. 白地愛染明王梵字旗 江戸 1 旒 角懸家資料
2. 伊達政宗書状 弓田右馬允宛
（年未詳）1月10日 1 幅 角懸家資料
3. 伊達忠宗領知黒印状 角掛四郎兵衛宛
寛永21年8月14日 1 通 角懸家資料
4. 伝書 風伝流槍術目録 角懸俊胤宛
嘉永7年6月 1 巻 角懸家資料
5. 風伝流槍術一千本試合勝負附
文久3年10月晦日 1 冊 角懸家資料
6. 伊達政宗書状 堀丹後守宛
（年未詳）2月15日 1 幅 角懸家資料

5 町

城下町仙台

「伊達政宗とまちづくり」 2025.3/4～6/8

1. 伊達政宗和歌詠草「入そめて」 江戸初期 1 幅 伊文
2. 伊達政宗黒印状 小田原天神別当宛
（慶長6年）9月7日 1 通 伊文
3. 伊達政宗書状写 年不詳8月23日 1 通 伊文
4. 伊達政宗黒印状 笹町新左衛門・須田主計宛
寛永13年4月14日 1 通 伊文
5. 『寺社領御寄附御牒二』より誓願寺
延宝8年 3 冊のうち 尚文館C
6. 『政宗君記録引証記』二十一より「掟」 江戸 1 冊 報恩会
7. 『伊達氏史料』より仙台藩奉行申渡状写 作並清亮編
明治34年編纂 1 冊 伊文
8. 大町三四五丁目検断青山氏由緒覚書 青山五左衛門筆
元禄16年正月 1 通 米川家資料
9. 田町紙専売願書写 田町之者共 岸帯刀・大波対馬宛
寛永18年8月26日 1 綴 伊文
10. 『貞山公治家記録 卷之三十三』より若林屋敷普請許可
寛永4年2月23日条 1 冊 伊文
11. 仙台下絵図 宝暦10～12年頃 1 鋪 飯倉晴武氏寄贈
12. 仙台橋の擬宝珠 慶長6年 1 口 報恩会

「仙台北城下の町屋敷と町並み」 6/10～9/15

1. 仙台北城下図屏風 吉成東温筆 慶応元年
6 曲 1 双 三原良吉C
2. 仙台北城下絵図 文久2年 1 幅 報恩会
3. 抱屋敷売渡証 売主立町蔵屋市郎右衛門・口入大町
山城屋四郎左衛門米川重右衛門宛
元禄9年8月4日 1 通 米川家資料
4. 菅原屋安兵衛引札 国麿画 江戸後期 1 枚 三原良吉C
5. 参考資料 芭蕉の辻図（複製） 熊耳耕年画
原画：昭和3年、復刻：昭和30年 1 面 三原良吉C
6. 仙台橋の擬宝珠 慶長6年 1 口 報恩会

「仙台北城下の寺社」 9/17～12/14

1. 「伊達家歴代写真」のうち伊達忠宗 長谷川養辰筆
享保9年 1 枚 伊文
2. 義山公治家記録 卷之七 慶安2年5月28日条 1 冊 伊文
3. 義山公治家記録 卷之九 承応3年3月16日条 1 冊 伊文
4. 仙台北城下五釐卦絵図（複製）
原本：元禄5～6年 1 幅 館蔵
5. 「仙台神社絵図」のうち東照宮 江戸後期 1 帖 伊文
6. 仙台東照宮別当三号授与状写 毘沙門堂門主前大僧正公海
承応3年3月17日 1 通 伊文
7. 仙岳院御用方絵図 江戸後期 1 帖 館蔵
8. 仙台橋の擬宝珠 慶長6年 1 口 報恩会

「仙台北城下の武家屋敷」 12/16～2026.3/15

1. 仙台橋の擬宝珠 慶長6年 1 口 報恩会
2. 仙台北城下絵図 寛政元～3年 1 幅 片倉家資料
3. 只野作左衛門仙台北屋敷之図 宝暦～明和年間 1 鋪 個人蔵
4. 家作取撥届書 只野作左衛門方義 御屋敷奉行宛
寛延2年6月 1 通 個人蔵
5. 青山公治家記録 後編卷六
延宝5年5月18日条 1 冊 片倉家資料
6. 片倉代々記 三 景長
延宝5年5月18日条 1 冊 片倉家資料
7. 片倉家仙台北屋敷御家作之絵図 江戸末期 1 鋪 片倉家資料
8. 片倉家仙台北屋敷図 江戸末期 1 鋪 片倉家資料

町のくらし

「春の行事」 2025.3/4～6/8

1. ぼんぼこ祭り図 遠藤曰人筆 江戸後期 1 幅 館蔵
2. ぼんぼこ槍の瓢箪 年月日不詳 2 点 足立孔C
3. 奥州名所図会初編 大場雄淵著 江戸後期 1 冊 報恩会
4. 榴ヶ岡花見図屏風 江戸中期 6 曲 1 隻 阿部次郎C

「仙台と七夕」 6/10～9/15

1. 伊達政宗和歌詠草 伊達政宗筆
元和4年秋 1 幅 館蔵
2. 濱田氏年中行事 文久2年 1 冊 個人蔵
3. 参詣記 佐助筆 江戸後期 1 冊 報恩会

4. 仙府年中往来 燕石斎薄墨版 江戸後期 1冊 阿部次郎C
5. やくたい草 伊達慶邦著 明治6年 1冊 伊文
6. 七夕飾り 大正 7点 菅野邦夫氏寄贈
7. 七夕の絵葉書「仙台 肴町七夕祭ノ光景」(パネル)
大正 1点 館蔵
8. 七夕の絵葉書「仙台名物 五彩の短冊美しき。七夕祭りの豪華版 東一番町」(パネル)
昭和11年8月6日撮影 1点 館蔵
9. 七夕の絵葉書「復興七夕に輝く仙台祭り豪華版」(パネル)
昭和20年代 1点 館蔵
10. 名所江戸百景 市中繁栄七夕祭 歌川広重画
安政4年7月 大判1枚 阿部次郎C

「東照宮祭礼」 9/17～12/14

1. 九月十七日就東照宮御祭礼御参詣御次第
(嘉永3年) 1冊 館蔵
2. 外人屋御絵図 西山隆景写 嘉永3年 1鋪 館蔵
3. 仙台中行事絵巻のうち東照宮祭礼の図
江戸後期 1巻 三原良吉C
4. 東照宮御祭礼渡物行列帳 嘉永3年 1冊 三原良吉C
5. 東照宮祭礼渡物図「馬融字季長作忠経之躰」
大町四丁目袋物店稲屋作兵衛 江戸後期～末期 1面 館蔵
6. 東照宮祭礼渡物図「六孫王経基原氏の姓を賜り白幡宝剣ヲ
給う躰」 大町一丁目名取屋清七
江戸後期～末期 1面 館蔵
7. 東照宮祭礼渡物図「福神角力の躰」 染師町堺屋庄助
江戸後期～末期 1面 館蔵
8. 東照宮祭礼渡物図「中納言行平郷須磨之浦ニテ汐汲ヲ見給躰」
河原町岩間屋 江戸後期～末期 1面 館蔵
9. 県社青葉神社大祭典神幸式之図 菊池義徳写 版元浅野三蔵
仙台刻者江川 明治15年5月 2枚続き 三原良吉C

「正月の風景」 12/16～2026.3/15

1. 越年の飾付衝立 江戸 1基 伊文
2. 「仙台中行事絵巻」のうち正月風俗の図
江戸後期 1巻 三原良吉C
3. 『奥羽道中膝栗毛 四編下』より仙台中行事大意
二世十辺舎一九著 嘉永2年 1冊 報恩会
4. 門松図 伝伊達宗重筆 江戸中期 1幅 館蔵
5. 根白石村御門松納申候者共御役御免願
組頭次右衛門ほか7名 朴沢九左衛門・松岡弥市右衛門宛
寛文10年6月5日 1巻 鷺尾家文書
6. 当家中行事 小野成裕筆 安政7年1月 1冊 小野家資料

教育と文化

「仙台藩と幕末の情勢」 2025.3/11～6/15

ペリーの来航

1. 伊達慶邦画像 印藤真楯筆 明治13年 1面 伊文
2. 北亜墨利加人物 ペルリ像 江戸末期 大判1枚
和泉幸一郎C

3. 甲寅春神奈川見聞図 地 (大槻磐溪)
江戸末期 3巻 鈴木芳子氏寄贈
4. 開成丸調練帰帆図 三浦乾也画
安政5年 1幅 菊田定郷C
- 貿易の開始とその影響 (尊皇攘夷運動)
5. 安政五ヶ国条約 安政6年6月 5冊 個人蔵
6. 横浜本町景港崎街新廓 橋本貞秀画
万延元年 3枚続 大宮司雅之輔C
7. 水戸浪士愛宕山集合之図 月岡芳年画
明治9年 3枚続 阿部次郎C
- 攘夷の失敗と幕府の滅亡
8. 伊達慶邦意見書控 (老中)宛
(元治元年?) 10月 1通 伊文
9. タワーミニエー銃 19C 1挺 個人蔵
10. 参考資料『聖徳記念絵画館壁画集 坤』より「大政奉還」
邨田丹陵画 昭和11年 1枚 館蔵
11. 元しらべ城州伏見大火の図 慶応4年正月 1枚 個人蔵
12. 大樹十五世 十四代將軍家茂公・十五代將軍慶喜公
月岡芳年画 明治8年 大判1枚 大宮司雅之輔C

「仙台藩の学校」 6/17～9/23

学問所の設置と学式

1. 獅山公治家記録 卷之百三十一下
元文元年6月15日条 1冊 伊文
2. 獅山公治家記録 卷之百三十三上
元文元年11月1日条 1冊 伊文
- 養賢堂
3. 伊達重村代布令 『伊達氏史料 第三輯一四』
宝暦10年5月15日 1冊 伊文
4. 伊達周宗画像 奥山常雄筆 江戸後期 1幅 伊文(～7/27)
5. 伊達斉宗画像 手戸盛之筆 江戸後期 1幅 伊文(7/29～)
6. 大槻平泉画像 高橋松亭模写 江戸後期 1幅
佐藤暉雄氏寄贈

7. 養賢堂惣調『伊達氏史料 第三輯八』
文化9年12月 1冊 伊文
8. 養賢堂図 嘉永4年以降 1幅 館蔵 報恩会
9. 河図図 東東洋筆 文化14年 1幅 伊文(～7/27)
10. 大舜命契図 東東洋筆 文化14年 1幅 伊文(7/29～)
11. 仙台府学養賢堂図(複製) 江戸後期 1面
館蔵 原資料：宮城県図書館
12. 養賢堂版 小学 嘉永3年 2冊 安部謙一氏寄贈
13. 水滴 江戸後期 2点 館蔵
医学館
14. 存真図腋 佐々木中沢著 畠山仙江画 文政5年 1冊
山形徹一氏寄贈
15. 環海異聞 大槻玄沢・志村弘強編 江戸後期 1冊 館蔵

「江戸時代の旅」 9/25～12/21

名所 松島・塩竈

1. 松島・塩竈図 江戸中期 菊田栄羽筆 双幅 館蔵(～11/27)
2. 松島眺望図 江戸後期 長谷川雪旦筆 1幅 館蔵(11/28～)

旅のガイドブック

3. 奥州名所図会 初編巻之一 仙台宮城郡一
江戸後期 大場雄淵著 1冊 報恩会
4. 東講商人鑑 安政2年 講元大城屋良助 1冊 報恩会
5. 奥州塩竈松嶋金山羽州湯殿山鳥海山浪花講定宿附獨案内
江戸後期1枚 斎藤報恩会
- 仙台藩主の旅（参勤交代・巡見）
6. 仙台藩主参勤行列図 江戸後期～明治 1巻 報恩会
7. 江戸日記 寛政7～9年 大槻安賢筆 1冊
大槻家（芋沢村）文書
8. 「御道中御宿絵図」郡山 江戸中期 1冊 藤縄達夫氏寄贈
9. 奥のしるべ 嘉永5年 源時成筆 1冊 館蔵
10. 御領内名所図会 寺崎入口夕立後虹図 佐久間晴岳筆
嘉永5年以降 1巻 報恩会

「仙台藩の災害と地域社会」 12/23～2026.3/22

飢饉と凶作

1. 天明餓死図集 原本：鈴木三伯筆 天明5年 1冊 館蔵
2. 銀札 天明4年 2枚 平間家資料
3. 佐藤助右衛門碑文 明治33年 1幅 佐藤恒明氏寄贈資料
4. 御救助方万人講 天保7年9月 1冊 佐藤恒明氏寄贈資料
5. 民間備荒録 建部清庵著 明和8年刊 1冊 武市家資料
6. 飢饉食糧草木 佐々城朴庵筆 天保4年 1冊 三原良吉C
- 地震・津波・水害
7. 大鯰江戸の賑ひ 江戸後期（19C） 1枚 館蔵
8. 本吉郡北方鹿折村絵図 明治 1枚 報恩会
9. 享和壬戌洪水記 原本：鈴木三伯筆 享和2年 1帖 館蔵
- 疫病と信仰
10. 鍾馗散邪鬼に即効 歌川国芳画
安政5年 2枚続 大宮司雅之輔C
11. 痘疹戒草 巻中 池田錦橋輯著 文化6年 1冊 尚文館C
12. 蘇民将来 近代（19～20C） 1体 三原良吉C
13. 清正神儀公御手形 近代（19～20C） 1枚 三原良吉C

新たな時代へ

「林子平と玉蟲左太夫」 2025.3/11～6/15

林子平の思想

1. 林子平画像 牧互秀筆 近代 1幅 愛宕中学校寄贈
2. 参考資料 阿蘭陀船図説（印刷） 林子平画
天明2年版・明治26年印刷複製 1枚 館蔵
3. 三国通覧図説と附図三国通覧輿地路程全図 林子平著
天明6年版 1冊 猪苗代翁・弼氏寄贈
4. 安政二年版『海国兵談』 林子平著 安政2年 8冊
ヘフケン・クリストフ氏寄贈

玉蟲左太夫の思想

5. 玉蟲左太夫肖像 庄子勇筆 大正 1面 玉蟲誼氏寄贈資料
6. 航米日録 8巻 玉蟲左太夫筆 万延元年 1冊
玉蟲誼氏寄贈資料
7. 航米日録（写本） 1巻 玉蟲左太夫著 江戸末期 1冊
館蔵

8. 玉蟲左太夫意見書（伊達慶邦宛）

（元治元年）9月27日 1通

伊文

「林子平と玉蟲左太夫」 6/17～9/23

林子平と学問

1. 林子平画像 林子平伝：斎藤雄馨
江戸末期～近代 1幅 報恩会
2. 林子平上書 林子平著 明和2年 1冊 尚文館C
3. 対兵策 佐々城朴庵直知撰、対兵策：玉虫尚茂述
江戸後期 1冊 尚文館C
4. 父兄訓 林子平自筆 天明6年9月自序 1冊 報恩会
- 玉蟲左太夫と学問
5. 玉蟲左太夫肖像 庄子勇筆 大正 1面 玉蟲誼氏寄贈資料
6. 玉蟲家日記 江戸 1冊 報恩会
7. 玉蟲左太夫書状 兄宛
弘化3年12月28日 1通 玉蟲誼氏寄贈資料
8. 航米日録 1巻 玉蟲左太夫筆 万延元年 1冊
玉蟲誼氏寄贈資料

「林子平と玉蟲左太夫」 9/25～12/21

林子平から藤塚式部への旅土産

1. 阿蘭陀煙管 江戸後期 1点 藤塚家資料
2. 支那煙管 江戸後期 1点 藤塚家資料
3. 漢土加留多 江戸後期 6枚 藤塚家資料
4. 蝦夷錦の袖口 江戸後期 1点 藤塚家資料
5. 長崎出島蘭館銅牌拓本 江戸後期 1幅 藤塚家資料
- 玉蟲左太夫の旅
6. 改正蝦夷全図 玉蟲左太夫識 嘉永7年 1鋪
玉蟲誼氏寄贈資料
7. 入北記 玉蟲左太夫筆 安政4年 9冊のうち3冊
玉蟲誼氏寄贈資料

「林子平と玉蟲左太夫」 12/23～2026.3/22

林子平の死と海国兵談

1. 林子平謹慎自守ノ図 明治26年12月発行 1幅 館蔵
2. 三国通覧図説 林子平著 天明6年 1冊 藤塚家資料
3. 海国兵談 稿本 林子平著 天明7年10月 3冊 館蔵
4. 寛政三年版『海国兵談』 林子平著 寛政3年刊 3冊 館蔵
5. 安政二年版『海国兵談』 林子平著
安政2年 8冊 ヘフケン・クリストフ氏寄贈

玉蟲左太夫と死

6. 玉蟲左太夫書状 孝七・源吾宛
（明治元年）10月19日 1通 玉蟲誼氏寄贈資料
7. 玉蟲左太夫書状 潔宛
（明治元年）12月25日 1通 玉蟲誼氏寄贈資料
8. 玉蟲左太夫書状 潔宛
（明治2年）4月4日 1通 玉蟲誼氏寄贈資料

6 近代都市へのあゆみ

戊辰戦争と明治維新

「仙台藩の戊辰戦争」 2025.3/11～6/15

戊辰戦争での仙台藩と会津藩

1. 松平喜徳書状 伊達慶邦宛 (慶応4年) 1月29日 1通 伊文
2. 伊達慶邦建言書下書 (慶応4年) 2月11日 1通 伊文
3. 伊達慶邦書状案 上杉斉憲宛
(慶応4年) 2月15日 1通 伊文
4. 鎮撫総督達書 伊達慶邦宛 (慶応4年) 3月26日 1通 伊文
5. 仙台様御出陣の行列図 (慶応4年) 4月 1枚 報恩会
6. 石筵村戦闘絵図 (慶応4年) 4月 1枚 報恩会
7. 世良修蔵密書(写) 大山格之助宛
(慶応4年) 閏4月 1巻 東量三氏・東眞氏寄贈寄贈
8. 奥羽列藩同盟盟約書写 (慶応4年5月) 1紙 館蔵
9. 白河口戦闘絵図(複製) 明治 1幅 館蔵

「仙台藩の戊辰戦争」 6/17～9/23

仙台藩と新政府軍の戦い

1. 坂英力画像 文岳筆 近代 1幅 齋藤規夫氏寄贈
 2. 慶応四戊辰年五月朔日奥州放白川戦争之図
慶応4年 1紙 報恩会
 3. 戊辰私記 味岡礼質著 明治36年発行 1冊 報恩会
 4. 岩城広野之合戦討死手負調書 明治元年10月 1綴 報恩会
 5. 新庄領金山本陣絵図 慶応4年 1紙 報恩会
- #### 戊辰戦争の風刺画
6. むつの花 子供の戯 (2代) 歌川広重
明治元年 3枚続 館蔵
 7. 子供あそび百ものがたり (慶応4年) 2枚続 和泉幸一郎C

「仙台藩の戊辰戦争」 9/25～12/21

苦境に立つ仙台藩

1. 輪王寺宮公現法親王書状 公現 中将(伊達慶邦)宛
(慶応4年) 8月1日 1通 伊文
2. 伊達慶邦書状 仙台小子 会津賢公(松平喜徳)宛
(慶応4年) 8月8日 1通 伊文
3. 一行書(貞松隆冬以權秀) 四条隆調筆
江戸後期～明治 1幅 大久保良雄C

仙台藩の軍備拡充

4. スタールカービン銃 近代 1挺 個人蔵
5. 開成丸下海図(写) 熊耳耕年写 原図:小野寺鳳谷画
近代 1幅 菊田定郷C
6. 慶応三丁卯日程記 大童信太夫 慶応3年 1綴 個人蔵
7. 蒸気船黒龍丸支払金証書 大童信太夫
慶応4年閏4月 1紙 個人蔵

「箱館戦争と仙台騒擾」 12/23～2026.3/15

箱館戦争と仙台藩

1. 仙台中日記 慶応4年9月 1綴 伊文
2. 榎本武揚画像 明治(20C) 1面 大久保良雄C

3. 額兵隊檄文(写) (明治元年) 9月 1通 個人蔵
4. 星恂太郎書状 復三郎宛 9月朔日 1通 大久保良雄C
5. 函館市街全図 明治20年4月 1紙 報恩会
明治2年の仙台藩騒擾
6. 松本要人画像 近代(19C) 1面 松本家資料
7. 近衛忠熙・忠房書状 伊達亀三郎宛
(明治2年) 4月9日 1紙 伊文
8. 仙台史料五八 明治 1冊 伊文

近代都市仙台

「杜の都・学都 仙台」 2025.3/11～6/15

1. 版籍奉還に付き書付 明治2年 1綴 佐藤耕太郎氏寄贈
2. 仙台鎮台辞令 明治18年 1紙 館蔵
3. 地券 明治9年 1点 館蔵
4. 釈迦堂・歩兵第四連隊全図 玉虫龍之進画・彫刻
明治30年 1面 三原良吉C
5. 芭蕉辻伊勢佐排見世当図 曜斎(歌川)国輝写
明治 3枚続 館蔵
6. 改正仙台市明細全図(復刻) 三輪秀治著・伊勢斎助出版
明治22年 1紙 三原良吉C
7. 仙台市写真帖 大正14年 1冊 館蔵
8. 長町停車場の写真 明治27年 1点 館蔵
9. 宮城県下陸前国名取郡茂庭村絵図 明治 1綴 庄子裕之氏寄贈
10. 宮城県名取郡生出村村是調査書 宮城県内務部
明治35年 1冊 長尾文宏氏寄贈
11. 長尾四郎右衛門画像(パネル)
明治39年 1点 長尾文宏氏寄贈
12. 戊申詔書 明治41年(1908) 1巻 館蔵
13. 伊達政宗塑像 大正 1体 菅井徳美氏寄贈
14. 仙台市長就任裁可書 鹿又武三郎宛
大正8年 1紙 相澤義雄氏寄贈
15. 仙台稀有の大火(パネル) 大正8年 2点 館蔵
16. 第三回事業報告書 冠川電気株式会社
大正10年 1冊 庄司悦郎氏寄贈

「明治の伊達家と旧仙台藩士たち」 6/17～9/23

明治の仙台藩政

1. 伊達宗基調書 (明治4年) 1綴 伊文
2. 太政官達書写 太政官 伊達宗敦宛
(明治2年) 11月 1通 伊文
3. 仙台藩庁絵図 明治2年 1鋪 報恩会
4. 仙台藩職掌録当今官員名簿 明治3年頃 1枚 個人蔵
5. 伊達宗敦任仙台藩知事辞令写 藤原宗敦宛
明治3年 1通 伊文

明治の伊達家

6. 伊達家大井邸写真 近代(19～20C) 1紙 館蔵
7. 一本杉御邸内図 明治40年製図 1鋪 伊文
8. 伊達邦宗写真 明治42年撮影 1紙 館蔵
9. 養種園沿革概要 明治41年 1冊 伊文

明治後の旧仙台藩士たち

10. 奥羽盛衰見聞誌 後編 武藤弘毅著 明治 1 冊 片倉家資料
11. 官許 東北新聞 立花良次編 明治 7 年 1 冊 尚文館 C
12. 福澤全集緒言 全 時事新報社編刊
明治30年刊 1 冊 個人蔵
13. 宮城授産場つづれの錦 坂琢治著 明治44年 1 冊
坂正毅家文書

仙台空襲

14. アメリカ軍が撮影した仙台市（パネル）
昭和20年 5 月 2 枚 館蔵
15. 空襲後の仙台市街の写真 昭和20年 7 月 4 枚 三原良吉 C

「軍都仙台」 9/25～12/14

維新の三大改革と国民生活への影響

1. 地券 明治 9 年 1 点 館蔵
 2. 仙台辞令 明治18年 1 紙 館蔵
 3. 尋常国語読本 巻六 明治33年 1 冊 館蔵
 4. 仙台第二師団全部之図 楊斎延一画
明治25年 3 枚続 大宮司雅之輔 C
 5. 改正仙台市明細図（復刻） 三輪秀治著・伊勢斎助出版
原本：明治22年 1 紙 三原良吉 C
 6. 仙台市写真帖 仙台市役所編 大正14年 1 冊 館蔵
- 戦後80年一軍都仙台

7. 釈迦堂・歩兵第四連隊全図 玉虫龍之進画・彫刻
明治30年 1 面 三原良吉 C
8. 第二師団万歳図 明治29年 1 面 館蔵
9. 長町停車場（写真） 明治27年 1 面 館蔵
10. 陸軍御用達・大平商店のうちわ 明治40年 1 点 館蔵
11. 第二師団将兵の帰還（写真） 昭和 8 年 1 月 1 面 館蔵
12. 第二師団凱旋歌 土井晩翠作詞・河北新報社選
昭和 8 年 1 月 1 紙 板橋家資料
13. 中等学校 学校教練 昭和 6 年 1 冊 平間家資料
14. 軍需工場で働く女子挺身隊（写真） 昭和19年頃 1 面 館蔵
15. アメリカ軍が撮影した仙台市（パネル） 昭和20年 2 枚 館蔵
16. 空襲直後の仙台市（写真） 昭和20年 7 月 1 枚 三原良吉 C
17. 「勝札」を売買する市民 昭和20年 7～8 月 1 面 館蔵

「絵図・地図で見る「杜の都」仙台の変遷」 12/16～2025. 3/22

1. 宮城県下第一大区絵図 明治 5～9 年 1 枚 報恩会
2. 増補 仙台区全図 伊勢斎助発行 明治20年 1 枚
三原良吉 C
3. 改正区域 宮城県管内市町村全図 伊勢斎助発行
明治24年改訂 1 枚 報恩会
4. 宮城郡高砂村絵図 明治40年 4 月 1 枚 館蔵
5. 秋保温泉上り双六 松井哲太郎著発行
大正 5 年 1 枚 三原良吉 C
6. 第二師団遠望之図 奥山無門筆 大正 6 年 1 額 館蔵
7. 仙台市全図 河北新報社刊 昭和 8 年 5 月 1 紙 三原良吉 C
8. 大日本職業別明細図 昭和12年 1 紙 三原良吉 C
9. SENDAI アメリカ軍作成 昭和19年 1 面 館蔵

10. 空撮された仙台市（パネル展示） アメリカ軍撮影
昭和20年 5 月 2 点 館蔵
11. 仙台復興都市計画街路並緑地計画図（パネル展示）
昭和23年頃 1 点 三原良吉 C

特集展示室

「大崎八幡宮特集」 5/13～7/13

1. 大崎八幡宮拝殿虹梁模写図屏風 馬場良治筆
平成14年度 4 曲 1 隻 国（文化庁保管）
2. 大崎八幡来由紀 絵：松原探水筆 詞書：梅国筆
享保元年 1 巻 大崎八幡宮蔵
3. 仙台鹿の子（写本） 江戸（18～19 C） 1 冊 尚文館 C
4. 神社絵図 江戸後期（19 C） 1 帖 伊文
5. 大崎八幡宮拝殿虹梁模写図巻 馬場良治筆
平成14年度 1 巻 国（文化庁保管）

「浮世絵入門」 7/15～8/31

役者絵

1. よりかね〔沢村田之助〕・高尾〔尾上松助〕
初代歌川豊国画 文化10年 大判上下 2 枚続
阿部次郎 C（8/13～8/31）
2. かさねゆうこん 尾上梅幸 新工風大当り 〽
歌川国貞（三代豊国）画 天保 7 年 大判上下 2 枚続
大宮司雅之輔 C（7/15～8/11）
3. 踊形容楽屋之図 踊形容新開入之図
歌川国貞（三代豊国）画 安政 3 年 大判 6 枚続 館蔵
4. 矢の根五郎〔市川团十郎〕 豊原国周画
明治15年 大判 3 枚続 阿部次郎 C

美人画

5. 風流青樓美人六玉川之内 紀伊高野玉川 菊川英山画
文化年間 大判横 1 枚 阿部次郎 C（7/15～8/11）
 6. 京町一丁目海老屋内 あいなれ 菊川英山画
文化年間 大判縦 1 枚 阿部次郎 C（8/13～8/31）
 7. 新吉原年中行事 四月 更衣青簾 大黒屋内 雛之助
溪斎英泉画 天保 2～4 年頃 大判縦 1 枚
阿部次郎 C（7/15～8/11）
 8. 当世松の葉 清元節 小菊半兵衛 糸の五月雨 溪斎英泉画
天保年間 大判縦 1 枚 阿部次郎 C（8/13～8/31）
 9. 向ふ島ほたるかりの図 歌川国明画
安政 6 年 大判 3 枚続 大宮司雅之輔 C
 10. 千代田之大奥 婚礼 楊洲周延画
明治29年 大判 5 枚続 大宮司雅之輔 C
- 風景画
11. 名所江戸百景 墨田河橋場の渡かわら竈 初代歌川広重画
安政 4 年 大判縦 1 枚 阿部次郎 C（7/15～8/11）
 12. 名所江戸百景 駒形堂吾嬬橋 初代歌川広重画
安政 4 年 大判縦 1 枚 阿部次郎 C（8/13～8/31）
 13. 肥前長崎丸山郭中之風景・肥前崎陽玉浦風景之図
歌川貞秀画 文久 2 年 大判 6 枚続 大宮司雅之輔 C

14. 横浜海岸通之図 三代歌川広重画
明治3年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
15. 東京小梅曳船夜図 小林清親画 明治9年 大判横1枚 館蔵

武者絵

16. 讃岐院眷属をして為朝をすくふ図 歌川国芳画
嘉永4年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
17. 大江山酒吞退治 歌川芳艶画
安政5年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
18. 芳流閣両雄動 月岡芳年画
明治18年 大判上下2枚続 大宮司雅之輔C (7/15~8/11)
19. 平維茂戸隠山鬼女退治之図 月岡芳年画
明治20年 大判上下2枚続 大宮司雅之輔C (8/13~8/31)

「博物館のお仕事」 7/15~8/31

1. 張子 虎 1体 本出保治郎C
2. 張子 虎 1体 本出保治郎C
3. 土人形 虎 1体 本出保治郎C
4. 鷲尾家文書 1式 根白石村肝入鷲尾家文書
5. 堤人形 1式 本出保治郎C

「徳川家と伊達家」 9/2~11/3

徳川と伊達一両家のつながり

1. 重文 徳川家康書状 伊達殿（伊達輝宗）宛
(天正7年) 7月1日 1通 伊文
2. 重文 徳川家康書状 伊達左京大夫殿（伊達政宗）宛
(天正16年) 10月26日 1通 伊文
3. 重文 徳川家康書状 羽柴伊達侍従殿（伊達政宗）宛
(天正19年) 4月3日 1通 伊文
4. 重美 吉野懐紙 権大納言家康筆
文禄3年2月29日 1巻 館蔵
5. 徳川家康画像 幸田良恭筆 天明元年8月 1幅 館蔵
6. 徳川家康領知覚書 大崎少将殿（伊達政宗）宛
慶長5年8月22日 1巻 伊文
7. 白天鷲絨地陣羽織 桃山 1領 岩出山伊達家資料
8. 貞山公治家記録 卷之二十六 元和2年4月4日条
元禄16年編纂 1冊 伊文
9. 徳川家光領知判物 仙台中納言殿（伊達政宗）宛
(寛永11年) 8月4日 1通 伊文
10. 木村宇右衛門覚書 下巻 慶安5年頃 1冊 伊文
11. 脇差 銘「安定」 富田大和守安定（安幸・安家合作）
明暦元年 1振 伊文
12. 薙刀 銘「藤原国正」 藤原国正作 江戸中期 1振 伊文
13. 重文 黒漆五枚胴具足 桃山 1領 伊文
- 伊達家に嫁いだ徳川の姫君
14. 重文 伊達政宗書状 御ふりさま（振姫）宛
(元和6年) 9月9日 1通 伊文
15. 白縮緬地楓葉摺染掛袂紗 徳川吉宗染・利根姫拝領・
伊達宗村所持 元文3年 1枚 伊文
16. 梨地葵紋蒔絵長持 江戸中期 1棹 伊文

17. 村梨地葵紋蒔絵調度のうち鏡・鏡巢
江戸中期~後期 (18~19C) 1式 聖和学園寄贈資料
18. 葵紋橘散蒔絵盥・湯桶 徳川八代姫（孝子）所有
江戸後期 (19C) 1組 伊文

江戸幕府の終えんと徳川家・伊達家

19. 鍾馗図 徳川斉昭筆 嘉永2年 1幅 伊文
20. 伊達慶邦画像 明治 (19C) 1幅 伊文
21. 伊達慶邦直書 大内縫殿宛
(文久3年) 8月8日 1通 伊文
22. 伊達慶邦建言書下書 (慶応4年) 2月11日 1冊 伊文
23. 天璋院消息 伊達宰相（慶邦）宛
(慶応4年) 7月9日 1通 伊文

「絢爛豪華！仙台城の障壁画」 11/5~2026.2/15

1. 扇面図屏風 慶長15年 6曲1双 伊文 (~12/21)
2. 扇面図屏風 慶長15年 2曲1双 伊文 (~12/21)
3. 竹図屏風 慶長15年 2曲1隻 館蔵 (12/23~)
4. 葵図屏風 慶長15年 2曲1双 伊文 (12/23~)
5. 檜図屏風 慶長15年 2曲1隻 藤縄達夫氏寄贈 (12/23~)
6. 竹図屏風 江戸前期 (17C) 2曲1隻 館蔵 (12/23~)
7. 菊桐紋釘隠・唐草文金具
江戸初期 (17C初頭) 2点 杉村豊太郎氏寄贈
8. 仙台城旧御本丸御屋形図 明治26年写 1鋪 館蔵
9. 青葉城御本丸之図 江戸末期~明治 (19C) 1枚 館蔵

「伊達政宗と城」 11/5~2026.2/15

1. 重美 萩に鹿図屏風 伊達政宗詩歌書込
寛永5年 4曲1双 館蔵 (~12/21)
2. 重美 菊花図屏風 伊達政宗詩歌書込
寛永5年 4曲1隻 館蔵 (12/23~)
3. 菊花図屏風 伊達政宗詩歌書込
寛永5年 2曲2隻 伊文 (12/23~)

「地域史~泉区の歴史探し~」 2026.2/17~4/26

1. 奥州宮城国分古館書上控写
延享4年 1綴 根白石村肝入鷲尾家文書
2. 奥州宮城郡実沢村畠方御検地帳
天正19年9月10日 1冊 伊文
3. 国分実沢村玉虫十蔵知行御検地帳写
天明3年10月写 1冊 報恩会
4. 伊達政宗書状 伊達成実宛
(元和4年) 7月7日 1幅 館蔵
5. 伊達政宗黒印状 七北田検断（沼田備後）宛
元和9年4月19日 1幅 沼田守弘氏寄贈
6. 重文 伊達政宗黒印状 笹町新左衛門尉・須田主計宛
寛永13年4月14日 1通 伊文
7. 伊達政宗書状（パネル）（茂庭綱元）宛
江戸初期 1通 亘理文書：東京大学史料編纂所影写本
8. 竜門古誌 桵菴筆 江戸中期 仮綴 斎藤栄吉旧蔵資料
9. 「心」置き文字二行書 桵菴筆
江戸中期 1幅 満興寺寄贈

10. 一行書「福聚皆無量」 桵菴筆
江戸中期 1 幅 満興寺寄贈
11. 仙台領奥州街道絵図 荒川如慶筆カ 江戸中期 1 帖 館蔵
12. 仙台道中歌 江戸 1 点 根白石村肝入鷲尾家文書
13. 宮城郡国分荒巻村上谷刈村実沢村三ヶ村入合
中山御林之内東伐生御絵図面 江戸後期 1 枚 館蔵
14. 安永風土記 安永年間 8 冊
根白石村肝入鷲尾家文書・斎藤栄吉氏旧蔵資料
15. 木造阿弥陀如来立像 鎌倉 1 軀 個人蔵
16. 笈分如来由来物語 江戸後期 1 冊 館蔵
17. 奴田植諸式覚帳 若者組
天保3年1月 1 綴 庄司健治家資料
18. 宮城郡国分根白石村山立獵師鉄炮御改本牒
文化10年～弘化2年 1 冊 根白石村肝入鷲尾家文書
19. 契約定 天明4年10月29日～明治16年3月28日 1 冊
泉市誌編さん関係資料
20. 安養寺山御狩場絵図 江戸中期～後期 1 幅 伊文
21. 松森村矢野衛見家中帰農之者
明治4年9月 1 綴 斎藤栄吉氏旧蔵資料
22. 教育部書類 七北田村野村青年会
大正14年頃 1 点 斎藤栄吉氏旧蔵資料
23. 泉岳村役場財産綴 明治23～26年 1 綴 館蔵
24. 根白石村全図 明治(19C) 1 紙 斎藤栄吉氏旧蔵資料
25. 泉市の住宅団地の地図
昭和50年代 1 枚 斎藤栄吉氏旧蔵資料
26. 泉中央駅周辺の開発計画図
昭和50～60年代 1 枚 斎藤栄吉氏旧蔵資料

テーマ展示室 I

仙台藩の武器武器

「仙台藩の武器武器」 2025. 5/13～6/22
〔奥室〕

1. 鉄錆地五枚胴具足 4代伊達綱村所用
胴刻銘「天正六年十月(日)雪下政(家)作」
兜刻銘「天文四年乙未(十)二月明(珎)信(家)」
江戸前期 1 領 館蔵
2. 黒漆五枚胴具足 4代伊達綱村所用 兜銘「明珎宗道」
江戸前期 1 領 伊文
3. 黒漆鳩胸五枚胴具足 6代伊達宗村所用
江戸中期 1 領 伊文
4. 黒漆五枚胴具足 12代伊達齊邦所用 江戸後期 1 領
中川望氏寄贈
- 〔前室〕
5. 重文 山形文様陣羽織 伊達政宗所用
桃山 1 領 伊文(～6/8)
6. 赤羅紗地松喰鶴紋陣羽織 石川家伝来
江戸後期 1 領 個人蔵(6/10～)
7. 刀 金象嵌銘「貞次」 金象嵌銘「貞次／本阿」
鎌倉 1 口 佐藤敬次郎氏寄贈

8. 刀 銘「兼元」 銘「兼元」
室町中期 1 口 藤崎三郎助氏寄贈
9. 刀 無銘 伝出羽月山 室町末期 1 口 佐藤敬次郎氏寄贈
10. 北斗七星文軍配団扇 江戸後期 1 握 伊文
11. 茶猪毛鞆 江戸中期 1 合 伊文
12. 孔雀蒔絵鞍鐙 居木裏刻銘「延宝六年十月十八日定利(花押)」
鞍及び鐙漆銘「行年七十二才松立斎」 江戸中期 1 組 伊文
13. 火繩銃「東雲」 銘「仙台住木田市郎右衛門尉定幸極上之鍛」
江戸後期 1 挺 館蔵

「仙台藩の武器武器」 11/18～2026. 2/15
〔奥室〕

1. 金小札五枚胴具足 5代伊達吉村所用
江戸中期 1 領 伊文(～12/27)
2. 鉄錆地五枚胴具足 江戸中期 1 領 伊文(～12/27)
3. 黒漆五枚胴具足 伊達茂村所用
江戸末期 1 領 伊文(～12/27)
4. 黒漆五枚胴具足 3代伊達綱宗所用
江戸前期 1 領 伊文(1/6～)
5. 白糸威腹巻 8代伊達齊綱村所用
江戸中期 1 領 館蔵(1/6～)
6. 黒漆五枚胴具足 11代伊達齊義所用
江戸後期 1 領 伊文(1/6～)
- 〔前室〕
7. 水玉模様陣羽織 江戸中期 1 領 伊文(～12/14)
8. 黄羅紗地竹に雀紋火事装束
江戸末期 1 組 館蔵(12/16～1/19)
9. 茶縹地蟹牡丹紋草羽織・袴 江戸中期 1 領・1 腰
ナンシー・チエコ・大山氏寄贈(1/20～)
10. 長巻 朱漆銘「伝言武蔵坊者之眉尖刀也蔵于武軍也
亦久矣因記」「三尺晴雪利用防君子身(花押)」
室町後期 1 口 伊文(～12/27)
11. 薙刀 銘「河内守藤原国次」 銘「河内守藤原国次」
江戸前期 1 口 伊文(～12/27)
12. 刀 銘「河内守藤原国次」 銘「河内守藤原国次」
江戸 1 口 齊藤喜久氏寄贈(～12/27)
13. 重文 太刀 銘「義光」 銘「備州長船住義光」「建武四年
十二月日」 建武1年 1 口 亀岡八幡宮蔵(1/5～)
14. 刀 備前長船源兵衛尉祐定 銘「備前國住長船源兵衛尉
祐定作」「永禄三年二月吉日」 永禄3年 1 口
伊澤家C(1/5～)
15. 脇差 備前長船源兵衛尉祐定 銘「備前國住長船源兵衛尉
祐定」「永禄八年二月日於天神山作」 永禄8年 1 口
伊澤家C(1/5～)
16. 鼈甲半弓 江戸 1 張 伊文
17. ゆがけ 江戸 3 対 伊文
18. 亀甲蟹牡丹紋鞍鐙 江戸後期 1 組 伊文
18. 仙人図象眼火繩銃 刻銘仙台住早坂清則
江戸後期 1 挺 館蔵

「仙台藩の武器武具」 2026. 2/17～4/5

〔奥室〕

1. 朱皺漆六枚胴具足 三宝荒神形兜付 桃山 1 領 館蔵
2. 黒漆五枚胴具足 伝片倉重綱所用 江戸初期 1 領 館蔵
3. 鉄錆地五枚胴 伝鈴木元信所用 桃山 1 領 鈴木格氏寄贈
- 〔前室〕
4. 茶縞地蟹牡丹紋章羽織・袴 江戸中期 1 領・1 腰
ナンシー・チエコ・大山氏寄贈（～2/23）
5. 赤羅紗地梅鉢紋陣羽織 江戸後期 1 領
菅野家資料（2/25～）
6. 白綾地丸に一つ石文陣羽織 江戸後期 1 領
個人蔵（2/25～）
7. 太刀 銘宝寿 銘「宝寿」「□慶二年八月日」
南北朝 1 口 志村修氏寄贈
8. 太刀 銘「真」 南北朝 1 口 片倉家資料
9. 槍 銘綱家 慶長 5 年 1 振 個人蔵
10. 不易流砲術免許状・目録 木田市郎右衛門筆
芝辻長左衛門宛 寛延 4 年 3 通 片倉家資料
11. 弾丸鋳型 江戸 5 本 伊文
12. 火薬入 酢漿草紋付 江戸後期 1 具 ゴトウ C
13. 火縄銃「東雲」 銘「仙台住木田市郎右衛門尉定幸極上之鍛」
江戸後期 1 挺 館蔵

テーマ展示室Ⅱ

「慶長遣欧使節」 2024. 4/1～6/22

〔前室〕

1. 国宝・世界の記憶 支倉常長像 1615年頃 1 面 館蔵
2. ローマ教皇パウロ五世像（複製）（原本は17C初期） 1 面 館蔵
3. 伊達政宗書状（複製） ローマ教皇パウルス五世宛
（原本は慶長18年 9 月 4 日） 2 面
館蔵（原本はヴァチカン・アポストリカ図書館蔵）
4. 国宝・世界の記憶 ローマ市公民権証書 支倉常長宛
1615年11月 1 面 館蔵（4/22～）
5. ローマ市公民権証書（複製） 支倉常長宛
（原本は1615年11月） 1 面 館蔵（～4/20）
6. 支倉常長書状（複製） 勘三郎（支倉常頼）宛 1 幅
館蔵（原本は東京大学史料編纂所蔵）
7. 国宝 短剣 17C初期 2 点 館蔵
8. 国宝 ロザリオの聖母像 17C初期 1 面 館蔵
9. 国宝 十字架像 17C初期 2 点 1 対 館蔵
10. 国宝 十字架及びメダイ 17C初期 2 点 1 対 館蔵
11. 国宝 ロザリオ 17C初期 2 点 館蔵
12. 国宝 メダイ残欠 17C初期 5 点 館蔵
13. 国宝 祭服 17C初期 1 領 館蔵（4/22～）
14. 国宝 鞍 17C初期 2 背 館蔵（～4/20）
15. 国宝 鎧 17C初期 1 点 館蔵
16. 国宝 鎧 17C初期 2 点 館蔵
17. ガレオン船模型 昭和46年11月 1 基
日本オリベッティ社寄贈

「西洋古地図の世界」 2024. 4/22～6/22

〔奥室〕

1. 世界図 アブラハム・オルテリウス 1592年刊 1 面 館蔵
2. 欧州図 アブラハム・オルテリウス 1592年刊 1 面 館蔵
3. アジア図 アブラハム・オルテリウス 1570年初版 1 面 館蔵
4. アフリカ図 アブラハム・オルテリウス
1592年刊 1 面 館蔵
5. アメリカ図 アブラハム・オルテリウス
1592年刊 1 面 館蔵
6. 新大陸図 セバスティアン・ミュンスター
1546年刊 1 面 館蔵
7. 太平洋図 アブラハム・オルテリウス
1589年初版 1 面 館蔵
8. 東洋図 アブラハム・オルテリウス 1598年刊 1 面 館蔵
9. 中国図 ゲラルド・メルカトル 1606年頃刊 1 面 館蔵
10. 日本図 ルイス・テイセイラ／アブラハム・オルテリウス
（1595年初版） 1 面 館蔵
11. 日本図 フィリップ・ブリエ（1650年頃） 1 面 館蔵
12. 日本図 コーネリス・ワイトフリートほか／
フランソワ・ファブリ 1605年刊 1 面 館蔵
13. 日本蝦夷図 ヤン・ヤンソン 1658年刊 1 枚 館蔵

「慶長遣欧使節」 6/24～11/16

〔前室〕

1. 国宝・世界の記憶 支倉常長像 1615年頃 1 面 館蔵
2. ローマ教皇パウロ五世像（複製）（原本は17C初期）
1 面 館蔵
3. 伊達政宗書状（複製） ローマ教皇パウルス五世宛
（原本は慶長18年 9 月 4 日） 2 面
館蔵（原本はヴァチカン・アポストリカ図書館蔵）
4. ローマ市公民権証書（複製） 支倉常長宛
（原本は1615年11月） 1 面 館蔵
5. 支倉常長書状（複製） 勘三郎（支倉常頼）宛 1 幅
館蔵（原本は東京大学史料編纂所蔵）
6. 国宝 短剣 17C初期 2 点 館蔵
7. 国宝 ロザリオの聖母像 17C初期 1 面 館蔵
8. 国宝 十字架像 17C初期 2 点 1 対 館蔵
9. 国宝 十字架及びメダイ 17C初期 2 点 1 対 館蔵
10. 国宝 ロザリオ 17C初期 2 点 館蔵
11. 国宝 メダイ残欠 17C初期 5 点 館蔵
12. 国宝 鞍 17C初期 2 背 館蔵（9/2～）
13. 国宝 鎧 17C初期 1 点 館蔵
14. 国宝 鎧 17C初期 2 点 館蔵
15. 国宝 縞模様布 17C初期 1 枚 館蔵（～8/31）
16. ガレオン船模型 昭和46年11月 1 基
日本オリベッティ社寄贈

「慶長遣欧使節」 11/18～2026. 2/15

〔前室〕

1. 国宝・世界の記憶 支倉常長像 1615年頃 1 面 館蔵

2. ローマ教皇パウロ五世像（複製）（原本は17C初期）
1面 館蔵（原本は国宝・世界の記憶）
3. ローマ市公民権証書（複製） 支倉常長宛
（原本は1615年11月） 1面 館蔵（原本は国宝・世界の記憶）
4. 支倉常長銅版画 サデレル作 1616～1617年頃 1枚 館蔵
5. 支倉常長銅版画 1616～1617年頃 1枚 館蔵
6. 支倉常長書状（複製） 勘三郎（支倉常頼）宛
（原本：元和4年6月22日）1幅
館蔵（原本：東京大学史料編纂所蔵）
7. 国宝 短剣 17C初期 2点 館蔵
8. 国宝 ロザリオの聖母像 17C初期 1面 館蔵
9. 国宝 十字架像 17C初期 2点1対 館蔵
10. 国宝 十字架及びメダイ 17C初期 2点1対 館蔵
11. 国宝 ロザリオ 17C初期 2点 館蔵
12. 国宝 メダイ残欠 17C初期 5点 館蔵
13. 国宝 鍔 17C初期 1点 館蔵
14. 国宝 鍔 17C初期 2点 館蔵
15. 国宝 鞍 17C初期 2背 館蔵
16. ガレオン船模型 昭和46年11月 1基
日本オリベッティ社寄贈

特別公開！「慶長十八年元和二年 南蛮への御案文」

11/18～2026.2/15

〔奥室〕

1. 貞山公治家記録 巻23 慶長18年9月1日条
元禄16年編纂 1冊 伊文
2. 世界図 1592年刊 1枚 館蔵
3. メキシコ副王宛 伊達政宗書状案（パネル）
（原本：江戸初期・17C前半） 1枚
館蔵（原本：石母田家資料）
4. セビリア市宛 伊達政宗書状（複製）
（原本：慶長18年9月4日）1面
館蔵（原本：セビリア市文書館蔵）
5. スペイン国王フェリーペ3世宛 伊達政宗書状案
江戸初期（17C前半） 1冊 石母田家資料
6. スペイン国王フェリーペ3世宛 伊達政宗協定書案（パネル）
（原本：江戸初期〔17C前半〕） 1枚
館蔵（原本：石母田家資料）
7. ローマ教皇パウルス5世宛 伊達政宗書状案（パネル）
（原本：江戸初期〔17C前半〕） 1枚
館蔵（原本：石母田家資料）
8. ローマ教皇パウルス5世宛 伊達政宗書状（複製）
（原本：慶長18年9月4日） 2面
館蔵（原本：ヴァチカン図書館蔵）
9. 『伊達政宗遣使録』ドイツ語版（ローマ教皇謁見図）
1617年刊 1冊 館蔵
10. メキシコ副王宛 伊達政宗書状案（パネル）
（原本：江戸初期〔17C前半〕） 1枚
館蔵（原本：石母田家資料）
11. 高田力蔵模写 支倉常長像 昭和47年 1面 館蔵

「慶長遣欧使節」 2026.2/17～3/31

〔前室〕

1. 国宝・世界の記憶 支倉常長像 1615年頃 1面 館蔵
2. ローマ教皇パウロ五世像（複製）
（原本は17C初期） 1面 館蔵
3. 伊達政宗書状（複製） ローマ教皇パウルス五世宛
（原本：慶長18年9月3日） 2面
館蔵（原本：ヴァチカン・アポストリカ図書館蔵）
4. ローマ市公民権証書（複製） 支倉常長宛
（原本：1615年11月） 1面 館蔵
5. 支倉常長書状（複製） 勘三郎（支倉常頼）宛
（原本：元和4年6月22日） 1幅
館蔵（原本：東京大学史料編纂所蔵）
6. 国宝 短剣 17C初期 2口 館蔵
7. 国宝 ロザリオの聖母像 17C初期 1面 館蔵
8. 国宝 十字架像 17C初期 2点1対 館蔵
9. 国宝 ディスチプリナ 17C初期 1口 館蔵
10. 国宝 テカ及び袋 17C初期 1具 館蔵
11. 国宝 メダイ残欠 17C初期 6片 館蔵
12. 国宝 マント及びズボン 17C初期 1具 館蔵
13. ガレオン船模型 昭和46年11月 1基

日本オリベッティ社寄贈

コレクション展示室 I

やきもの

「堤焼と切込焼」 2025.3/4～6/8

1. 染付牡丹蛸唐草らっきょう徳利 切込焼
19C 1口 伊澤家C
2. 染付牡丹蝶文らっきょう徳利 切込焼 19C 1口 館蔵
3. 染付網手花卉文らっきょう徳利 切込焼 19C 1点 館蔵
4. 染付瓢箪文らっきょう徳利 切込焼 19C 1点 館蔵
5. 片口 堤焼 1点 館蔵
6. 小甕 堤焼 明治 1点 館蔵
7. 小甕 堤焼 明治 1点 藤縄達夫氏寄贈
8. 鉢 堤焼 明治 1点 館蔵
9. 切立 堤焼 19C 1点 館蔵
10. 染付柘榴文湯呑茶碗 切込焼 銘「天保六年十月吉日仙台
加美郡宮崎村之内切籠ニ而湯倉ヨリ出ル石ヲ以製之」
底銘「湯倉製」「英長画」 天保6年 1点 個人蔵
11. 染付松文徳利 切込焼 19C 1点 古賀C
12. 染付蛸唐草文らっきょう徳利 切込焼 19C 1口
和泉幸一郎C
13. 瑠璃釉御神酒徳利 切込焼 19C 1対 館蔵
14. 三彩徳利 切込焼 19C 1口 鈴木孚氏寄贈
15. 甕 堤焼 明治 1点 館蔵
16. 甕 堤焼 明治 1点 館蔵
17. 甕 堤焼 明治 1点 館蔵
18. 甕 堤焼 1点 館蔵
19. 甕 堤焼 明治 1点 館蔵

20. 壺 堤焼 明治 1点	館蔵
21. 甕（銀付） 堤焼 1点	館蔵
「盆石と埋木細工」 6/10～9/15	
1. 染付牡丹蛸唐草らっきょう徳利 切込焼	
19C 1口	伊澤家C
2. 盆石「鎌倉」 石底墨書「鎌倉盆石」	
（享保10年）献上 1点	伊文
3. 盆石「かつらぎ山」 石底金蒔絵銘「かつらぎ山」 1点	伊文
4. 盆石「筑波根」 石底貼紙「青石（か□拾九號）」	
「祝ヶ崎石 盆石八」 1点	伊文
5. 盆石 青石「祝ヶ崎石」 石底貼紙「青石（か□拾九號）」	
「祝ヶ崎石 盆石八」 1点	伊文
6. 盆石「名取川石」 石底貼紙墨書「名取川石」 1点	伊文
7. 盆石「岩の蔭道」 石底金蒔絵銘「岩のかけ道」 1点	伊文
8. 盆石「壺の石ぶみ」 石底朱漆銘「壺乃石ふみ」 1点	伊文
9. 盆石「えぼし石」 石底金蒔絵銘「えぼし石」 1点	伊文
10. 盆石「こけむし路」 石底朱漆銘「こけむし路」 1点	伊文
11. 埋木細工 白鳥飾付ペーパーナイフ 石垣博作	
昭和 1点	仙台埋木細工同業会寄贈
12. 埋木細工 サラダフォーク・スプーン 石垣博作	
昭和 1組	仙台埋木細工同業会寄贈
13. 埋木細工 葉形銘々皿 黒川吉右衛門作	
昭和 5点	仙台埋木細工同業会寄贈
14. 埋木細工 亀置物 小竹彰作 昭和 1組	
	仙台埋木細工同業会寄贈
15. 埋木文庫 大正末～昭和初期 1合	安斎千代氏寄贈
16. 甕 堤焼 明治 1点	館蔵
17. 甕 堤焼 明治 1点	館蔵
18. 甕 堤焼 明治 1点	館蔵
19. 甕 堤焼 1点	館蔵
20. 甕 堤焼 明治 1点	館蔵
21. 壺 堤焼 明治 1点	館蔵
22. 甕（銀付） 堤焼 1点	館蔵

「伊万里焼と朝鮮陶磁器」 9/17～12/14	
1. 染付牡丹蛸唐草らっきょう徳利 切込焼	
江戸（19C） 1口	伊澤家C
2. 色絵草花文皿 古伊万里（有田）	
江戸（18C） 1枚	伊澤家C
3. 色絵菊鳳凰文皿 古伊万里（有田）	
江戸（18C～19C） 1枚	伊澤家C
4. 色絵花鳥文八角皿 古伊万里（有田）	
江戸（18C） 1枚	伊澤家C
5. 染付松竹梅蛸唐草文大皿 古伊万里（有田）	
江戸（18C） 1枚	伊澤家C
6. 染付松竹梅文十角鉢 古伊万里（有田）	
江戸（18C） 1枚	伊澤家C
7. 染付山水草花文菊花形盤 古伊万里（有田）	
底銘「福」（変形福字） 江戸（19C） 1枚	伊文

8. 染付花唐草丸文盤 古伊万里（有田）	
底銘「福」（変形福字） 江戸（19C前半） 1枚	伊文
9. 染付団龍菊流水文角皿 伊万里（有田）	
底銘「太明成化年製」 17～18C 5口	伊文
10. 白磁桜花形向付 伊万里（有田） 18C 8口	伊文
11. 染錦花鳥文広口大瓶 伊万里	
17～18C 2口1組	伊澤家C
12. 染錦唐花鳳凰文輪花鉢 伊万里（有田）	
「大明萬曆年製」 17～18C 1口	伊澤家C
13. 青磁染付草花文輪花鉢 伊万里（文字印あり）	
18～19C 1口	伊澤家C
14. 青磁平茶碗 銘「常盤」	
朝鮮・高麗（12～13C） 1口	有井C
15. 平茶碗 銘「清風」 朝鮮・李朝（16C頃） 1口	ゴトウC
16. 刷毛目三島茶碗 朝鮮・李朝（16C頃） 1口	有井C
17. 粉引茶碗 朝鮮・李朝（15～19C） 1口	有井C
18. 青井戸茶碗 銘「深山路」	
朝鮮・李朝（16～18C） 1口	有井C
19. 御本茶碗 朝鮮・李朝（17～18C） 1口	伊澤家C
20. 茶碗 銘「弦月」 朝鮮・李朝（17C） 1口	ゴトウC
21. 甕 堤焼 明治 1点	館蔵
22. 甕 堤焼 明治 1点	館蔵
23. 甕 堤焼 明治 1点	館蔵
24. 甕 堤焼 1点	館蔵
25. 甕 堤焼 明治 1点	館蔵
26. 壺 堤焼 明治 1点	館蔵
27. 甕（銀付） 堤焼 1点	館蔵

「三浦乾也のやきものとそば猪口」 12/16～2026.3/15	
1. 菊文茶碗 五代目尾上菊五郎好 三浦乾也 印銘「乾也」	
19C 1口	新井田C
2. 雪松文四方鉢 三浦乾也 銘「乾也」 19C 1口	新井田C
3. 陶製経筒写花入 三浦乾也 刻銘	
「明治十八年己酉五月六十五翁天禄堂乾也造」	
明治18年5月 1口	新井田C
4. 蓮形柄杓炉 三浦乾也 刻銘「明治十七年六月天禄堂乾也」	
明治17年6月 1合	新井田C
5. 都鳥文言問団子皿 三浦乾也 印銘（4枚）「乾也」「言問」	
箱蓋裏墨書「明治三十四年五月八日妻貞子と共に向島の桜の新樹を見にものしける時言問団子やの楼上にてこれをもとむ」 19C 5枚1組	新井田C
6. 染付草文猪口 伊万里 「福」	
18C前期～中期 1口	西川瑞國C
7. 染付竹に梅文猪口 伊万里 「大明年製」カ	
18C前期～中期 1口	西川瑞國C
8. 染付草花文猪口 伊万里 「福」 18C中頃 1口	西川瑞國C
9. 染付薄文猪口 伊万里 「福」 18C 1口	西川瑞國C
10. 染付松竹草花文猪口 伊万里 「大明化□」	
18C中頃～後半 1口	西川瑞國C
11. 染付片輪車文輪花猪口 伊万里 18C後半 1口	西川瑞國C
12. 染付菊文猪口 伊万里 18C後半 1口	西川瑞國C

13. 染付流水に菖蒲文猪口 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
14. 染付草文猪口 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
15. 染付蛸唐草文猪口 伊万里 18C後半 3口 西川瑞國C
16. 染付水辺に沢瀉文猪口 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
17. 染付若松文猪口 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
18. 染付花鳥文猪口 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
19. 染付竹梅文猪口 伊万里 18C後半 1口 西川瑞國C
20. 染付樹木文猪口 伊万里 18C後半～19C初 1口 西川瑞國C
21. 染付葡萄虫文（蔦）猪口 伊万里 18C後半～19C初 1口 西川瑞國C
22. 染付楼閣岩波水文猪口 伊万里 18C後半～19C初 1口 西川瑞國C
23. 染付竹林人物文猪口 伊万里 18C末～19C前半 1口 西川瑞國C
24. 染付花唐草文猪口 会津・蚕養窯 19C前期～中期 1口 西川瑞國C
25. 染付草花文猪口 伊万里 釉 19C前半 1口 西川瑞國C
26. 染付楼閣岩波水文猪口 伊万里 19C前半 4口 西川瑞國C
27. 染付矢羽文猪口 伊万里 18C後半～19C初 1口 西川瑞國C
28. 染付矢羽に桜文猪口 瀬戸美濃（銅版転写） 19C後半～20C初 1口 西川瑞國C
29. 染付桜に山形文猪口 瀬戸美濃（型紙刷） 近代 1口 西川瑞國C
30. 甕 堤焼 明治 1点 館蔵
31. 甕 堤焼 明治 1点 館蔵
32. 甕 堤焼 明治 1点 館蔵
33. 甕 堤焼 1点 館蔵
34. 甕 堤焼 明治 1点 館蔵
35. 壺 堤焼 明治 1点 館蔵
36. 甕（鏝付） 堤焼 1点 館蔵

茶道具

2025.3/4～6/8

1. 茶入 驢蹄口安達丸壺および付属品 1式 安達紀彦氏寄贈
2. 安達丸由緒書 遠藤允信筆 安達雲斎宛 慶応4年8月13日 1通 安達紀彦氏寄贈
3. 由緒書 遠藤允信筆 文久元年8月3日 1通 安達紀彦氏寄贈
4. 由緒書 安達雲斎宛 嘉永211月 1通 安達紀彦氏寄贈
5. 安達丸壺記 享保15年 1通 伊文
6. 茶碗 銘「弦月」 朝鮮・李朝（17C） 1口 ゴトウC
7. 禾目天目茶碗 中国・南宋（13C） 1口 伊澤家C
8. 梅形寄蓋物 三浦乾也 銘「乾也」 19C 1組 新井田C

6/10～9/15

1. 竹一重切花入 伊達綱村作 江戸前期 1口 平田道子氏寄贈

2. 割木瓜形水指 備前焼 銘「バン（大日如来） 応永三年七月日施主承慶入道」 応永3年 1合 館蔵
3. 象嵌青磁石榴雲文平茶碗 朝鮮・高麗（12～13C） 1口 有井C

9/17～12/14

1. 竹花入 銘「達磨」 清水道看作 佐久間立德画 安政2年以前作 1点 島田平八氏寄贈
2. 肥後焼茶入 江戸初期 1点 館蔵
3. 月に萩文黒楽茶碗 三浦乾也 刻銘「乾也」 幕末～明治 1口 新井田C

12/16～2026.1/19

1. 七草鳴鶏図時絵茶箱 銘「太郎月」「松立斎」 江戸後期 1合 館蔵
2. 乾山写鶴文黒楽茶碗 三浦乾也作 彫銘「乾也」 19C 1口 新井田C
3. 鶴象嵌蓋置 中川浄益作 現代 1口 島野氏寄贈
4. 唐松文蓋置 中川浄益作 現代 1口 島野氏寄贈

1/21～2/15

1. 松千鳥大棗 一瓢斎作 現代 1口 佐藤宗鶴C
2. 壬午香合 蒲池窯 現代 1口 佐藤宗鶴C
3. 三島写福俵茶碗 永楽善五郎作 現代 1口 島野氏寄贈

2/17～3/15

1. 茶入 高取 14代亀井味楽作 現代 1 佐藤宗鶴C
2. 茶碗 黒楽 8代吉向十三軒作 現代 1口 佐藤宗鶴C
3. 祥瑞胴締水指 真葛香斎作 現代 1口 島野氏寄贈
4. 棗 登亀朱イジ塗大平棗 川端近左作 のぼりがめ 現代 1口 佐藤宗鶴C
5. 菓子器 金箔亀甲盆 川瀬表完作 現代 1個 佐藤宗鶴C

古人形

「石橋コレクション」 2025.3/4～4/20

1. 駄菓子模型寄贈目録 石橋幸著作 昭和37年11月 1冊 石橋C
2. 駄菓子図譜 石橋幸作筆 昭和37年11月 1冊 石橋C
3. 仙台駄菓子づくし 石橋幸作画 昭和 1枚 三原良吉C
4. 駄菓子風俗人形 朝鮮飴売り 石橋幸作 昭和 1体 石橋C
5. 駄菓子風俗人形 猫飴売り 石橋幸作 昭和 1体 石橋C
6. 駄菓子風俗人形 たすき飴売り 石橋幸作 昭和 1体 石橋C
7. 駄菓子風俗人形 お天気や 石橋幸作 昭和 1体 石橋C
8. 駄菓子風俗人形 メリケンパン売り 石橋幸作 昭和 1体 石橋C
9. 信仰駄菓子 兎らくがん 石橋幸作 昭和 1点 石橋C
10. 信仰駄菓子 藤団子 石橋幸作 昭和 1点 石橋C
11. 信仰駄菓子 だるまあめ 石橋幸作 昭和 2点 石橋C

12.	信仰駄菓子	鳩ぱん	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	51.	お茶請駄菓子	大かりんとう	青森県	石橋幸作	
13.	信仰駄菓子	正月用の餅せんべい	石橋幸作					昭和	1点			石橋C
		昭和	3点			石橋C	52.	お茶請駄菓子	ひねりこ	岩手県	石橋幸作	
14.	信仰駄菓子	盆落雁	石橋幸作	昭和	1点	石橋C		昭和	2点			石橋C
15.	信仰駄菓子	鳩落雁	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	53.	お茶請駄菓子	花落雁	岩手県	石橋幸作	
16.	食玩駄菓子	めかねぱん	石橋幸作	昭和	1点	石橋C		昭和	2点			石橋C
17.	食玩駄菓子	雲平細工	八百屋もの	石橋幸作			54.	お茶請駄菓子	麦こがし	福島県	石橋幸作	
		昭和	1組			石橋C		昭和	1点			石橋C
18.	食玩駄菓子	筆あめ	石橋幸作	昭和	2点	石橋C	55.	お茶請駄菓子	木の葉ぱん	福島県	石橋幸作	
19.	食玩駄菓子	寒天なり	石橋幸作	昭和	1点	石橋C		昭和	1点			石橋C
20.	食玩駄菓子	豊年団子	石橋幸作	昭和	1組	石橋C	参考 石橋屋外観（写真パネル）					
21.	食玩駄菓子	吹きあめ	石橋幸作	昭和	2点	石橋C	令和5年3月撮影 1枚 原資料：仙台市歴史民俗資料館蔵					
22.	食玩駄菓子	しゃぱん菓子	石橋幸作	昭和	2点	石橋C	参考 石橋屋の店内（写真パネル）					
23.	食玩駄菓子	しんねり	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	令和5年3月撮影 1枚 原資料：仙台市歴史民俗資料館蔵					
24.	食玩駄菓子	ロシヤ人の一つかみ	石橋幸作				「堤人形と三春人形」 4/22～6/15					
		昭和	1点			石橋C	1.	堤人形	熊と金太郎	江戸後期	1点	館蔵
25.	菓駄菓子	焼酒ポンポン	石橋幸作	昭和	4点	石橋C	2.	堤人形	山姥と金太郎	江戸後期	1点	館蔵
26.	菓駄菓子	肉桂木	石橋幸作	昭和	2組	石橋C	3.	堤人形	蛸と子供	江戸後期	1点	本出保治郎C
27.	菓駄菓子	生姜切り	石橋幸作	昭和	2点	石橋C	4.	堤人形	火焰太鼓	江戸後期	1点	本出保治郎C
28.	菓駄菓子	萩花糖	石橋幸作	昭和	1組	石橋C	5.	堤人形	熊と金太郎	江戸後期	1点	本出保治郎C
29.	菓駄菓子	あぶせんべい	石橋幸作	昭和	1組	石橋C	6.	堤人形	うさぎと唐子	江戸後期	1点	本出保治郎C
30.	菓駄菓子	てんぼ	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	7.	堤人形	騎者	江戸後期	1点	本出保治郎C
31.	菓駄菓子	淡雪	石橋幸作	昭和	2点	石橋C	8.	堤人形	武将	江戸後期	1点	本出保治郎C
32.	道中駄菓子	志ほがま	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	9.	堤人形	傘持ち	江戸後期	1点	本出保治郎C
33.	道中駄菓子	雁月	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	10.	堤人形	茶摘み	江戸後期	1点	本出保治郎C
34.	道中駄菓子	明烏	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	11.	堤人形	見立琴高仙人	江戸後期	1点	本出保治郎C
35.	道中駄菓子	かめのこゆべし	石橋幸作				12.	堤人形	衣通姫	江戸後期	1点	本出保治郎C
		昭和	1点			石橋C	13.	堤人形	象乗り唐子	江戸後期	1点	足立孔C
36.	道中駄菓子	八戸煎餅	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	14.	堤人形	騎射	江戸後期	1点	足立孔C
37.	道中駄菓子	かりんとう	石橋幸作	昭和	2点	石橋C	15.	堤人形	唄稽古	江戸後期	1点	足立孔C
38.	道中駄菓子	桜棒	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	16.	三春人形	金太郎	江戸後期	1点	本出保治郎C
39.	道中駄菓子	なりと餅	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	17.	三春人形	熊乗り金太郎	江戸後期	1点	本出保治郎C
40.	道中駄菓子	おそごれ	石橋幸作	昭和	2点	石橋C	18.	三春人形	金太郎と太鼓	江戸後期	1点	本出保治郎C
41.	道中駄菓子	きつね面	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	19.	三春人形	鯛乗り金太郎	江戸後期	1点	本出保治郎C
42.	道中駄菓子	五家宝	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	20.	三春人形	大名行列	江戸後期	1点	本出保治郎C
43.	道中駄菓子	八木餅	石橋幸作	昭和	1点	石橋C	21.	三春人形	大名行列	江戸後期	1点	本出保治郎C
44.	お茶請駄菓子	豆糖	山形県	石橋幸作			22.	三春人形	風俗三態（若衆）	江戸後期	1点	足立孔C
		昭和	1点			石橋C	23.	三春人形	風俗三態（若衆）	江戸後期	1点	足立孔C
45.	お茶請駄菓子	殿中おこし	山形県	石橋幸作			24.	三春人形	鷹匠	江戸後期	1点	足立孔C
		昭和	1点			石橋C	25.	三春人形	刀持ち	江戸後期	1点	足立孔C
46.	お茶請駄菓子	カステラ	秋田県	石橋幸作			26.	三春人形	女暫	江戸後期	1点	足立孔C
		昭和	1点			石橋C	27.	三春人形	傘を差す女	江戸後期	1点	足立孔C
47.	お茶請駄菓子	かりんとう	秋田県	石橋幸作			28.	三春人形	風俗三態（女）	江戸後期	1点	足立孔C
		昭和	1点			石橋C	29.	三春人形	象乗り	江戸後期	1点	足立孔C
48.	お茶請駄菓子	げんこつ	青森県	石橋幸作			「堤人形と花巻人形」 6/17～9/23					
		昭和	1点			石橋C	1.	堤人形	花車	江戸後期	1点	館蔵
49.	お茶請駄菓子	オランダ煎餅	青森県	石橋幸作			2.	堤人形	うちわ	江戸後期	1点	本出保治郎C
		昭和	1点			石橋C	3.	堤人形	犬抱き	江戸後期	1点	本出保治郎C
50.	お茶請駄菓子	ほし餅	青森県	石橋幸作			4.	堤人形	石橋	江戸後期	1点	本出保治郎C
		昭和	1組			石橋C						

5. 堤人形	犬ひき花魁	江戸後期	1点	本出保治郎C
6. 堤人形	針箱	江戸後期	1点	本出保治郎C
7. 堤人形	花車	江戸後期	1点	本出保治郎C
8. 堤人形	達磨持ちお福	江戸後期	1点	足立孔C
9. 堤人形	坐美人	江戸後期	1点	足立孔C
10. 堤人形	三味線弾き	江戸後期	1点	足立孔C
11. 堤人形	道成寺	江戸後期	1点	足立孔C
12. 花巻人形	花車	江戸後期	1点	本出保治郎C
13. 花巻人形	鯛車	江戸後期	1点	本出保治郎C
14. 花巻人形	弁財天	江戸後期	1点	本出保治郎C
15. 花巻人形	三味線弾き	江戸後期	1点	本出保治郎C
16. 花巻人形	琴引き	江戸後期	1点	本出保治郎C
17. 花巻人形	高砂 翁	江戸後期	1点	本出保治郎C
18. 花巻人形	高砂 嫗姫	江戸後期	1点	本出保治郎C
19. 花巻人形	甕割り	江戸後期	1点	本出保治郎C
20. 花巻人形	衝立美人	江戸後期	1点	本出保治郎C
21. 花巻人形	鳳凰	江戸後期	1点	本出保治郎C
22. 花巻人形	水汲み	江戸後期	1点	本出保治郎C
23. 花巻人形	うちわ	江戸後期	1点	本出保治郎C
24. 花巻人形	道成寺	江戸後期	1点	足立孔C

「芝居と東北の古人形」 9/25～12/14

1. 三春人形	弁慶と静御前	江戸後期	1点	本出保治郎C
2. 三春人形	道成寺	江戸後期	1点	本出保治郎C
3. 三春人形	小浪	江戸後期	1点	本出保治郎C
4. 三春人形	義経	江戸後期	1点	本出保治郎C
5. 三春人形	和藤内	江戸後期	1点	本出保治郎C
6. 三春人形	力弥	江戸後期	1点	本出保治郎C
7. 堤人形	油坊主	江戸後期	1点	本出保治郎C
8. 堤人形	静御前	江戸後期	1点	本出保治郎C
9. 堤人形	狐忠信	江戸後期	1点	本出保治郎C
10. 堤人形	道成寺	江戸後期	1点	本出保治郎C
11. 堤人形	祇園一力茶屋	江戸後期	1点	本出保治郎C
12. 堤人形	道成寺	江戸後期	1点	本出保治郎C
13. 堤人形	道成寺	江戸後期	1点	足立孔C
14. 堤人形	石橋	江戸後期	1点	足立孔C
15. 堤人形	政岡	江戸後期	1点	足立孔C
16. 花巻人形	和藤内	江戸後期	1点	本出保治郎C
17. 花巻人形	斧定九郎	江戸後期	1点	本出保治郎C
18. 花巻人形	大星由良之助	江戸後期	1点	本出保治郎C
19. 相良人形	火の用心	江戸後期	1点	本出保治郎C
20. 相良人形	勘平	江戸後期	1点	足立孔C
21. 相良人形	狐忠信	江戸後期	1点	足立孔C

「干支の人形」 12/16～2026. 3/15

1. 相良人形	佐佐木高綱	江戸後期	1点	館蔵
2. 堤人形	曲馬 碁盤乗り	江戸後期	1点	本出保治郎C
3. 三春人形	巴御前	江戸後期	1点	本出保治郎C
4. 三春人形	騎馬武者	江戸後期	1点	本出保治郎C
5. 花巻人形	敦盛	江戸後期	1点	本出保治郎C
6. 三春駒	現代	1個		柴田益弘氏寄贈

7. 木下駒	現代	1個		柴田益弘氏寄贈
--------	----	----	--	---------

「年中行事と東北の古人形」 12/16～2026. 2/15

1. 相良人形	獅子舞	江戸後期	1点	本出保治郎C
2. 相良人形	天神	江戸後期	1点	足立孔C
3. 相良人形	大黒 俵かつぎ	江戸後期	1点	足立孔C
4. 相良人形	恵比寿大黒 鯛釣り	江戸後期	1点	足立孔C
5. 相良人形	三番叟	江戸後期	1点	足立孔C
6. 相良人形	三番叟	江戸後期	1点	足立孔C
7. 相良人形	獅子舞	江戸後期	1点	足立孔C
8. 相良人形	羽子板	江戸後期	1点	足立孔C
9. 堤人形	重ね餅	江戸後期	1点	館蔵
10. 堤人形	獅子舞	江戸後期	1点	本出保治郎C
11. 堤人形	堂内天神	江戸後期	1点	本出保治郎C
12. 堤人形	羽子板	江戸後期	1点	本出保治郎C
13. 堤人形	重ねもち	江戸後期	1点	本出保治郎C
14. 堤人形	大黒と二股大根	江戸後期	1点	足立孔C
15. 三春人形	牛乗り天神	江戸後期	1点	本出保治郎C
16. 三春人形	天神	江戸後期	1点	本出保治郎C
17. 三春人形	三番叟	江戸後期	1点	本出保治郎C
18. 三春人形	大黒	江戸後期	1点	本出保治郎C
19. 三春人形	大黒	江戸後期	1点	本出保治郎C
20. 三春人形	恵比寿	江戸後期	1点	本出保治郎C
21. 三春人形	恵比寿	江戸後期	1点	本出保治郎C
22. 三春人形	恵比寿	江戸後期	1点	本出保治郎C
23. 花巻人形	大黒	江戸後期	1点	本出保治郎C
24. 花巻人形	敦盛	江戸後期	1点	本出保治郎C
25. 花巻人形	天神	江戸後期	1点	本出保治郎C
26. 花巻人形	重ね餅	江戸後期	1点	本出保治郎C
27. 花巻人形	獅子舞	江戸後期	1点	本出保治郎C
28. 花巻人形	恵比寿	江戸後期	1点	本出保治郎C

「年中行事と東北の古人形」 2/17～3/15

1. 堤人形	堂内天神	江戸後期	1点	本出保治郎C
2. 三春人形	天神	江戸後期	1点	本出保治郎C
3. 花巻人形	大黒	江戸後期	1点	本出保治郎C
4. 花巻人形	恵比寿	江戸後期	1点	本出保治郎C
5. 三春人形	雛	江戸後期	1点	本出保治郎C
6. 三春人形	雛	江戸後期	1点	本出保治郎C
7. 三春人形	五人囃子 笛	江戸後期	1点	本出保治郎C
8. 三春人形	五人囃子 小鼓	江戸後期	1点	本出保治郎C
9. 三春人形	男雛	江戸後期	1点	足立孔C
10. 三春人形	女雛	江戸後期	1点	足立孔C
11. 三春人形	五人囃子 太鼓	江戸後期	1点	足立孔C
12. 三春人形	五人囃子	江戸後期	1点	足立孔C
13. 三春人形	五人囃子	江戸後期	1点	足立孔C
14. 堤人形	雛	江戸後期	1点	本出保治郎C
15. 堤人形	雛	江戸後期	1点	本出保治郎C
16. 堤人形	五人囃子 太鼓	江戸後期	1点	本出保治郎C
17. 堤人形	雛 女雛	江戸後期	1点	本出保治郎C
18. 堤人形	雛 男雛	江戸後期	1点	本出保治郎C

19.	堤人形	五人囃子	小鼓	江戸後期	1点	本出保治郎C
20.	堤人形	五人囃子	地謡	江戸後期	1点	本出保治郎C
21.	堤人形	雛	男雛	江戸後期	1点	足立孔C
22.	堤人形	雛	女雛	江戸後期	1点	足立孔C
23.	花巻人形	五人囃子	太鼓	江戸後期	1点	本出保治郎C
24.	花巻人形	五人囃子	笛	江戸後期	1点	本出保治郎C
25.	花巻人形	五人囃子	謡	江戸後期	1点	本出保治郎C
26.	花巻人形	雛		江戸後期	1点	本出保治郎C
27.	花巻人形	雛		江戸後期	1点	本出保治郎C
28.	花巻人形	五人囃子	大鼓	江戸後期	1点	本出保治郎C
29.	相良人形	雛		江戸後期	1点	館蔵
30.	相良人形	雛		江戸後期	1点	館蔵
31.	相良人形	雛		江戸後期	1点	足立孔C
32.	相良人形	雛		江戸後期	1点	足立孔C
33.	相良人形	五人囃子	小鼓	江戸後期	1点	足立孔C
34.	相良人形	五人囃子		江戸後期	1点	足立孔C

コレクション展示室Ⅱ

「博物館で星をみる」 2025.2/26～4/20

1.	日輪図	伊達綱村筆	江戸中期（17～18C）	1幅	伊文
2.	紫式部図	伊達吉村筆	江戸中期（18C）	1幅	伊澤家C
3.	文魁星図	菊田井洲筆	江戸後期（19C）	1幅	館蔵
4.	惣士百五十石以上指小旗幕之図		江戸後期（18～19C）	2巻のうち1巻	後藤家資料
5.	白地赤乱星旗	江戸（17～19C）	1旒		小野家資料（2/26～3/23）
6.	紫地白三日月旗	伝江戸前期（17C）	1旒		個人蔵（3/25～4/20）
7.	伊達政宗甲冑像	狩野探幽筆	江戸初期（17C）	1幅	伊文
8.	性山公治家記録 卷之一	永禄10年8月3日条			元禄16年編纂 1冊 伊文
9.	天文図屏風	名取春仲筆	江戸後期（19C）	6曲1隻	館蔵
10.	陸奥仙台天象測驗五行之図	朴沢直好筆	寛政4年	1枚	朴沢家資料
11.	仙台暦	安政元年～明治2年	10冊		報恩会
12.	西公園の仙台市天文台（パネル）		平成19年以前	1枚	原本は高橋玲子氏寄贈

「小池曲江特集」 4/22～6/22

1.	松に寿帯鳥図	松林瑤江筆	江戸後期	1幅	館蔵
2.	海棠に白頭翁図	小池曲江筆	寛政12年	1幅（双幅のうち）	個人蔵
3.	桃に寿帯鳥図	小池曲江筆	寛政12年	1幅（双幅のうち）	個人蔵
4.	孔雀図	小池曲江筆	寛政6年	1幅	館蔵
5.	桐に鳳凰図	小池曲江筆	文政4年	1幅	個人蔵
6.	西園雅集図	小池曲江筆	文化15年	1幅	個人蔵
7.	三皇図	小池曲江筆	文化3年	1幅	社会福祉法人共生福祉会蔵
8.	玉卮弾琴図	小池曲江筆	文化6年	1幅	個人蔵

9.	董奉図	小池曲江筆	文政12年	1幅	個人蔵
10.	羅漢に龍図	小池曲江筆	天保8年	1幅	館蔵
11.	『莫逆閑友』	小池曲江画	天保8年	1冊	館蔵
12.	一丘一岳友	小池曲江筆	天保12年	1冊	個人蔵

「角懸家資料特集—模写や写生図、画稿にみる角懸鹿谷の画業—」
11/18～2026.2/15

1.	草虫図模写	角懸鹿谷	明治25年	1幅	角懸家資料
2.	虎溪三笑図模写	角懸鹿谷	明治25年頃	1枚	角懸家資料
3.	山水図模写	角懸鹿谷	明治（19C）	1幅	角懸家資料
4.	『李熙泰画縮写』	角懸鹿谷	明治（19C）	1冊	角懸家資料
5.	『古人筆妙抄』	角懸鹿谷	明治（19C）	1冊	角懸家資料
6.	草花昆虫図巻	角懸鹿谷	明治（19C）	1巻	角懸家資料
7.	牡丹・山桜図	角懸鹿谷	明治（19C）	1幅	角懸家資料
8.	蓮に白鷺図	角懸鹿谷	明治（19C）	双幅	角懸家資料
9.	蓮に白鷺図（画稿）	角懸鹿谷	明治（19C）	3枚	角懸家資料
10.	蓮に白鷺図（画稿）	角懸鹿谷	明治（19C）	1幅	角懸家資料
11.	蓮に白鷺図模写	角懸鹿谷	明治（19C）	1枚	角懸家資料
12.	山水図扇面	川村雨谷	明治23年	1握	角懸家資料
13.	蓮図扇面	川村雨谷	明治24年	1握	角懸家資料
14.	山水図（画稿）〔伝角懸鹿谷絶筆〕	角懸鹿谷	明治28年	1枚	角懸家資料

「甘柿舎コレクションの絵画」 2/17～4/5

1.	雲居希膺像	正保3年	1幅		甘柿舎C（個人蔵）
2.	文殊菩薩像	清原雪信筆	江戸前期（17C）	1幅	甘柿舎C（個人蔵）
3.	楊柳観音像	浦上春琴筆	文政10年	1幅	甘柿舎C（個人蔵）
4.	牟礼高松図	狩野探幽筆	寛文3年	1幅	甘柿舎C（個人蔵）
5.	黄石公・張良図	原在中筆	江戸後期（19C）	双幅	甘柿舎C（個人蔵）
6.	煙霞山水図	東東洋筆	天保5年	3幅対	甘柿舎C（個人蔵）
7.	山水図	頼山陽筆	江戸後期（19C）	1幅	甘柿舎C（個人蔵）
8.	山水図	野呂介石筆	文政6年	1幅	甘柿舎C（個人蔵） （参考）極（野呂介石筆「山水図」の鑑定書）菅井梅閑筆
9.	山水図	川村雨谷筆	明治32年	1幅	甘柿舎C（個人蔵）
10.	海棠に白頭翁図	小池曲江筆	江戸後期（19C）	1幅	甘柿舎C（個人蔵）
11.	花鳥図（右幅）	遠藤速雄筆	明治40年	1幅	甘柿舎C（個人蔵）
12.	花鳥図（左幅）	遠藤速雄筆	明治40年	1幅	甘柿舎C（個人蔵）

浮世絵

「初代豊国と三代豊国」 2025. 2/26～6/15

1. 沢村宗十郎 一代の大当り狂言 よりかね さつま源五兵へ
梅のよし兵へ 初代歌川豊国画
寛政末期 竪大判 1 枚 阿部次郎 C
2. 身振絵（とんび） 初代歌川豊国画
文化 6 年 竪大判 1 枚 阿部次郎 C
3. 身振絵（からす） 初代歌川豊国画
文化 6 年 竪大判 1 枚 阿部次郎 C
4. 鶯の介科 初代歌川豊国画
文化 6 年 竪大判 1 枚 阿部次郎 C
5. 猫の介科 初代歌川豊国画
文化 6 年 竪大判 1 枚 阿部次郎 C
6. 蛙の介科 初代歌川豊国画
文化 6 年 竪大判 1 枚 阿部次郎 C
7. 亀の介科 初代歌川豊国画
文化 6 年 竪大判 1 枚 阿部次郎 C
8. 今やう娘七小町 草紙洗小まち 初代歌川豊国画
文化中期 竪大判 1 枚 和泉幸一郎 C
9. ぬれ髪長五郎〔中村大吉〕・はなれ駒長吉〔岩井半四郎〕
初代歌川豊国画 文化13年 大判 2 枚続 大宮司雅之輔 C
10. 高尾〔瀬川菊之丞〕・よりかね〔岩井半四郎〕
初代歌川豊国画 文政 4 年 大判 2 枚続 大宮司雅之輔 C
11. （富士見行列） 初代歌川豊国画
寛政後期 大判 3 枚続 阿部次郎 C
12. 曾我兄弟夜討十番切之図 初代歌川豊国画
寛政後期 大判 3 枚続 和泉幸一郎 C
13. 勝景鏡 三廻 歌川国貞（三代豊国）画
文政中期 竪大判 1 枚 和泉幸一郎 C
14. 思事鏡写絵 歌川国貞（三代豊国）画
文政期 竪大判 1 枚 和泉幸一郎 C
15. 浮世名異女図会 江戸 町芸者 両国夕涼
歌川国貞（三代豊国）画 文政期 竪大判 1 枚 阿部次郎 C
16. 東都月の名どころ 新地の名月 歌川国貞（三代豊国）画
江戸後期 竪大判 1 枚 大宮司雅之輔 C
17. 東都月の名所 両国の夏の月 歌川国貞（三代豊国）画
江戸後期 竪大判 1 枚 大宮司雅之輔 C
18. 美人好衣裳 歌川国貞（三代豊国）画
江戸後期 大判 1 枚 和泉幸一郎 C
19. 本朝丸網五郎成田山之御利益ニ而危一命ヲ助ルノ処
歌川国貞（三代豊国）画 嘉永 4 年 大判 3 枚続
大宮司雅之輔 C
20. 極暑あそび 歌川国貞（三代豊国）画
嘉永 5 年 大判 3 枚続 大宮司雅之輔 C
21. 勸進大相撲之図 歌川国貞（三代豊国）画
嘉永 6 年 大判 3 枚続 阿部次郎 C
22. 秋の庭ゆかりの松風 歌川国貞（三代豊国）画
安政元年 大判 3 枚続 大宮司雅之輔 C
23. 江口旅館海辺眺望図 歌川国貞（三代豊国）画
万延元年 大判 3 枚続 大宮司雅之輔 C

24. 梅がはる 歌川国貞（三代豊国）画

嘉永期 大判 3 枚続

大宮司雅之輔 C

「遊び絵特集」 6/17～9/15

1. みぶり絵（とんび） 初代歌川豊国画
文化 6 年 竪大判 1 枚 阿部次郎 C
2. みぶり絵（さぼてん） 初代歌川豊国画
文化 6 年 竪大判 1 枚 阿部次郎 C
3. みぶり絵（蟹の介科） 初代歌川豊国画
文化 6 年 竪大判 1 枚 阿部次郎 C
4. みぶり絵（てあそび白引猿の介科） 初代歌川豊国画
文化 6 年 竪大判 1 枚 阿部次郎 C
5. 即興かげぼし尽し うさぎ・鉢植の福寿草
初代歌川広重画 天保11～13年 竪大判 1 枚 館蔵
6. 即興かげぼし尽し 岩に雁・ねこ 初代歌川広重画
天保11～13年 竪大判 1 枚 館蔵
7. 即興かげぼし尽し ふじの山・らんかんぎぼし（欄干擬宝珠）
初代歌川広重画 天保11～13年 竪大判 1 枚 館蔵
8. 即興かげぼし尽し みみづく・まつたけ 初代歌川広重画
天保11～13年 竪大判 1 枚 館蔵
9. 即興かげぼし尽し 塩引さけの魚・茶がま 初代歌川広重画
天保11～13年 竪大判 1 枚 館蔵
10. 即興かげぼし尽し きりことふろう（切子燈籠）・つる
初代歌川広重画 天保11～13年 竪大判 1 枚 館蔵
11. 即興かげぼし尽し こんろにきびせう・かんちろり
初代歌川広重画 天保11～13年 竪大判 1 枚 館蔵
12. 即興かげぼし尽し 入ふね・茶わんちゃ台 初代歌川広重画
天保11～13年 竪大判 1 枚 館蔵
13. 即興かげぼし尽し 石燈籠・鷹にとまり木 初代歌川広重画
天保11～13年 竪大判 1 枚 館蔵
14. 即興かげぼし尽し 根上りのまつ・梅に鶯 初代歌川広重画
天保11～13年 竪大判 1 枚 館蔵
15. 其面影程能写絵 金魚にひごいっ子 獵人にたぬき
歌川国芳画 弘化 4 ～嘉永 4 年 竪大判 2 枚組 館蔵
16. 其面影程能写絵 たいこもち 弁けい 歌川国芳画
弘化 4 ～嘉永 4 年 竪大判 2 枚組 館蔵
17. 其面影程能写絵 えびにあかがひ おかづり
歌川国芳画 弘化 4 ～嘉永 4 年 竪大判 2 枚組 館蔵
18. 有卦絵 二代歌川国盛画
弘化 3 年 竪大判 1 枚 和泉幸一郎 C
19. 青物づくし はんじもの 歌川重宣（二代広重）画
弘化 4 年～嘉永 5 年 竪大判 1 枚 館蔵
20. 錦絵 大阪御陣雪中大合戦組上五枚続 無款
明治27年 大判竪 1 枚（五枚組） 館蔵
21. 錦絵 大阪御陣雪中大合戦組上五枚続 無款
明治27年 大判竪 1 枚（五枚組） 館蔵
22. 錦絵 大阪御陣雪中大合戦組上五枚続 無款
明治27年 大判竪 1 枚（五枚組） 館蔵
23. 錦絵 大阪御陣雪中大合戦組上五枚続 無款
明治27年 大判竪 1 枚（五枚組） 館蔵

24. 錦絵 大阪御陣雪中大合戦組上五枚続 無款
明治27年 大判 1 枚（五枚組） 館蔵
- 「明治の浮世絵風景画」 9/17～12/14
1. 東京小梅曳船夜図 小林清親画
明治 9 年 横大判 錦絵 館蔵
2. 旧本丸雪晴 小林清親画 明治10年 横大判 錦絵 館蔵
3. 東京両国百本杭眺之図 小林清親画
明治12年 横大判 錦絵 館蔵
4. 今戸有明楼之景 小林清親画
明治12年 横大判 錦絵 大宮司雅之輔 C
5. 道灌山夕日暮 小林清親画 明治12年 横大判 錦絵 館蔵
6. 御厩橋之図 小林清親画
明治12～14年 横大判 錦絵 大宮司雅之輔 C
7. 赤坂紀伊国坂 小林清親画 明治13年
横大判 錦絵 大宮司雅之輔 C
8. 茶の水雪 小林清親画 明治13年 横大判 錦絵 館蔵
9. 三ツ又永代橋遠景 小林清親画
明治13年 横大判 錦絵 阿部次郎 C
10. 常盤橋内紙幣寮之図 小林清親画
明治13年 横大判 錦絵 大宮司雅之輔 C
11. 大川端石原橋 小林清親画 明治13年 横大判 錦絵 館蔵
12. 万代橋朝日出 小林清親画
明治13年 横大判 錦絵 大宮司雅之輔 C
13. 九段坂五月夜 小林清親画
明治13年 横大判 錦絵 阿部次郎 C
14. 大森朝乃海 小林清親画 明治13年 横大判 錦絵 館蔵
15. 浅草田甫太郎稲荷 小林清親画
明治13年頃 横大判 錦絵 阿部次郎 C
16. 神田川夕景 小林清親画
明治14年 横大判 錦絵 大宮司雅之輔 C
17. 多目伊希 小林清親画 明治14年 横大判 錦絵 館蔵
18. 第二回内勸業博覧会内五角堂 小林清親画
明治14年 横大判 錦絵 館蔵
19. 東京名所海運橋五階造真図 東京三井組ハウス
歌川国輝（二代）画 明治 5 年 大判 3 枚続
大宮司雅之輔 C
20. 東京名所之内 石築万世橋盛景 歌川国輝（二代）画
明治 7 年 大判 3 枚続 大宮司雅之輔 C
21. 東京名勝之内 高輪蒸気車鉄道全図 歌川国輝（二代）画
年代不詳 大判 3 枚続 和泉幸一郎 C
22. 東京名所京橋鉄道馬車往復煉瓦家ノ図 歌川広重（三代）画
明治15年 大判 3 枚続 大宮司雅之輔 C
23. 東京名所両国橋之真景 歌川広重（三代）画
年代不詳 大判 3 枚続 大宮司雅之輔 C
24. 東京横浜蒸気車鉄道之図 歌川広重（三代）画
年代不詳 大判 3 枚続 大宮司雅之輔 C
- 「相撲絵・死絵特集」 12/16～2026. 3/15
1. 谷風・小野川立合いの図 勝川春章画 天明年間 大倍判
館蔵（12/16～2026. 2/1）
2. 玉垣額之助 勝川春英画 文化年間 豎大判 1 枚
和泉幸一郎 C
3. 四賀峯音吉 喜多川月麿画 文政 2 年頃 色紙判
阿部次郎 C（12/16～2026. 2/1）
4. 頂仙之助 二代歌川豊国画
文政末～天保前期 豎大判 1 枚 阿部次郎 C
5. 荒井崎金太郎 二代歌川豊国画
文政末～天保前期 豎大判 1 枚 阿部次郎 C
6. 鏡岩浜之助 初代歌川国貞画
天保年間 豎大判 1 枚 阿部次郎 C
7. 小柳・秀の山 初代歌川国貞画
天保年間 豎大判 1 枚 阿部次郎 C
8. 小柳・荒馬 年寄境川・行事式守鬼一郎 初代歌川国貞画
弘化年間 大判 3 枚続 阿部次郎 C
9. 秀ノ山雷五郎 三代歌川豊国画
天保14年頃 豎大判 1 枚 三原良吉 C
10. 勧進大相撲興行之図 三代歌川豊国画
安政 5 年 大判 3 枚続 阿部次郎 C
11. 国見山・玉の戸 伊勢ノ海・式守錦太夫 二代歌川国輝画
慶応 3 年 大判 3 枚続 ゴトウ C
12. 綾瀬川・小柳 玉垣・式守与太夫 二代歌川国輝画
明治 3 年 大判 3 枚続 大宮司雅之輔 C
13. 五代目市村竹之丞の死絵 無款
嘉永 4 年 豎大判 1 枚 阿部次郎 C
14. 四代目中村歌右衛門の死絵 無款
嘉永 5 年 豎大判 1 枚 阿部次郎 C
15. 八代目市川団十郎の死絵 無款
嘉永 7 年 豎大判 1 枚 阿部次郎 C
16. 八代目市川団十郎の死絵 無款
嘉永 7 年 豎大判 1 枚 阿部次郎 C
17. 八代目市川団十郎の死絵 無款
嘉永 7 年 豎大判 1 枚 和泉幸一郎 C
18. 八代目市川団十郎・初代坂東しうか・三代目嵐音八の
死絵 無款 安政 2 年 豎大判 1 枚 大宮司雅之輔 C
19. 初代坂東しうかの死絵 無款
安政 2 年 豎大判 1 枚 阿部次郎 C
20. 初代坂東しうかの死絵 無款
安政 2 年 豎大判 1 枚 和泉幸一郎 C
21. 初代坂東しうかの死絵 無款
安政 2 年 豎大判 1 枚 和泉幸一郎 C
22. 初代坂東しうかの死絵 無款
安政 2 年 豎大判 1 枚 和泉幸一郎 C
23. 七代目市川海老蔵の死絵 無款
安政 6 年 豎大判 1 枚 阿部次郎 C
24. 七代目市川海老蔵の死絵 無款
安政 6 年 豎大判 1 枚 阿部次郎 C
25. 勧進大相撲土俵入之図 歌川国芳画
嘉永年間 大判 3 枚続 大宮司雅之輔 C（2/3～3/15）
26. 千年川音松 喜多川月麿画
文化 4～6 年 色紙判 阿部次郎 C（2/3～3/15）

国指定文化財の公開

当館は昭和50年から、文化財保護法第48条に基づく文化庁長官による勧告及び承認による国宝・重要文化財の公開館に指定されている。これは、広く全国の人々に文化財を公開し、文化の向上に資するために設けられた制度で、独立行政法人国立博物館をはじめ、全国の各地域ごとに14館が公開館として指定されている。当館は、東北地方における主要館の一つとして位置づけられており、仙台市内のみならず東北地方の国宝・重要文化財が公開の対象となり得る。

本年度の承認による出品を行った文化財は下記のとおりである。

1. 重要文化財 銅鏡 10面
山形県 月山神社・出羽神社・湯殿山神社蔵
2. 重要文化財 銅造懸仏及び銅鏡 14面
宮城県 熊野那智神社蔵
3. 重要文化財 太刀（銘備州長船住義光・建武四年十二月） 1口
宮城県 亀岡八幡宮蔵

特別展・企画展

企画展

「新収蔵品展 2017-2024」

会 期 令和7年3月22日(土)～5月11日(日)
開催日数 45日
観覧者数 17,378人(1日平均約386人)
観 覧 料 常設展料金 一般・大学生460円(360円)、
高校生230円(180円)、小・中学生110円
(90円)
※()内は30名以上の団体料金
主 催 仙台市博物館
後 援 河北新報社、毎日新聞仙台支局、朝日新聞
仙台総局、読売新聞東北総局、産経新聞
仙台支局、日本経済新聞社仙台支局、
仙台リビング新聞社、NHK仙台放送局、
t b c東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、
k h b東日本放送、エフエム仙台、
仙台シティエフエム ラジオ3

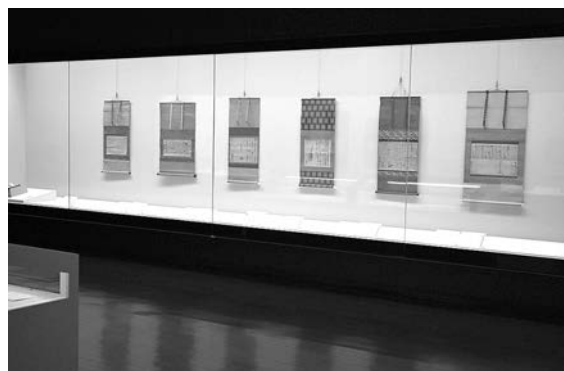
仙台市博物館では、博物館活動の大きな柱の一つとして、仙台を中心とする地域の歴史・美術・文化に関する資料の収集を継続的に行ってきた。昭和36年(1961)の開館当時1万3千点だった収蔵資料は、有志の方々からの寄贈などによって、10万点に達している。

本展では、平成29年(2017)に開催した新収蔵品展「伊達な優品勢ぞろい PARTⅡ」以降に収集した古文書や絵図、絵画や刀剣などの資料、約100点を展示した。展示構成にも表れたバラエティに富む豊かな内容となっており、絵画や工芸品の展示では、これまで展示機会の少なかった近代以降の資料も多く展示した。

出品資料の中でも、戦国期の貴重な資料を含む約30点を展示した伊達政宗文書は、観覧者からご好評をいただいた。また、すべてのキャプションに一言見出しを付けたことで、作品タイトルがわかりやすいという声も多くいただいた。

展示構成

- 第1章 伊達氏三代一晴宗・輝宗・政宗
- 第2章 大切な武士の備え―武器・武具
- 第3章 浮かび上がる仙台藩の歴史
- 第4章 仙台ゆかりの絵画
- 第5章 多彩な工芸品の世界



展示風景



展示風景

印刷物

ポスター	B 1 判	60枚
	B 2 判	1,100枚
チラシ	A 4 判	40,000枚
	リーフレット	15,000枚



ポスター



リーフレット

- (5) 各種団体・学校等への展示解説
1件 参加者20人

関連イベント

- (1) しろまち講座（申込制・聴講無料）
「おすすめ紹介 学芸員によるリレートーク」
4月19日（土） 13：30～15：00
博物館ホール 参加者56人
講師：酒井 昌一郎、大内 直輝、明石 治郎
（いずれも当館職員）



しろまち講座

- (2) プレイミュージアムイベント
「木下駒風ペーパークラフトをつくろう」
参加者316人
- (3) ミュージアムセミナー
4月3日（木）～5月2日（金）
オンラインにより実施
参加者14人
- (4) 友の会広報セミナー
4月25日（金）
博物館ホール 参加者55人
講師：大内 直輝（当館学芸員）

展示資料目録

展示資料目録

■は宮城県指定文化財

I 伊達氏三代 一晴宗・輝宗・政宗

1. 道祐（伊達晴宗）黒印状 原田美濃介・鹿俣壱岐守（助国）ら
5名宛
（年未詳）5月9日 1巻 R6寄贈 仙台藩土鹿股家資料
2. 伊達輝宗知行宛行状 鹿俣壱岐守（助国）宛
元亀2年12月17日 1巻 R6寄贈 仙台藩土鹿股家資料
3. 伊達政宗書状（宛所欠）
（天正12年）4月19日 1幅 R3佐藤義光氏寄贈
4. 伊達政宗朱印状 鹿俣五郎右衛門尉（秀助）宛
天正15年3月5日 1巻 R6寄贈 仙台藩土鹿股家資料
5. 伊達政宗書状 鬼岩（鬼庭石見守綱元）宛
（天正16年）8月4日 1幅 R2鈴木祐子氏寄贈
6. 伊達政宗書状 西根東根中宛
（天正17年）3月21日 1幅 R6川上宗雪氏寄贈
7. 伊達政宗書状（宛所欠）
天正17年10月2日 1幅 H30加藤泉氏寄贈
8. 伊達政宗判物 大嶺式部少輔（信祐）宛
天正17年11月27日 1通 H30三塚智美氏寄贈
9. 伊達政宗書状（宛所欠）（年月日未詳）1幅 R1寄贈
杉村顕道C
10. 伊達政宗書状（宛所欠）（天正17～18年）即刻 1通
R4寄贈 小倉家資料（小倉武氏寄贈）
11. 伊達政宗書状 八久右（八嶋久右衛門増行）宛
（文禄2年）12月10日 1幅 H30寄贈 杉村顕道C
12. 伊達政宗伝馬黒印状 中新田・大河原ほか宛
文禄5年9月11日 1通 H29寄贈
鷹匠半澤家資料（半澤まき子氏寄贈）
13. 伊達政宗書状 茂石見（茂庭石見守綱元）宛
（慶長11年）10月晦日 1巻 R4寄贈
小倉家資料（小倉武氏寄贈）
14. 伊達政宗判物 伊勢千代老母宛
慶長13年10月25日 1幅 R6白石良氏寄贈
15. 伊達政宗書状 めいと（内馬場縫殿友成）宛
（慶長18年～元和4年）27日 1通 R4寄贈
小倉家資料（小倉武氏寄贈）
16. 伊達政宗書状 作十（只野作十郎勝吉）宛
（元和元～4年頃）12月8日 1幅 R3宮部和夫氏寄贈
17. 伊達政宗書状 土井大（大炊助利勝）宛
（元和2年）正月8日 1幅 R2寄贈 中嶋昭四郎C
18. 伊達政宗鷹野掟書（宛所欠）
元和2年12月3日 1幅 H30購入
19. 伊達政宗黒印状 大町駿河守（義頼）・長沼作左衛門（福国）
宛 元和6年3月25日 1通 H29寄贈
鷹匠半澤家資料（半澤まき子氏寄贈）
20. 伊達政宗書状 伊河内守（伊達宗清）宛
（元和6年）閏12月21日 1幅 H29及川雅子氏寄贈

21. 伊達政宗書状 小信州（小出信濃守吉親）宛
（元和7年）10月10日 1幅 R2寄贈 中嶋昭四郎C
22. 伊達政宗黒印状 七北田検断（沼田備後）宛
元和9年4月19日 1幅 R6沼田守弘氏寄贈
23. 伊達政宗書状 加藤正兵衛（正方）宛
（寛永5年または同7年頃）6月14日 1幅
R1吉田拓矢氏寄贈
24. 伊達政宗書状 伊三河守（伊達宗泰）宛
（寛永11年ヵ）11月26日 1幅 H30小林章二氏寄贈
25. 伊達政宗黒印状 今野市左衛門尉・半沢茂吉宛
寛永13年正月2日 1通 H29寄贈
鷹匠半澤家資料（半澤まき子氏寄贈）
26. 伊達政宗書付（宛所欠）江戸初期（17C）1通
H30千葉真弓氏寄贈
27. 伊達政宗自筆和歌詠草「さかつきの」
江戸初期（17C）1幅 R2本郷榮一郎氏寄贈
28. 『伊達政宗遣使録』ドイツ語版 シピオーネ・アマーティ編著
1617年刊 1冊 H29購入

II 大切な武士の備え 一武器・武具

29. 太刀 無銘（釧国行）伝 来国行作
鎌倉（13C）1口 H30小笠原信夫氏寄贈（前期）
30. 太刀 額銘「長谷部国信」長谷部国信作
南北朝（14C）1口 H30購入（後期）
31. 十文字槍 銘「山城大藤藤原国包（後略）」初代国包作
寛永3年頃 1口 R6大越茂隆氏寄贈
32. 鞘 銘「殺人刀」「活人剣」江戸前期（17C）1点
R6大越茂隆氏寄贈
33. 大越茂世像 徹宗宗源賛 承応2年（1653）賛 1幅
R6大越茂隆氏寄贈
34. 刀 銘「備前國住長船源兵衛尉祐定作」（後略）
永禄3年 1口 R1寄贈 伊澤家C
35. 脇差 銘「長曾祢虎徹入道興里」（後略）
寛文4年 1口 R1寄贈 伊澤家C
36. 刀 無銘（会津道辰）江戸後期（18～19C）1口
R1笹谷榮子氏寄贈
37. ■薙刀 銘「国包」2代国包作
江戸前期（17C）1口 R2本郷榮一郎氏寄贈
38. 脇差 銘「奥州仙台住藤原国包」2代国包作
江戸前期（17C）1口 R2寄贈 中嶋昭四郎C
39. 黒漆五枚胴具足 江戸後期（19C）1領
R6岸田貴子氏寄贈
40. 紅糸威五枚胴具足 伝片倉小十郎所用 江戸中期（18C）
1領 R6白石蔵王酒造渡邊家寄贈（前期）
41. 金小札白糸威胴丸具足 兜銘「早乙女家長」
江戸中期（17～18C）1領 H29寄贈 伊澤家C（後期）

Ⅲ 浮かび上がる仙台藩の歴史

42. 伊達忠宗知行宛行状・知行割目録 成田甚左衛門宛
寛永21年年8月14日 1通・1綴 H29寄贈
仙台藩土成田家文書
43. 書「初華」伊達亀千代筆（寛文7年）1幅
R5 畠山公一氏寄贈
44. 伊達吉村書状（亘理）石見（宗篤）宛
（年未詳）9月27日付 1幅 R2 亘理洋子氏寄贈
45. 頭巾 伝伊達重村所用 半澤繁治拝領 江戸中期（18C）
1領 H29寄贈 鷹匠半澤家資料（半澤まき子氏寄贈）
46. 仙台様御入部の行列図粉本 江戸末期～明治（19C）
2巻（5巻のうち） R5 Mia Kodani氏寄贈
47. 本吉郡馬籠村古幾里支丹近親類書付帳 寛文13年8月29日
1冊 R1 寄贈 郷右近忠男C（川村知佐子氏寄贈）
48. 奉行制札 天和2年5月 1枚 R1 寄贈
郷右近忠男C（川村知佐子氏寄贈）
49. 仙台通宝 江戸後期（18～19C）20枚 H30勝田亨氏寄贈
50. 沢田島沿岸図 伝市川安民筆 安政7年3月 1巻
R2 鈴木祐子氏寄贈
51. 仙台藩職制表（明治2～4年）1点 H29寄贈
森田家家中庄司家文書
52. 仙台北御本丸御屋形大略之図
絵：遠藤允信写（原本：藤博兼画）文：大槻文彦
書写：明治26年（原本：明和4年8月）1幅 R2 購入
53. 仙台北絵図（パネル）江戸前期～中期（17C）1枚
R3 渡邊正巳氏寄贈
54. 安久津成豊日記 安久津成豊筆
慶応元年6月26日条 1冊 R2 安久津成一氏寄贈
55. 菊唐草文扉板（伝仙台北城本丸扉遺品）
江戸（17～19C）1基 R5 鈴木奈代子氏寄贈
56. 仙台北城本丸扉部分の拓本 昭和（20C）1枚 R1 寄贈
小倉強氏旧蔵資料（河上泉氏寄贈）
57. 仙台北城大手門脇櫓写真 昭和20年以前 1枚 R1 寄贈
小倉強氏旧蔵資料（河上泉氏寄贈）
58. 仙台北城大手門写真 昭和15年頃 1枚 R2 鈴木佳幸氏寄贈
59. 伊達政宗騎馬像写真 昭和10年頃 1枚
R3 横山尚平氏・横山欣平氏寄贈
60. 仙台北城下絵図 文政3～4年 1幅 H29庄子幾子氏寄贈
61. 栄心院様御家作壺鉢之御絵図 江戸後期（19C）1幅
R4 購入
62. 中田町検断孫市ら9名書付 阿部三郎右衛門・半沢雅楽之丞宛
正保2年10月27日 1通 H29寄贈
鷹匠半澤家資料（半澤まき子氏寄贈）
63. 御矢師御用宿割付方願 荒浜肝入衆宛
戌1月11日 1通 R4 寄贈 荒浜浄土寺文書
64. 浅葱地に赤三日月図指小旗 江戸（17～19C）
1旒 R3 寄贈 仙台藩土松本家資料（前期）
65. 幕・小旗絵図 松本左近（成保）筆 文政3年6月14日
1枚 R3 寄贈 仙台藩土松本家資料（前期）

66. 黒地白二筋に金采配図旗 江戸（17～19C）1旒
R6 石川成和氏寄贈（後期）
67. 石川家指小旗・幕書上 石川成美、鈴木藏人宛
文化15年4月 2通 R6 石川成和氏寄贈（後期）
68. 山路家譜書上 山路章之助保位筆
嘉永5年 1冊 R4 寄贈 仙台藩土山路家文書
69. 古今集歌かるた 江戸後期（19C）1箱
R3 学校法人聖和学園寄贈
70. 伊達古産相馬軍記 白・黒
（安政3年1月中旬）2冊 R3 早坂文雄氏寄贈
71. 夢想願流長刀之大事 松林無雲成近（蝠也斎）
慶長18年9月 1巻 H29寄贈 仙台藩土松林家資料
72. 松林左馬之助（蝠也斎）書状 松林久三郎宛
（慶安4年）3月29日 1通 H29寄贈 仙台藩土松林家資料
73. 清水直人鈴鹿流薙刀目録 喜多山氏於歌宛
安政6年12月吉日 1巻 R6 寄贈 仙台藩土鹿股家資料
74. 殺生之巻 安永4年4月～文化14年3月 1巻
R2 橘川孚氏・橘川敦子氏寄贈
75. 大槻安広履歴 明治（19C）1冊 R2 大槻久紀氏寄贈
76. 獄中で認めた書画集 坂英力等
明治元年11月 1冊 R1 坂正毅氏寄贈
77. 西征紀行 富澤適世筆 明治10年 1冊 R6 富澤淳氏寄贈
78. 小倉三五郎肖像 霞汀（和賀浅治）画・大槻磐溪賛
明治4年4月 1幅 R4 寄贈 小倉家資料（小倉武氏寄贈）
79. 小倉三五郎種痘関係文書貼交 農部寮・小倉三五郎ほか
文久2年～明治4年頃 1幅 R4 寄贈
小倉家資料（小倉武氏寄贈）
80. 千字文 内藤以貫筆 元禄3年 1巻 R4 寄贈
小倉家資料（小倉武氏寄贈）

Ⅳ 仙台北ゆかりの絵画

81. 月夜山鹿図 東東洋筆 江戸後期（19C）1幅
R1 笠嶋義夫氏寄贈
82. 東東洋書状 玄亭（高橋東臯）宛
江戸後期（19C）1通 R4 寄贈 杉村顕道C
83. 山水図 小池曲江筆 天保6年 1幅 R2 寺嶋一夫氏寄贈
84. 小池曲江書状 安倍良平（安部龍平）宛 江戸後期（19C）
1通 R3 寄贈 大久保良雄C
85. 秋景山水図 菅井梅閑筆 文政8年 1幅 H30寄贈
伊澤家C
86. 鍾呂伝道図 佐久間六所筆 江戸後期（19C）1幅
R3 佐藤義光氏寄贈
87. 梅に鶯図 蠣崎波響筆・會正陽賛
江戸後期（19C）1幅 H30寄贈 伊澤家C
88. 牡丹に小禽図 高久靄厓筆
江戸後期（19C）1幅 R6 寄贈 武藤完雄氏旧蔵資料
89. 富嶽昇龍図 蠣崎緞斎筆 文久2年 1幅 H30寄贈
杉村顕道C
90. 菊に蟹図 川村雨谷筆 明治21年 1幅 H30門脇康氏寄贈

91. 山水花鳥押絵貼屏風 小圃六一筆
明治～大正（19～20C） 6曲1双 H30寄贈 伊澤家C
92. 扇面貼交屏風 小圃六一、熊耳耕年ほか筆
明治～昭和（19～20C） 2曲1隻 H30寄贈 伊澤家C
93. 春秋花鳥図屏風 遠藤速雄筆
明治～大正（19～20C） 2曲1隻 H30寄贈 伊澤家C
94. 扇面貼交屏風 遠藤速雄ほか筆
大正（20C） 2曲1隻 R4 西村容太郎氏寄贈

V 多彩な工芸品の世界

95. 御鈴緒 慶応2年 1点 H29寄贈 ゴトウC（前期）
96. メダル 明治（19～20C） 8枚 R6 寄贈
小松家資料（後期）
97. 『第五回内国勸業博覧会 記念 染織鑑』
明治38年 1組 R6 寄贈 小松家資料（後期）
98. 五色筆 小村長三郎作
昭和60年 1具（5本） R4 田村良子氏寄贈
99. 二挺天符式和時計
江戸中期～後期（18～19C） 1具 R3 大和田嬌子氏寄贈
100. 甕（堤焼） 明治～昭和（19～20C） 1基
R2 仙台市環境局施設課受入れ
101. 村梨地葵紋蒔絵調度 伝利根姫（徳川氏温子）所用
江戸中期～後期（18～19C） 1式
R3 学校法人聖和学園寄贈
102. 雛人形 大澤弄春齋作 大正（20C） 1式
R1 今井春江氏寄贈
103. 雛人形及び雛調度 久月製 近代（20C） 1式
R3 森下由紀氏寄贈
104. 仙台釣竿 ヘラ鮎竿 田村政孝作
現代（20～21C） 1具 H29田村政孝氏寄贈
105. 山内ビッケル 山内東一郎作
昭和32年頃 1点 R1 伊達洋子氏寄贈
106. 埋木細工 煙草入（大・小） 昭和（20C） 2点
H30安齋博雄氏寄贈
107. 埋木細工 高砂置物 馬置物 昭和（20C） 3点
R4 安倍修氏寄贈
108. 木下駒 近代以降（20C） 10点
（うち9点 H30柴田益広氏寄贈、うち1点 R1 安久津好子氏寄贈）

仙台市・宇和島市歴史姉妹都市提携50周年記念
特別展

「伊達を継ぐものー 仙台藩を築立った殿様たち」

会 期 令和7年7月4日(金)～8月24日(日)
会 場 仙台市博物館（テーマ展示室Ⅰ、企画展
展示室、コレクション展示室Ⅱ）

開催日数 45日間

観覧者数 18,876人（1日平均約419人）

観 覧 料 一般1,200円

高校・大学生 1,000円

小・中学生500円

※10名以上の団体各100円引

主 催 仙台市博物館

共 催 NHK仙台放送局、河北新報社

特別協力 公益財団法人 宇和島伊達文化保存会、
宇和島市立伊達博物館

後 援 毎日新聞仙台支局、朝日新聞社仙台総局、
読売新聞東北総局、産経新聞仙台支局、
日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング
新聞社、t b c 東北放送、仙台放送、ミ
ヤギテレビ、k h b 東日本放送、エフエ
ム仙台、仙台シティエフエム ラジオ3

仙台市と宇和島市の歴史姉妹都市提携50周年を記念して企画した本展では、仙台藩初代藩主である伊達政宗の長男・秀宗に始まる「西国の伊達」宇和島藩をはじめとして、仙台伊達家の息子が跡を継いだ一関藩・刈谷藩・佐野藩（堅田藩）に注目し、各藩の歴史や仙台伊達家との縁を、各地に残された貴重な文化財から紹介した。特別展出口エリアには、宇和島市をはじめとする関連都市を紹介するパネルを掲示した。

観覧者からは、英訳・翻刻・現代語訳・系図などの解説をもっと展示室内に設置してほしい、ほかにも仙台と関係があった藩や飛び地領などを紹介する展示が見たいという要望があった。このほか、歴史姉妹都市である宇和島に行ってみたいと思った、一関・刈谷・佐野との関係が分かって良かった、展示解説がユニークで分かりやすかった、イベントスタッフからの声かけがうれしかったなどの好意的な意見があった。

また、本展では音声ガイドを製作し、ナレーショ

ンを宮城県仙台第二高等学校放送委員会が行い、当館「ポケット学芸員（Pocket Curator）※」にから無料で提供した。これに対し、とても便利であり今後の標準化を期待するという声もあった。

※「ポケット学芸員（Pocket Curator）」は早稲田システム開発(株)が提供するアプリケーションです。

展示構成

第1章 政宗と秀宗—宇和島藩伊達家の誕生

第2章 ふたつの伊達家と一関藩田村家

第3章 幼年藩主の後見—堀田正敦と仙台藩

第4章 重なる縁、つながる家

第5章 殿様たちの趣味と教養



開会式



展示風景



展示風景



展示風景



記念講演会

印刷物

ポスター	B 1 判	60枚
	B 2 判	1,200枚
チラシ	A 4 判	45,000枚
図録	A 4 判	160頁 1,500部



ポスター



記念講演会

(2) 博物館なぞ解きウォーク

特別展に関するなぞなぞのワークシートを希望者に配布して挑戦してもらった。正解者には重要文化財「銀伊予札白糸素懸威胴丸具足」（館蔵）のペーパースタンドを贈呈した。

（申込不要・参加無料）

※特別展チケットが必要

8月5日（火）～8月7日（木）

10：00～12：00

8月8日（金）9：00～16：45

特別展会場 参加者352人

関連行事

(1) 記念講演会（申込制・聴講無料）

「宇和島の自然と文化について—宇和島の魅力から「伊達」なご縁まで—」

7月5日（土）13：30～15：00

博物館ホール 参加者160人

講師：上田 理沙氏

（宇和島市立伊達博物館学芸員）

(3) 1日まるっと博物館フェス

特別展エリアとギャラリーで特別展に関するクイズや工作イベントを開催し、にぎやかに博物館を楽しめる1日とした。（申込不要・参加無料）

※特別展チケットが必要

8月8日（金）9：00～16：45

特別展会場・ギャラリー 参加者342人

内 容：博物館なぞ解きウォーク

関連都市クイズ「宇和島編」「一関編」「刈谷編」「佐野編」

特別展オリジナルしおりをつくろう

夏休みの自由研究応援企画「特別展のひみつ！！少しでも教えます！！」

特別展ミニ屏風をつくろう



1日まるっと博物館フェスのクイズイベント

(4) 学芸員による展示解説

(申込不要・聴講無料)

※特別展チケットが必要

7月9日(水)・7月25日(金)

13:30~14:00

7月17日(木)・8月19日(火)

10:30~11:00

博物館ホール 参加者125人



8月19日展示解説

(5) プレイミュージアムイベント「指面で遊ぼう」

(申込不要・参加無料)

7月4日(金)~8月24日(日)

当館プレイミュージアム(常設展エリア)

参加者2,228人



指面で遊ぼう

(6) 各種団体・学校等への展示解説

1件 参加者41人

展示資料リスト

* ◎は重要文化財、■は宮城県指定文化財、□は市指定文化財

* 伊達文化保存会＝公益財団法人宇和島伊達文化保存会

* 伊達博物館＝宇和島市伊達博物館

* 前期：7/4～7/27、後期：7/29～8/24の期間展示

第1章 政宗と秀宗—宇和島藩伊達家の誕生

1. ◎絹本着色 豊臣秀吉像 狩野光信筆・西笑承兌賛
慶長4年 1幅 伊達文化保存会（後期）
番外 豊臣秀吉像（模本） 1幅 伊達文化保存会（前期）
 2. ◎銀伊予札白糸素懸威胴丸具足 豊臣秀吉所用・伊達政宗
拝領 桃山（16C） 1領 館蔵
 3. 秀宗公不審拔書 天明8年 1冊 伊達文化保存会
 4. 徳川家光領知判物 宇和島侍従（伊達秀宗）宛
寛永11年8月4日 1通 伊達文化保存会
 5. 徳川綱吉領知判物写 宇和島侍従（伊達宗利）宛
貞享元年9月21日 1通 伊達文化保存会
 6. 宇和島伊達家御歴代事記 明治（19C） 1冊
伊達文化保存会
 7. 宇和島御城下絵図 元禄16年7月 1鋪 伊達文化保存会
 8. 押船行列絵巻 狩野昌蔵筆
江戸中期（18～19C） 1巻 伊達文化保存会
 9. 宇和島城下絵図屏風
元禄6年～8年頃 6曲1隻 伊達博物館
 10. 宇和島城出土瓦 戦国～江戸（16～19C） 10点
宇和島市教育委員会
 11. □伏見御殿屏風（花鳥図） 桃山（16C） 2曲1隻
伊達文化保存会
- 参考 仙台城下図屏風（パネル） 吉成東温筆 慶応元年 館蔵
番外 仙台城本丸跡出土遺物 仙台城本丸跡出土
江戸（17～19C） 6件 仙台市教育委員会
12. ■鳳凰図屏風 狩野左京筆 慶長15年 4曲1隻 松島町
 13. 伊達政宗書状 伊達江守（伊達秀宗）宛
寛永7年～10年正月3日 1幅 伊達文化保存会
 14. 唐物小茄子茶入 伊達政宗所持 伊達秀宗拝領
寛永7年～10年頃拝領 1口 伊達文化保存会
 15. 香木 銘 柴舟 伊達政宗所持 伊達秀宗拝領
寛永7年～10年頃拝領 一木・一箱 伊達文化保存会
 16. 香木 銘 柴舟 天麟院（五郎八姫）施入
江戸前期（17C）施入 一木・包紙1点 瑞巖寺
 17. 山家清兵衛肖像画 伊達村候筆 寛政3年 1幅 和霊神社
 18. 与州板島御下屋敷之帳 慶長20年正月晦日 1冊
伊達文化保存会
 19. 山家清兵衛材木請渡状 郷六少介宛
元和4年12月9日 1幅 和霊神社
 20. 山家清兵衛人数書上（元和6年カ） 3月10日 1幅
伊達博物館
 21. 山家清兵衛書状 筋向橋大夫宛
（元和元年～4年）8月27日 1幅 個人蔵

22. 伊達政宗書状 了庵（茂庭綱元）宛
（元和7年）10月6日 1巻 館蔵
23. 山家清兵衛甲冑幻影図 近代（19～20C） 1幅
伊達博物館

第2章 ふたつの伊達家と一関藩田村家

24. 陽徳院画像 岡倉秋水模写（原本：吉村蘭洲筆）
明治（19C） 1幅 館蔵
 25. 琵琶 銘 青山 桃山（16C） 1面 伊達文化保存会
 26. □朱塗海老鞘巻拵および剣 拵：江戸（17～19C）、
剣：鎌倉（13～14C） 1口 個人蔵
 27. 田村家系図 田村邦行筆 弘化3年 1巻 一関市博物館
 28. 伊達宗勝・田村宗良連署起請文 立花飛驒守（忠茂）宛
万治3年11月21日 1通 館蔵
 29. 田村右京亮知行割之絵図（寛文元年） 1鋪 館蔵
 30. 伽羅先代萩 歌川国芳画 弘化4年～嘉永5年
大判3枚続 館蔵（後期）
 31. 早苗鳥伊達聞書 豊原国周画 明治9年 大判3枚続
館蔵（前期）
 32. 寛文事件関係資料（伊達の黒箱） 寛文11年 1件 館蔵
 33. 徳川綱吉領知判物 仙台少将（伊達綱村）宛
貞享元年9月21日 1巻 館蔵
 34. 一関居館周辺絵図（貞享3年4月18日） 1鋪
一関市博物館
 35. 元禄十四年三月御用留書拔 1冊 一関市博物館
 36. 田村建顕覚書（伊達吉村宛）（宝永3年）4月日 1通
館蔵
 37. 伊達宗賛黒印状 松陸奥守（伊達吉村）宛
（宝永8年）2月16日 1通 館蔵
 38. 太刀 銘「備州国長船経家」 伊達宗賛奉納
宝永2年奉納 1振 八幡神社
- 参考 衛府太刀拵・梨子地刀掛（パネル） 伊達宗賛奉納
八幡神社

39. 桜鉾紺糸威二枚胴具足 伊達宗賛所用
江戸前期～中期（17～18C） 1領 伊達文化保存会
40. □紺糸威胴丸具足 田村村頭所用
江戸中期（18C） 1領 一関市博物館
41. 車前草丸三引両紋薄蒔絵香簞笥 田村村頭室・本地院（百）
愛用品 江戸中期（18C） 1合 個人蔵
42. 伊達吉村書状及び和歌 ①和歌「枝おりして」
②和歌「春かすみ」 ③和歌「御年かさねをいわるなりて」
④書状「書経牧誓篇」 ①②享保9年頃 ③（享保13年）
④（享保9年頃）10月19日 4通 伊達文化保存会
43. 箏 銘 玉簾 石村近江忠貞作 元禄4年 1面
伊達文化保存会

第3章 幼年藩主の後見—堀田正敦と仙台藩

44. □伊達宗村画像 菊田栄羽筆 江戸中期（18C） 1幅
館蔵

45. □雲松院画像 忠岡三千子筆 江戸中期(18C) 1幅
館蔵
46. □葵紋菊蒔絵耳盥・台輪 江戸中期(18C) 1具
館蔵(前期)
47. 太刀 額銘「長谷部国信」徳川吉宗所用 伊達宗村拝領
南北朝(14C) 1口 館蔵(後期)
48. □伊達重村画像 土井利徳筆 江戸後期(19C) 1幅
館蔵
49. 刈谷城絵図 宝永7年～正徳2年 1幅 刈谷市歴史博物館
50. 御系譜之写 源(土井)利謙筆
寛政12年閏4月 1冊 一般財団法人刈谷頌和会
51. 野田八幡宮棟札 土井利徳奉納
天明4年8月3日 1点 野田八幡宮
52. □御触状留帳 安永4年分 1冊 刈谷市中央図書館
53. 土井利徳(嘯月)書状 陸奥守(伊達斉宗)宛
(文化9年)12月18日 1通 館蔵
54. □六代治家記録 英山公 卷十六(文化10年8月条)
明治7年編纂 1冊 館蔵
55. 嘯月集 筆者目録・卷五 土井利徳(嘯月)作・堀田正敦
ほか編 江戸後期(19C) 1紙・1冊 西尾市岩瀬文庫
56. □六代治家記録 紹山公 卷十三
(寛政8年11月1日条) 明治7年編纂 1冊 館蔵
57. 堀田正敦画像 江戸後期(19C) 1幅 個人蔵
58. 堀田家系譜 堀田摂津守(正敦)
寛政11年12月 1冊 個人蔵
59. 寛政重修諸家譜 卷第762(仙台藩伊達家)・
卷第763(宇和島藩伊達家)・卷第1503(一関藩田村家)
江戸幕府編 江戸後期(19C) 3冊 東京国立博物館
60. 蝦夷日記 上・下 堀田正敦著
文化4年(1807) 2冊 東北大学附属図書館
61. 花筒「千しま」 堀田正敦作 江戸後期(19C) 1口
個人蔵
62. □六代治家記録 紹山公 卷十五
(文化4年6月10日条) 明治7年編纂 1冊 館蔵
63. 仙台藩校養賢堂平面図 江戸後期(19C) 1鋪 個人蔵
64. 仙台藩校養賢堂鳥瞰図 江戸後期(19C) 1鋪 個人蔵
65. 堀田正衡宛領知目録 牧野備前守忠雅・本多下総守康禎
天保10年3月5日 1通 個人蔵
- 参考 堀田正実宛領知目録(パネル) 本多紀伊守正珍・
秋元摂津守凉朝 延享3年10月11日 個人蔵
66. 大成有司心得 十三卷・十七卷・十八卷
桜田迪(良佐)編 江戸後期(19C) 3冊
東京大学法学部研究室図書
67. □佐野陣屋地割図 桜田良佐謹製
天保4年3月 1鋪 個人蔵
68. 水月詠藻 目録・卷十三・卷十五 堀田正敦(水月)編
文化13年 3冊 個人蔵

第4章 重なる縁、つながる家

69. 黒塗御紋散梅に竹文蒔絵香道具
江戸中期(18C) 1組 伊達文化保存会
70. 竹に雀豎三引両紋牡丹唐草蒔絵女乗物
伊達村寿室順姫所用 江戸中期～後期(18～19C) 1挺
東京富士美術館
71. 赤綸子地御紋散松竹梅鶴文様具足下着
伊達村寿室順姫所用 江戸中期(18C) 1領
伊達文化保存会(前期)
72. 青山御前様御年寄書継起請文
安永9年～文化14年 1通 館蔵(前期)
73. 堀田摂津守様御附人書継起請文
文化14年～文政12年 1通 館蔵(後期)
74. 堀田正敦書状 奥州(伊達斉宗)宛
(文化13年)閏8月26日 1通 館蔵
75. 伊達村寿書状 松陸奥守(伊達斉宗)宛
(文化13年)12月13日 1通 館蔵
76. 田村村隆意見状 少将(伊達重村)宛
(宝暦7年)12月6日 1通 館蔵
77. 伊達重村書状 田村左京大夫(村資)宛
(天明3年～寛政2年)5月4日 1通 館蔵
78. □伊達斉義画像 堀田正衡筆 江戸後期(19C) 1幅
館蔵
79. 田村吉五郎(伊達斉義)臍之緒
寛政10年3月13日 1包 館蔵
- ※7/29～8/11の期間のみ展示
80. □勁松院画像 江戸後期(19C) 1幅 館蔵
81. 浅葱綾地浪丸花模様小袖 伊達斉邦室栄心院(綏姫)所用
江戸後期(19C) 1領 東京国立博物館(後期)
- 参考 栄心院様御家作衾之御絵図(パネル) 弘化4年頃
館蔵

82. 田村宗顕と歌詠草 賀茂季鷹添削
江戸後期(19C) 2枚 一関市博物館
83. 宣寿院様在所御下之節御遊覧毎所写真 笠原樗庵筆
弘化4年 1冊 一関市博物館
84. □伊達茂村画像 小田島椿所筆
江戸末期(19C) 1幅 館蔵
85. 伊達宗城書状 伊陸奥守(伊達慶邦)宛
(慶応4年)5月3日 1通 館蔵
86. 伊達宗敦書状写留 慶応4年～明治4年 1冊 館蔵
- 参考 伊達宗城写真(パネル) 伊達文化保存会

第5章 殿様たちの趣味と教養

87. 道の記 伊達政宗筆(慶長20年正月～3月) 1巻 館蔵
88. 田村宗良自筆和歌 田村宗良筆 狩野昌雲画
江戸前期(17C) 1巻 一関市博物館
89. 和歌詠草 宇和島侍従年賀「松久為友」(伊達)重村
天明2年8月13日 1通 館蔵
90. 田村村資神祇和歌「ちとせふる」
江戸中期(18C) 1幅 一関市博物館

91. 指面 伊達綱宗作 江戸前期～中期（17～18C）
1 具（100面） 伊達文化保存会
92. 田村建顕手鑑 田村建顕筆
江戸中期（17～18C） 1 帖 一関市博物館
93. 富士山図 田村建顕筆 江戸中期（17～18C） 1 幅
一関市博物館
94. 六所玉河和歌御手鑑 伊達吉村筆
江戸中期（18C） 1 帖 館蔵
95. 鷹鈴板之図 菊田栄羽筆 宝暦3年 1 枚 館蔵
96. 禽譜 堀田正敦編 江戸後期（18～19C） 3 帖
東京国立博物館
前期：しまふくろふ『山禽1』・しちり『水禽2』・じひしん鳥『林禽1』、後期：あをばづく『山禽1』・ひつささき『水禽2』・くろげら『林禽1』
97. ■禽譜 堀田正敦編 江戸後期（19C） 2 帖
宮城県図書館
前期：ちどり『水禽下』・孔雀 雄『山禽下』
後期：はしながちどり『水禽下』・孔雀 雌『山禽下』
98. ■観文禽譜 子 堀田正敦編 江戸後期（19C） 1 冊
宮城県図書館
- 参考 雪華図説・続雪華図説（パネル） 土井利位編
天保3年・天保11年 写真提供：古河歴史博物館
- 番外 西洋動物図巻 江戸後期（18～19C） 1 巻 館蔵

特別展

「徳川十五代将軍展 ～国宝・久能山東照宮の名宝～」

会 期 令和7年9月12日（金）～11月9日（日）
会 場 仙台市博物館（テーマ展示室Ⅰ、企画展示室、コレクション展示室Ⅱ）

開催日数 52日間

観覧者数 72,150人（1日平均約1,387人）

観 覧 料 一般1,600円（前売1,400円）

高校生・大学生1,300円

小・中学生900円

※（ ）内は前売り料金

※10名以上の団体各100円引

主 催 「徳川十五代将軍展」仙台展実行委員会
（仙台市博物館、t b c東北放送、河北新報社）

特別協力 久能山東照宮

企画協力 福岡市博物館 堀本一繁

協 力 RKB毎日放送、静岡鉄道 日本平ロープウェイ

協 賛 日本通運、富士通、みずほ銀行

後 援 毎日新聞仙台支局、朝日新聞仙台総局、
読売新聞東北総局、産経新聞仙台支局、
日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング
新聞社、NHK仙台放送局、仙台放送、
k h b東日本放送、エフエム仙台、仙台
シティエフエム ラジオ3、IBC岩手放
送、テレビユー山形、テレビユー福島

江戸幕府を開き、天下太平の礎を築いた徳川家康は、元和2年（1616）、駿府城で75年の生涯を閉じ、その亡骸は遺言により久能山（静岡市）へ移された。久能山上に創建された久能山東照宮には、家康所用の甲冑や晩年の暮らしの中で使用した品々が伝来している。また、歴代将軍家の厚い崇敬を受けた同宮には歴代将軍直筆の書画類などが所蔵されている。本展では、こうした貴重な宝物の中から国宝2件、重要文化財31件を含む選りすぐりの名宝約100点を展示し、江戸時代の武家文化の精髓を紹介した。

観覧者からは、歴代将軍の甲冑が一堂に並ぶ展示について、「見応えがあり圧巻」などの声があり、満足頂けたものとする。久能山の貴重な資料を遠く仙台で鑑賞できた点が高く評価されたほか、刀剣

乱舞コラボや音声ガイドも来館の大きな動機となっていた。質・量ともに充実した展示品が来館者の期待に応える結果となり、宮城県外からの来場者も多く、リピーターも目立った。また、キャプションや解説パネルも歴史の初心者にも分かりやすいと好評だった。

展示構成

第1章 久能山東照宮と徳川家康

第2章 徳川家康愛用の品々

第3章 歴代将軍ゆかりの武器・武具

第4章 歴代将軍の嗜み



開会式



展示風景



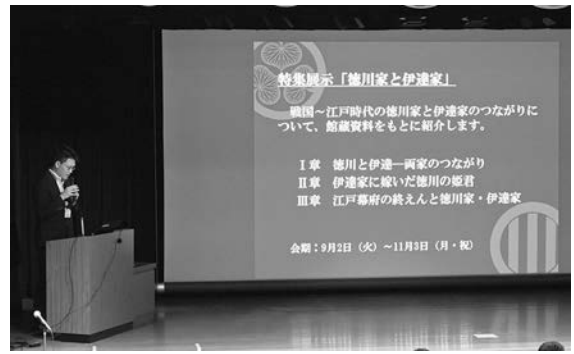
展示風景

印刷物

ポスター	B 1判	100枚
	B 2判	1,800枚
チラシ	A 4判 (A 3二つ折り)	130,000枚
割引券		150,000枚



ポスター



しろ・まち講座

関連行事

- (1) 記念講演会 (申込制・聴講無料)
「徳川家康公と久能山東照宮」
9月13日(土) 13:30~15:00
博物館ホール 参加者163人
講師: 落合 偉洲氏
(久能山東照宮名誉宮司、久能山東照宮博物館館長)



記念講演会

- (2) しろ・まち講座 (申込制・聴講無料)
「徳川と伊達—中世から近世へ」
9月27日(土) 13:30~15:00
博物館ホール 参加者150人
講師: 長澤 伸樹 (当館職員)

- (3) まちなか博物館講座 (申込制・聴講無料)
「武家のシンボル 甲冑・刀剣の魅力 —徳川十五代将軍展の見どころ—」
9月27日(土) 13:30~15:00
東北工業大学地域連携センター
※会場での対面とWebとのハイブリッド方式
参加105人 (対面参加者44人、Web 参加者61人)
講師: 小田嶋 なつみ (当館学芸員)
- (4) プレイミュージアムイベント
「キミだけの最強兜をデザインしよう」
(申込不要・参加無料)
9月12日(金)~11月9日(日)
博物館プレイミュージアム (常設展エリア)
参加者 参加952人 (大人111人 子ども841人)
- (5) ミュージアムセミナー
9月20日(日) 10:00~11:30
博物館ホール 参加者49人
- (6) 友の会広報セミナー
9月29日(月) 13:30~15:00
博物館ホール 参加者93人
- (7) 各種団体・学校等への展示解説
7件 参加者175人

展示資料リスト

●は国宝、◎は重要文化財、□は県指定文化財

※所蔵はいずれも久能山東照宮博物館蔵

※前期：9/12～10/5、後期：10/7～11/9

第1章 久能山東照宮と徳川家康

1. 扁額「東照大権現」 江戸前期（17C） 1面
2. ●釣燈籠 寛永18年9月17日 1基 後期
3. 東照大権現像 天海僧正賛写 江戸中期（17～18C） 1幅
4. 徳川家康像 江戸前期（17C） 1幅
5. 久能山真景之図 出島竹斎著 静雲斎蓮月画 明治11年6月 1鋪
6. 駿河国久能山全図 江戸中期（18C） 1鋪
7. 後水尾天皇宣旨 元和3年12月7日 1通
8. 太政官符（遷宮使発遣） 元和3年12月7日 1通
9. 太政官符（奉幣使発遣） 元和3年12月7日 1通
10. 松平元康覚書 永禄4年4月15日 1巻 前期
11. 織田信長黒印状 三河守（徳川家康）宛（天正5年）1月22日 1通
12. ◎宣旨案 慶長8年2月12日 1通 後期
13. 家康及徳川十六将図 伝狩野探信守政筆 江戸中期（17～18C） 1幅
14. 夏の陣図（最上屏風） 享和2年模写 1幅
15. ◎歯采具足 徳川家康所用、岩井与左衛門作 桃山～江戸初期（16～17C） 1領 後期
16. ◎金陀美具足 附 梨子地三葉葵紋牡丹唐草金蒔絵具足櫃 徳川家康所用 桃山～江戸初期（16～17C） 1領 前期
17. 金扇馬標 徳川家康所用 桃山～江戸初期（16～17C） 1本
18. ◎秋草葵紋散蒔絵長持 桃山～江戸初期（16～17C） 1合 後期
19. ◎蒔絵刀箱 江戸前期（17C） 1合 前期
20. ◎太刀 切付銘 妙純傳持、ソハヤノツルキ／ウツスナリ（無銘 三池光世作） 徳川家康所用 鎌倉（13C） 1口 前期
21. ◎革柄蠟色鞘打刀拵 徳川家康所用 桃山～江戸初期（16～17C） 1口 前期
22. ◎脇差 無銘 伝相州行光作 徳川家康所用 鎌倉末期（14C） 1口 後期
23. ◎黒鮫柄黒漆鞘小き刀拵 徳川家康所用 桃山～江戸初期（16～17C） 1口 後期
24. ◎脇差 無銘 貞宗 徳川家康所用 南北朝（14C） 1口 後期
25. ◎黒鮫柄合口拵 徳川家康所用 桃山～江戸初期（16～17C） 1口 後期
26. 薙刀 無銘 直江志津 徳川家康所用 南北朝～室町（14～15C） 1口
27. 葵紋蒔絵薙刀拵 徳川家康所用 江戸前期（17C） 1口
28. ◎火縄銃 附 玉入・火薬入・火縄・間縄（胴乱入） 野田清堯（繁慶）作 慶長17年11月 1挺
29. ◎朝鮮版 和剂局方 底本：中国・大徳8年（1304）刊 3冊
30. ◎青磁鉢 乳棒 鉢：中国・明（14C）、乳棒（水晶）：中国・南宋～明（13～14C）、乳棒（青磁）：中国・明（14C） 1口 後期
31. ◎葉刻小刀 桃山～江戸初期（16～17C） 1口 前期
32. ◎びいどろ葉壺 附 溜塗俵飴蓋造手筆筒 葉壺：17C 3口 前期
33. ◎唐物茶壺 銘 金森 中国・南宋～元（13～14C） 1口 後期
34. ◎天目茶碗 中国・南宋～元（13～14C） 1口 前期
35. ◎青磁輪花茶碗 中国・南宋（13C） 2口 前期
36. ◎染付蓮唐草文茶碗 景德鎮窯 中国・明（17C） 1口 後期
37. 象牙茶杓 桃山～江戸初期（16～17C） 1本
38. ◎山水人物図堆朱盆 中国・明（15～16C） 1枚 後期
39. ◎屈輪堆黒盆 中国・明時代（14～15C） 1枚 前期
40. ◎伽羅 桃山～江戸初期（16～17C） 1材
41. 銀香箸 桃山～江戸初期（16～17C） 1膳
42. ◎鶯蒔絵香具箱（小箱三合入） 桃山～江戸初期（16～17C） 1合 前期：小箱、後期：香具箱
43. ◎鉛筆 16～17C 1本 後期
44. ◎目器 桃山～江戸初期（16～17C） 1掛 後期
45. ◎金銀象嵌けひきばし 桃山～江戸初期（16～17C） 1挺 前期
46. ◎高麗鋏 桃山～江戸初期（16～17C） 1挺 前期
47. ◎銀地毛彫文耳盥 桃山～江戸初期（16～17C） 2口 後期
48. ◎銀被葵紋散手拭掛 桃山～江戸初期（16～17C） 1基 前期
49. ◎蒔絵櫛 桃山～江戸初期（16～17C） 6枚
50. ◎杖 桃山～江戸初期（16～17C） 1本
51. ◎洋時計 スペイン・マドリード製 ハンス・デ・エバロ作 1573年製、1581年改造 1箇 後期
52. 久能山御道具之覚 原本：寛文4年成立 1冊

第3章 歴代將軍ゆかりの武器・武具

53. 茶糸威具足 徳川秀忠所用 江戸前期（17C） 1領
54. 紺糸威具足 徳川家光所用 江戸前期（17C） 1領
55. 貫衆具足 徳川家綱所用 岩井与左衛門作 明暦2年12月製 1領
56. 縹糸威具足 徳川綱吉所用 江戸中期（17～18C） 1領
57. 白糸威具足 徳川家宣所用 江戸前期（17C） 1領
58. 写形歯采具足 徳川家継所用 岩井与左衛門作 江戸中期（18C） 1領
59. 紺糸威鎧 徳川吉宗所用 岩井源兵衛定富作 江戸中期（18C） 1領

60. 黒糸威鎧 徳川家重所用 江戸中期（18C） 1 領
61. 写形齒染具足 徳川家治所用 岩井与左衛門作
江戸中期（18C） 1 領
62. 紅糸威具足 徳川家斉所用 岩井与左衛門作
江戸後期（18～19C） 1 領
63. 縹糸威具足 徳川家慶所用 江戸後期（19C） 1 領
64. 青糸威具足 徳川家定所用 江戸末期（19C） 1 領
65. 萌葱糸素懸威具足 徳川家茂所用 岩井与左衛門作
江戸末期（19C） 1 領
66. 卯花威胴丸 徳川慶喜所用 江戸末期（19C） 1 領
67. ●太刀 銘 真恒 平安末期（12C） 1 口 後期
68. 黒塗葵紋蒔絵刀箱 桃山～江戸初期（16～17C）
1 口 後期
69. ◎太刀 銘 雲次 鎌倉末期（14C） 1 口 前期
70. 葵紋糸卷太刀拵 天保13年6月奉納 1 口
71. 菊桐紋糸卷太刀拵 元治元年9月拝領 1 口
72. 鞆 江戸前期（17C） 1 腰

第4章 歴代将軍の嗜み

73. 水艸立鷺図 伝徳川家康筆 桃山～江戸初期（16～17C）
1 幅
74. 徳川秀忠自筆消息 伝徳川秀忠筆 江戸前期（17C） 1 幅
75. 枯木梟図 徳川家光筆 江戸前期（17C） 1 幅
76. 松山図 徳川家光筆 江戸前期（17C） 1 幅
77. 和歌懷紙「心あらん云々」 伝徳川家光筆
江戸前期（17C） 1 幅
78. 鶏図 徳川家綱筆 慶安2年 1 幅
79. 稼穡図屏風 伝徳川綱吉筆
江戸中期（17～18C） 6 曲1 双
80. 神農像 徳川綱吉筆 江戸中期（17～18C） 1 幅
81. 二大字「誠實」 徳川綱吉筆 江戸中期（17～18C） 1 幅
82. 和歌色紙「春くれは云々」 徳川家宣筆
江戸前期～中期（17～18C） 1 幅
83. 桃小鳥図 徳川吉宗筆 江戸中期（18C） 1 幅
84. 一行書「半嶺通佳氣」「中峯繞瑞烟」 徳川吉宗筆
江戸中期（18C） 双幅
85. 臥馬図 徳川家治筆 宝暦13年頃 1 幅
86. 洋犬図 伝徳川家基筆 江戸中期（18C） 1 幅
87. 猫哺金魚図 伝徳川家基筆 江戸中期（18C） 1 幅
88. 旭日紅梅図 徳川家斉筆 江戸後期（18～19C） 1 幅
89. 竹金雀図 徳川家慶筆 天保12年頃 1 幅
90. 徳川慶喜（七郎麻呂）手形 徳川慶喜作
天保13年9月28日 2 紙
91. 二大字「愛敬」 徳川慶喜筆 天保14年 1 幅
92. 一行書「発必中」 徳川慶喜筆 江戸末期（19C） 1 幅
93. 葵立涌蒔絵陣笠 江戸末期（19C） 1 頭
94. 軍帽 江戸末期（19C） 1 頭
95. 鞍下 江戸末期（19C） 1 枚
96. 徳川慶喜像 玉置金司・矢崎千代治筆 明治24年頃 1 面
97. 徳川慶喜・家達像 玉置金司・矢崎千代治筆

- 明治（19C） 1 面
98. □日本風景 徳川慶喜筆 明治初期（19C） 1 面
99. パノラマカメラ イーストマン・コダック社製
1900年頃 1 台
100. プレモカメラ レンズ：ゲルツ社製 1905年頃 1 台
101. ミニマル・ホルモス・ステレオカメラ
カール・ツァイス・パルモスバオ製 1900年頃 1 台

2. 資料の収集保管

受贈資料

令和7年度は21の個人・団体等から210件218点の資料の寄贈を受けた。

※寄贈者（敬称略）／資料名／数量の順に記載
菅井徳美／南材木町小学校卒業記念アルバム写真／
1件1点

岩松豪一／岩松家資料／一括

一迫浄・一迫玲／大日本国防婦人会宮城県支部集合
写真／1件1点

手島雄太郎／維摩・虎図など／3件5点

鈴木敬一郎／蛙相撲図額／1件1点

片倉景胤／知行割目録など／一括

及川省吾／佐久間六所筆 及川家屋敷図・越喜来湾
眺望図／1件2点

石母田晃／仙台藩一家石母田家資料（追加）／18件
18点

伏谷眞二／小池曲江筆 鳳凰・孔雀図／1件2点

武市通則／武市家資料（追加）／一括

佐藤元／佐藤助右衛門家資料／70件70点

宮森正弘／霊元天皇色紙（残菊）／1件1点

笠嶋義夫／松前広高書状／2件2点

古内治如／仙台藩着座宮崎古内家資料／一括

相澤敦・相澤淳／小池曲江筆 墨竹図など／7件7
点

鹿野章／鹿野家寄贈資料／17件17点

佐々木直久・佐々木國夫・佐々木正哉・大和恵美子
／金銅日蓮像／1件1点

宗教法人 満興寺／牴牾筆 一行書「勤謹和緩」な
ど／11件11点

遠藤保雄／遠藤家系図など／65件65点

岡田清一／仙台御家譜略など／5件9点

丸山克彦／伊達政宗書状／1件1点

購入資料

令和7年度は3件3点の資料を購入した。

※資料名／数量の順に記載

伊達政宗書状 片倉小十郎宛／3通

寄託資料

令和7年度、当館では122人12,421件の寄託を受け付けた。

資料修理

令和7年度は24点の修理を行った。

(1) 各所つくろい・裏打ち・太巻芯仕様仮表具仕立て
仙台城絵図 江戸時代／3枚

(2) 綴じ直し

慶長十八年元和二年 南蛮への御案文 江戸時代
前期／1冊

(3) 版画台紙貼り修理

版画 川瀬巴水画など 1枚物20枚 計20点

資料保存

市民の貴重な財産である文化財を保存し、次の世代に継承するため当館では収蔵庫及び展示室においては適切な温度と湿度を保ち、紫外線をカットした蛍光灯およびLEDを使用している。

また虫菌害への対策として、下記のとおり(1)浮遊菌・付着菌調査ならびに文化財IPMによる収蔵環境整備、(2)くん蒸庫におけるくん蒸を実施し、資料の殺虫・殺菌処理を行った。

(1) 浮遊菌・付着菌調査ならびに文化財IPMによる収蔵環境整備

目的：浮遊菌・付着菌の数量把握、収蔵環境の清浄化

実施日：令和8年2月26日

方法：エアーサンプラーによる採集と培養によりコロニー数を算出する。

調査場所：収蔵庫等において、浮遊菌14箇所、付着菌4箇所を調査。

効果：調査結果をうけ、収蔵環境のIPM清掃を実施した。また調査箇所を含め館内の整理整頓、日常清掃、空気循環を一層心がけることとした。

(2) くん蒸庫におけるくん蒸

目的：新規収蔵資料や一時預かり資料、借用資料等のうち虫菌害を及ぼす恐れのある資料の殺虫・殺菌。

実施日：①令和7年6月14日～19日

②令和8年1月24日～28日

方法：アルプ（酸化プロピレン）ガス投薬による密閉くん蒸。

効果：供試虫・供試菌はいずれも殺滅され、殺虫・殺菌効果は100パーセントと判定された。

その他：これまでくん蒸に使用していたエキヒュームSの販売終了を受け、今年度はアルプを使用したくん蒸を行った。各回とも環境への影響に配慮し、使用ガスの屋外排気にあたっては活性炭に有害物質を吸着させて排気を行った。

資料の貸出

令和7年度は4施設に50件52点の資料貸出を行った。

※貸出先／目的／資料名／期間の順に記載

鹿児島県歴史・美術センター黎明館／特別展「島津家と伊達家～時代の変革に立ち向かった南と北の大大名～／金製ブローチなど20件20点／令和7年8月18日～11月15日

宇和島市立伊達博物館／特別展「伊達の遺伝子―我が祖先は奥の最上や天の川―」／伊達忠宗画像など21件21点／令和7年9月25日～12月10日

長崎歴史文化博物館／特別企画展「長崎遊学」／和蘭地理書（ゼオガラヒー）など8件9点／令和7年12月17日～令和8年3月11日

奈良国立博物館ほか／特別展「神仏の山 吉野・大峯―蔵王権現に捧げた祈りと美―」／吉野懐紙（上巻・下巻）1件2点／令和8年3月16日～7月上旬予定

写真資料の貸出・利用

当館では写真資料の貸出と利用に応じている。利用の申込は165件518点であった。

「重要文化財 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用」はのべ19回「国宝・ユネスコ「世界の記憶」 支倉常長像」はのべ14回の利用があった。



重要文化財 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用



国宝・ユネスコ「世界の記憶」支倉常長像

表 2 収蔵指定文化財一覧

令和 8 年 3 月 31 日現在

国指定文化財（国宝）

項 目	資 料 名	員 数	指定年月日
歴史資料	慶長遣欧使節関係資料	47点	平成13年 6 月22日

※慶長遣欧使節関係資料のうちローマ市公民権証書・支倉常長像・ローマ教皇パウロ五世像の3点はユネスコ「世界の記憶」（平成25年 6 月19日登録）

国指定文化財（重要文化財）

項 目	資 料 名	員 数	指定年月日
工芸品	小紋染胴服	1 領	昭和53年 6 月15日
工芸品	黒漆五枚胴具足 兜・小具足付(伊達政宗所用) 附 黒羅紗地裾緋羅紗山形文陣羽織 1 領 旗 1 旒	1 領	昭和54年 6 月 6 日
工芸品	銀伊予札白糸威胴丸具足 兜・小具足付 附 兜巾 1 頭 頭巾 1 頭 団扇 3 握 軍扇 2 握	1 領	昭和54年 6 月 6 日
工芸品	帯(三沢初子所用) 附 総鹿子裂 2 枚 入日記(正徳 2 年 4 月) 1 通	12条	平成 3 年 6 月21日
書跡	塵芥集	1 冊	平成15年 5 月29日
古文書	伊達家文書（1,046通）	26巻、21冊、 20幅、953通、 1 鋪、2 綴、2 枚	令和 2 年 9 月30日
古文書	伊達家印章 附 印譜（44通） 3 冊、2 帖、39通	127顆	令和 2 年 9 月30日

宮城県指定文化財

項 目	資 料 名	員 数	指定年月日
絵画	仙台城本丸大広間障壁画扇面図	6 曲 1 双 2 曲 1 双	平成 5 年12月24日
工芸	薙刀 銘国包	1 口	昭和34年 8 月31日
考古資料	土偶／鍛冶沢遺跡出土	1 箇	平成24年 5 月 1 日
歴史資料	国絵図 正保年間奥州仙台領絵図（写）	1 軸	平成20年 5 月 2 日
絵画	躑躅ヶ岡花見図	1 隻	令和 7 年12月 9 日

仙台市指定文化財

項 目	資 料 名	員 数	指定年月日
絵画	紙本著色伊達政宗画像（狩野探幽筆・伊達政宗筆和歌短冊貼込）	1 幅	昭和44年 7 月31日
絵画	菊絵和歌屏風	2 隻	昭和51年 7 月 1 日
絵画	菅井梅関 水亭午翠図	1 幅	昭和51年 7 月 1 日
絵画	仙台城旧本丸及二ノ丸御殿障壁画 紙本著色葵図(2 曲屏風) 紙本金地著色花木図 紙本金地著色松に山鳥図(東東洋筆)	1 双 6 面 4 面	昭和60年 9 月 4 日
絵画	仙台藩歴代藩主及夫人肖像画	31幅 2 面	昭和60年 9 月 4 日
絵画	絹本著色霊昭女、牡丹、芙蓉図(伊達綱宗筆)	3 幅	昭和60年 9 月 4 日

項 目	資 料 名	員 数	指定年月日
絵画	紙本著色河図之図（東東洋筆）	1 幅	昭和60年 9 月 4 日
絵画	銅板油彩悲しみのマリア像	1 面	昭和60年 9 月 4 日
絵画	瀟湘八景図(雪村周継筆)	6 幅	平成 7 年 3 月23日
工芸品	仙台藩歴代藩主所用具足	11領	昭和60年 9 月 4 日
工芸品	服飾類（伊達政宗所用） 白綾地竜胆立涌浮模様狩衣 白絹地小袖 藍平絹地直垂 紫羅背板地五色水玉模様陣羽織 表袴 大口袴 錦織唐草文竹に雀紋入野袴 白綾地鶴印金帯	1具 1領 1領 1領 1領 1腰 1腰 1腰 1条	昭和60年 9 月 4 日
工芸品	孔雀羽根織込陣羽織（伊達重村所用）	1領	昭和60年 9 月 4 日
工芸品	茶杓 仙台藩歴代藩主作 伊達政宗作 2 筒 伊達忠宗作 2 筒 伊達綱宗作 6 筒 伊達綱村作 7 筒 伊達吉村作 36筒 仙台藩主作 7 筒 （以上茶杓箆筒入） 伊達忠宗作 1 筒	61筒	昭和60年 9 月 4 日
工芸品	仙台城旧本丸御殿金具 魚々子地菊桐紋釘隠 魚々子地唐草文釘隠	1 個 1 個	昭和60年 9 月 4 日
工芸品	花鳥山水文孔雀羽雪薄紋散蒔絵十三弦琴 「元禄貳己巳年石村近江守忠貞二月吉日」の銘がある 附 黒漆松竹梅鶴亀蒔絵琴箱 1 合	1 面	昭和60年 9 月 4 日
工芸品	黒漆五枚胴具足(伊達政宗所用・菅野正左衛門重成拝領)	1 領	平成20年 3 月24日
工芸品	朱黼漆六枚胴具足 三宝荒神形兜付(伝上杉謙信所用)	1 領	平成20年 3 月24日
工芸品	脇差 附 金梨地葵紋拵	1 口	平成20年 3 月24日
工芸品	葵紋菊蒔絵耳盥	1 具	平成24年12月21日
工芸品	竹菱梅葵紋蒔絵女乗物	1 挺	平成26年 7 月31日
古文書	晴宗公采地下賜録	2 冊	昭和51年 7 月 1 日
古文書	印章（仙台伊達家伝来）	133顆	昭和60年 9 月 4 日
古文書	伊達治家記録(仙台市博物館本)	696冊	昭和60年 9 月 4 日
古文書	伊達世臣家譜及続編(仙台市博物館本)	268冊	昭和60年 9 月 4 日
古文書	伊達出自正統世次考(仙台市博物館本) 伊達出自正統世次考首巻 伊達出自世次考 伊達正統世次考 伊達出自正統世次考系図 附 御代々考考證 遊佐好生筆 10冊	1 冊 9 巻 9 冊 10巻14冊 1 冊	昭和60年 9 月 4 日
古文書	林子平自筆写本絵図分類 附 六無斎遺詠 1冊	8 枚	昭和60年 9 月 4 日
古文書	支倉家文書	一括	昭和60年 9 月 4 日

項 目	資 料 名	員 数	指定年月日
考古資料	伊達政宗墓所出土品	一括	昭和60年 9 月 4 日
	糸巻太刀刀身		
	糸巻太刀拵		
	黒漆葛蒔絵文箱		
	青龍付文鎮(文箱内容品)		
	墨(文箱内容品)		
	黒漆白梅蒔絵箱		
	梨地菊蒔絵箱		
	黒漆鉄線蒔絵香合		
	梨地梅笹蒔絵硯箱		
	筆入(硯箱内容品)		
	墨 (硯箱内容品)		
	硯 (硯箱内容品)		
	水滴 (硯箱内容品)		
	梨地煙管箱		
	煙管羅字 (煙管箱内容品)		
	梨地菊蒔絵印籠		
	皮袋		
	慶長 1 分金(皮袋内容品)		
	携帯用磁石 (皮袋内容品)		
	金製ブローチ (皮袋内容品)		
	練玉 (皮袋緒締)		
	銀製服飾品		
	円鏡		
	毛拔		
	雲母製菜板		
	葵紋金製菜板		
	金具		
	残欠類		
歴史資料	仙台城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図	1 巻	平成11年 2 月 1 日
歴史資料	玉蟲左太夫「航米日録」及び関係資料	48件	平成11年 3 月23日
歴史資料	奥州仙台城絵図 (推定正保 2 ～ 3 年)	1 鋪	平成12年 4 月28日
歴史資料	仙台城下五輦卦絵図 (推定元禄 4 ～ 5 年)	4 鋪	平成12年 4 月28日
歴史資料	仙台城下絵図 (推定天明 6 ～ 寛政元年)	1 鋪	平成12年 4 月28日
歴史資料	仙台城下絵図 (文久 2 年)	1 幅	平成12年 4 月28日
歴史資料	明治元年現状仙台城市之図	1 面	平成12年 4 月28日
歴史資料	伊達政宗和歌詠草「入そめて」 附 春慶塗印籠蓋造箱 1 合	1 幅	平成13年 3 月22日
歴史資料	旧大橋の擬宝珠	1 口	平成13年 3 月22日

表3 収蔵資料一覧

令和8年3月31日現在

伊達家寄贈文化財	古文書、絵画、工芸等	22,054
慶長遣欧使節関係資料	支倉常長像、ローマ教皇パウロ五世像等	52
瑞鳳殿発掘資料	糸巻太刀、黒漆地葛蒔絵文箱等	21
青木家資料	具足、旗、刀剣、古文書等	13
安久津成清関係資料	教育、ギリシャ正教・自由民権運動関係文書	446
浅尾哲次関係資料	古文書、書簡、写真、法服	30
足立孔コレクション	古堤人形、古三春人形、古相良人形、古花巻人形等	3,367
阿部次郎コレクション	絵画、浮世絵、古書籍、古文書	3,286
伊澤家コレクション	絵画、古書籍、具足、刀剣、工芸等	1,293
石橋幸作コレクション	飴売り風俗人形、駄菓子模型	501
石原謙太郎コレクション	絵画、書跡、屏風	84
石母田家資料	古文書等	101
板橋次郎関係資料	近代資料等	724
和泉幸一郎コレクション	浮世絵、陶磁器等	708
大内源太右衛門コレクション	絵画、歴史資料等	90
大久保良雄コレクション	書跡	1,180
岡家資料	古文書等	11,000◇
小野家資料	古文書、古記録、古写真等	791
小野台蔵コレクション	土人形、郷土玩具等	1,826
片倉家資料	小紋染胴服、陣羽織、書状等	487
金子家資料	古文書、古記録	46
亀田孜コレクション	拓本、写真等	537◇
亀田兵治コレクション	絵画、開成丸関係資料	103
菅野家資料	具足、工芸、服飾、古文書等	247
菊田定郷コレクション	書籍、絵画等	340◇
甲田コレクション	仙台平袴、裂地、絵画、陶磁器、刀剣等	522
古賀孝コレクション	切込焼、東北の陶磁器	178
国分家資料	古文書等	60
小関家・新井奥達関係資料	古文書、書跡、古写真	91
ゴトウコレクション	絵画、工芸、書跡	256
小松家資料	仙台平等裂地	10
斎藤報恩会寄贈資料	絵図、古文書、古記録等	3,000◇
佐藤明コレクション	絵画、書跡、土人形	122
佐藤家資料	古文書、古記録、自由民権運動関係資料	301
佐藤宗鶴コレクション	茶道具等	520
佐藤半兵衛コレクション	古銭、中国絵画	3,292
尚文館コレクション	古書籍、古記録等	3,052
鈴木家資料	具足、古文書等	134
大宮司雅之輔コレクション	浮世絵	3,079◇
武田家資料	古文書、古記録、服飾等	192
武市家資料	古文書、古記録、具足	293
千田家資料	古文書等	405
角懸家資料	古文書、絵画、具足、刀剣等	407
中村徳重郎コレクション	林子平関係資料、古文書、古記録	432
新井田コレクション	陶器、絵画等	250
新津宗助コレクション	絵画、書跡、刀剣	114
西川瑞國コレクション	陶磁器等	518
濱田家資料	古文書、古記録、濱田景隆遺品	157
林家・大槻家関係資料	古文書、絵画、肖像写真	94
林信夫コレクション	浮世絵、近世絵画	196
藤塚家資料	藤塚知明、林子平関係資料等	343◇
朴沢家資料	古文書、古記録、絵画	539
本出保治郎コレクション	古堤人形、古三春人形、古花巻人形、古相良人形等	3,416
松川家資料	古文書、古記録、絵画等	245◇
三原良吉コレクション	古文書、古書籍、古写真、絵画、玩具等	4,856
横山文夫コレクション	東北の陶磁器	25
仙岳院関係資料	古文書、輿、絵画等	(一括)
書跡	書跡、文芸等	488
工芸・彫刻	埋木細工、服飾、刀剣、具足、陶磁器、古土人形、独楽等	2,978
絵画	絵画	1,212
考古資料	土器、石器等	414
歴史資料	古文書、古書籍、古記録、絵図、地図、貨幣、地券状、写真、近代資料等	18,828

総計 100,346点

(新規収蔵資料217点。整理完了分含む。ただし仙岳院関係資料を除く)
 点数は資料整理状況により、前年と著しく異なっている場合がある。
 ◇整理中の資料群のうち整理が完了した点数、または概数を記載。

3. 教育・普及

講座・イベント

1. 博物館七夕飾り

令和7年7月8日（火）～8月17日（日）

エントランスホール

柳生地区（仙台市太白区）に伝承されてきた柳生和紙を使用し、七夕の竹飾りを飾った。吹き流しを中心に、仙台七夕の七つ道具（吹き流し・短冊・紙衣・千羽鶴・巾着・投網・屑籠）を作り、展示した。短冊は、事前にプレイミュージアムにて来館者に願い事を書いてもらったものを使用した。



2. 夏休み調べ学習サポートプロジェクト

令和7年7月19日（土）～8月24日（日）

博物館のスタディシート（6種）を紹介・配布し、調べ学習の参考となるようにした。また、夏休みの自由研究に生かせるように、発達段階に応じた新聞用紙を配付し、調べたことをまとめられるようにした。さらに、まーくん、めごちゃんのぬり絵を配布し、より幅広く調べ学習のサポートを行った。

博物館ホームページのキッズコーナーには、調べ学習サポートプロジェクトに関するページを設け、学習に役立つページを紹介した。また、歴ネットシートや新聞用紙も掲載し、必要に応じてダウンロードできるようにした。

表4 スタディシートの配布枚数

スタディシート	印刷枚数	配布枚数
No.1 - ②国分寺	600	524
No.2 政宗画像	700	626
No.2 - ②具足	700	632
No.3 仙台城	600	446
No.4 国絵図	600	449
No.7 支倉	600	454
合 計	3,800	3,131

表5 新聞用紙の配布枚数

新聞用紙	印刷枚数	配布枚数
絵日記(低学年用)	200	121
新聞縦書き(中学年用)	250	131
新聞横書き(中学年用)	250	153
新聞4コマ(中高学年用)	200	133
新聞年表無(高学年用)	200	140
新聞年表有(高学年用)	200	152
レポート用紙	300	264
合 計	1,600	1,094

表6 ぬり絵の配布枚数

ぬり絵用紙	印刷枚数	配布枚数
まーくん	400	400
めごちゃん	400	373
合 計	800	773

3. 仙台っ子歴史探検隊

仙台っ子歴史探検隊「伊達政宗を探検しよう！」

令和7年8月16日（土） 13：30～15：00

ギャラリー・展示室 参加者11人

博物館資料を見学したり、体験活動をしたりしながら、仙台の歴史や文化について学ぶイベントである。令和7年度は、小学4年生から6年生を対象に、グループごとに展示室で「政宗クイズラリー」と「政宗のよろい調べ」を行ったあと、ギャラリーでクイズの答え合わせを行った。

平成26年度から博物館実習の期間中に実施し、教育普及の実践的な実習として、館職員の指導のもと、実習生が運営に関わっている。今年度は、クイズラリーの問題作成から、当日の運営まで大部分を実習生が主体となり行った。参加者のこどもたちは、メンバーと話し合ったり、実習生に相談したりしながら、問題を解決していた。実際によろいに触れながら気が付いたことを話し合うなど、楽しそうに学びを深める姿が見られた。また、こどもだけでなく付添いの保護者や兄弟たちも、一緒になって活動しており、家族で学ぶイベントとなっていた。

4. 親子体験イベント

親子工作教室

「とべとべ！するめてんばた」

令和7年10月11日（土） 13：30～15：00

ギャラリー 参加者6人（こども2人、大人4人）

小学生を対象とした工作教室を、今年度はこれまでの夏休みから秋休みに変え実施した。午前・午後の2回、各5組を定員とし募集したところ、申込は4組と例年に比べると少なかった。制作物と共に開催時期の検討も必要だと感じた。

開催日当日は、午前の2組が欠席となったため、午後のみの開催となった。さらに、天候が悪く外で風あげをすることができなかったため、室内で走らずに揚げるができる発泡スチロール紙を使った風も制作し、館内で風あげを行った。

竹ひごの貼り付けや糸を結ぶ活動など、難しい作業も家族で協力しながら取り組む姿が見られ、イベントのねらいである郷土に伝わる玩具について理解を深めてもらうことは達成できたようである。



制作風景

5. しろ・まち講座48～49

仙台城と城下町仙台についての理解を一層深めたり、展覧会の見どころについて紹介したりするために講座を実施した。事前申込制で実施し、これまでの往復はがきに加え、WEB申込みも導入した。時間は13：30～15：00で博物館ホールにて開催。No.48は企画展「新収蔵品展」、No.49は特別展「徳川十五代将軍展」と関連付けて開催した。

表7 令和7年度 しろ・まち講座

No.	月日	講師 ・ 演題	参加者
48	4/19 (土)	酒井 昌一郎(当館学芸員) 大内 直輝(当館学芸員) 明石 治郎(当館職員) 「おすすめ紹介 学芸員による リレートーク」	56人
49	10/4 (土)	長澤 伸樹(当館職員) 「徳川と伊達—中世から近世へ—」	150人



しろ・まち講座48

6. 生涯学習推進（館内講師・館外講師派遣）

団体・機関などからの依頼を受けて、学芸員等の館職員が講話を行った。依頼により、館内で行う場合と館外で行う場合とがあった。また、障害者支援団体の講師依頼も昨年に引き続きあった。

表8は、当館で受理された「講師派遣申込書（館内・館外）」を基に作成した講師派遣状況である。なお、ここでは、一般を対象とした講師派遣状況についてのみ記載し、小・中・高等学校・大学・特別支援学校を対象とした講師派遣状況（館内・館外）については、「学校教育との連携」の頁に記載している。

表8 令和7年度 館内外講師派遣状況

講師派遣（館内・館外）	件数	対象人数
館内講師 ○特集展示の解説等	12件	276人
館外講師	19件	714人
合計	31件	990人

7. その他のイベント

○青葉チャレンジキッズin博物館

（青葉区中央市民センターとの共催）

隔年開催のため令和8年度に実施予定。

○楽学プロジェクト

日 時：令和7年7月24日（木）10：15～11：45

会 場：宮城野区中央市民センター

参加者：市内小学5、6年生21人

仙台市教育委員会が仙台自分づくり教育の一環として、市内小・中学生を対象に毎年夏休みに実施している事業。令和4年度から博物館でも講師を派遣しており、令和7年度は学芸員が博物館の仕事について話したり、展示作業について説明したりした。展示の工夫や注意点について体験的に学ぶことを通して、博物館の仕事を知り、将来の夢について考えるきっかけとなった。



楽学プロジェクト

○仙台国際音楽コンクール「日本文化体験」

日 時：令和7年6月16日（月）16：00～17：00

会 場：日立システムズホール仙台

パフォーマンス広場

参加者：兜と陣羽織着用体験3人

陣羽織着用体験2人

仙台国際音楽コンクールの出場者に日本の文化を紹介する「日本文化体験イベント」に参加した。ロシア、イタリア、オーストラリアの出場者が黒漆五枚胴具足の兜（複製）や山形文様陣羽織（複製）を実際に着用し、ポーズを取ったり、自身のスマホで写真を撮影したりと日本の歴史、文化を楽しむ様子が見られた。



仙台国際音楽コンクール

○仙台歴史文化観光シンポジウムでの展示

日時：令和8年3月15日（日）13：30～16：00

会場：仙台国際センター展示棟 展示室1・2

シンポジウム参加者：586人

文化観光局観光戦略課の企画したシンポジウムの開催にあたり、会場内に文化財課や瑞鳳殿、関係自治体などが「伊達政宗公に関する展示」を行った。

令和6年度のシンポジウムに続き2回目の参加で、昨年度は伊達政宗所用の黒漆五枚胴具足（レプリカ）の展示を行っている。

本年度は、伊達政宗所用の山形文様陣羽織（レプリカ）の展示、来年度の展覧会ポスターを掲示し、展覧会の広報を行った。



仙台歴史文化観光シンポジウムでの展示風景

プレイミュージアム

プレイミュージアムは、「博物館を存分に楽しんでもらいたい」という意図のもとに命名された展示室である。当室には歴史や文化を体験できる様々な資料が展示されており、利用者はそれを手に取って自由に遊ぶことができる。「遊びの素材」の中から取捨選択し、面白さを発見するのは幅広い年齢層の利用者である。この部屋のミュージアム・アシスタント（1人）と解説ボランティアがその手伝いをしている。

プレイミュージアムで提供している遊びには、常時利用できる物（常設展示）と、時期を限って利用できる特定のテーマをもった物（イベント）の2種類がある。令和7年度には年間で39,225人が入場した。



1. 常設展示

当室では、通常、利用者の行動を「観る・動かす音を出す・写し取る・変身する・はかる・織る・編む・考える・学ぶ」の10に分類している。

「変身する」の中に含まれる「政宗のかぶとをかぶってみよう」は人気のある常設展示となっており、令和7年度には年間で5,631人の利用があった。

表9 主な常設展示資料

観る	輪島塗蒔絵工程見本／板木の見本／絵巻物の複製ミニ版（鳥獣人物戯画ほか）／和綴じの昔の絵本（まるづくしほか）／縄文土器（複製）／土人形（堤・相良ほか）／木地玩具（江戸独楽・木下駒・八幡馬・三春駒ほか）／張子（仙台・三春ほか）
動かす	手毬／お手玉／けん玉／郷土玩具（江戸独楽・べたくた・餅つき兔・牛若と弁慶・浜北風車・お化けの金太・鳩車・米つき鼠・めんかぶり・ずぼんほか）／茶運び人形／きじ馬

音を出す	擬音（雨うちわ）／郷土玩具（庄内板獅子・巴波の鯨・土佐の鳴子 ほか）		
写し取る	立体	複製の縄文土器(型取器を使用)	
はかる	長さ 量 重さ	ウォーキングメジャー 枡（一升・五合・一合）／計量カップ ヘルスメーター／台秤	
織る	平織機（カランコ） 織りの組織見本	編む	花結び
変身する	複製や復元品 その他	政宗具足／政宗かぶと／秀吉具足／山形文様陣羽織／常長の衣装／桃山時代様式の打掛・小袖草鞋	
考 え る	からくりの復元	二挺天府式和時計	
	アイ・トリック	ゆがみ絵／トロンブリユ（だまし絵）／ゾートロープ／反射式覗き眼鏡／万華鏡類	
	ゲーム	投扇興／盤双六／貝合せ／投壺／絵双六／将棋／碁／カルタ	
	パズル	組木パズル／大型パズル／伊達政宗ジグソーパズル／戦国時代パズル／草木染さいころパズル／マグネット式政宗具足シート	
学ぶ	館制作動画（モニター視聴）／各種図書		

以上は、購入、委託製作、当室製作からなる

表10 体験・配布状況

配 布 物	配布人数
①かぶと着用体験	5,631人
②よろいのワークシート	1,034人
③折紙	62人

表11 破損・修理状況

展示資料管理状況		点数
状況	破損や汚れのための撤去	58
	紛失	7
対応	修理による復帰	60
	同種の展示資料と交換	8
	別種の展示資料に変更	5
修理不能、または汚損・劣化による廃棄		2

資料を大切に扱っていただくことの啓発を兼ねて、簡単な修理はできるだけ利用者の前でいった。

2. イベント

よろいや小袖などを着て変身するイベント。以下の内容で今年度は2回実施した。

館内での変身タイム

第1回「政宗のよろいと陣羽織を着てみよう！」

●伊達政宗所用黒漆五枚胴具足（重文）の複製

●伊達政宗所用山形文様陣羽織（重文）の複製

令和7年5月17日（土）13：30～15：10



第2回「桃山時代のお姫様や支倉常長に変身！」

●打掛・小袖

●支倉常長の衣装（復元）

令和8年2月21日（土）13：30～15：00



表12 参加数（人）（こどもは中学生以下）

	回	衣装	募集	応募	参加内訳			
					大人	こども	合計	見学者
R7	1	政宗	5	16	2	3	5	9
	2	姫	4	11	2	1	3	3
		支倉	4	3	1	1	2	
	合計		13	30	5	5	10	12

3. 特別イベント

特別イベントを企画する際の原則は以下の通りである。

- (1) 入室には常設観覧料を必要とするため、イベント参加を目的に訪れる利用者に配慮し、材料費無料とし、用具などの必要なものはすべて用意する。
- (2) 表示やテキストを見ながら、できるだけ自分でできる内容とする。
- (3) 内容は以下に分類されるものを取り上げる。

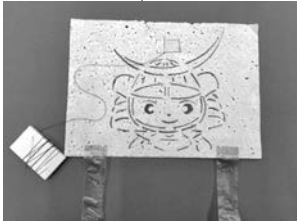
●常設展示資料に焦点をあてたもの

○年中行事や季節にあわせたもの

◎特別展や企画展にちなんだもの

表13 令和7年度特別イベント一覧

期間	配布数	内 容
◎木下駒風ペーパークラフト		
3/22(土) ～5/11(日) 44日間	大人 140人 こども 176人 計 316人	企画展「新収蔵品展」に関連したイベント。 型紙を組み立てたり、絵付けをしたりして、仙台の郷土玩具である「木下駒」をイメージしたオリジナルのペーパークラフトを作成してもらった。
		
○短冊に願いを…		
5/27(火) ～6/29(日) 30日間	283枚	和紙で短冊を作りながら、七夕を迎える楽しさを味わってもらうイベント。 柳生和紙の短冊を用意し、筆ペンなどで願い事を書き、室内にある笹竹（造花）に結んでもらった。
		
◎指面で遊ぼう		
7/4(金) ～8/24(日) 45日間	計 2,228人	特別展「伊達を継ぐもの」に関連したイベント。 展示されている仙台藩3代藩主・伊達綱宗がつくった指面にちなんだオリジナル指面を近くで見たり、触れたりしてもらった。
		
◎キミだけの最強兜をデザインしよう		
9/12(金) ～11/9(日) 52日間	大人 111人 こども 841人 計 952人	特別展「徳川十五代将軍展」に関連したイベント。 博物館のオリジナルキャラクターの顔が印刷してある紙に、カラーペンや色鉛筆でオリジナルの兜をデザインしてもらった。
		

期間	配布数	内 容
●伊達なもんきり遊びをしよう		
11/22(土) ～12/7(日) 14日間	大人 46人 こども 45人 計 91人	オリジナルの型と折り紙を使って紋切り遊びを行うイベント。 常設展の展示資料にもよく見られる家紋に関連し、3種類のオリジナル伊達家の家紋型紙を使用した。
		
○とべとべ！ミニたこ		
12/23(火) ～1/18(日) 17日間	大人 66人 こども 176人 計 242人	季節に合わせたミニたこを作るイベント。 発泡スチロールペーパーに博物館のオリジナルキャラクターの顔を描いたり、シールを貼ったりし、室内で歩きながら揚げるができる小さな凧を作ってもらった。
		
○お琴に触れよう		
1/27(火) ～2/20(金) 17日間	大人 193人 こども 154人 計 347人	日本の伝統楽器「お琴」に触れ、音色を楽しむイベント。 体験希望者はスタッフから爪を借り、何気なく弦をはじき音を出すだけでなく、常設された楽譜を見て曲に挑戦してもらった。
		
○投扇興で遊ぼう		
3/3(火) ～4/5(日) 30日間	大人 306人 こども 208人 計 514人	江戸時代から伝わる遊び「投扇興」を体験するイベント。 台の上においた蝶と呼ばれる的をめかけ、扇を投げ打ち、高得点を目指してもらった。
		

情報資料センター

博物館には、資料の収集および調査・研究に伴って膨大な情報が蓄積される。その提供手段は主に展示活動であるが、それを補足するため、図書などの二次資料で提供している。また、歴史的分野の生涯学習支援は、博物館の教育普及活動の要素であり、当センターを実践の場と位置付けている。

更に、利用者のニーズにも対応できるよう運営している。ミュージアムアシスタント2人（うち司書1人）が、利用案内と質問の受付にあたり、専門的な回答を要するものについては、各担当学芸員に引き継いでいる（利用状況は表14参照）。

提供資料

1. 図書資料

図書は自由閲覧とし、センター内書架に配している蔵書以外にも要望により閲覧に供しているが、全て貸し出しには応じていない。

内容的には、仙台を中心とする東北地方の地方史文献、通史及び分野別の全集、美術全集、百科事典及び分野別の辞典類、古典文学、などである。

令和7年度の受入図書は1,019冊で、図書整理を行った結果、蔵書数は88,514冊となった。このうちセンターで自由閲覧できる図書は6,090冊である。

また、センター内の企画として、特別展・企画展など展示に関連した図書コーナーや小中学生の夏休みに合わせた調べ学習コーナーなどの特設図書コーナーを設けた。

特設図書コーナーは令和7年度は11回設置し、設置冊数は延べ173冊であった。

2. 収蔵資料閲覧カード

伊達家文書を中心に、絵巻物・浮世絵等の写真を添付したカードを整冊し、開架書架に配している。



情報資料センターの図書閲覧のスペース



特別展「徳川十五代将軍展」関連図書コーナー



特集展示「地域史～泉区の歴史探し～」関連図書コーナー

3. マイクロフィルム

センター内にマイクロリーダープリンター1台を設置し、文書等の資料をマイクロフィルムで閲覧に供している（申込制）。また、複写プリントのサービスを有料で行っている（利用件数は表14参照）。閲覧可能な資料は、伊達治家記録や三原良吉コレクション（一部）などである。

なお、マイクロフィルムは順次電子化しており、その一部を仙台市博物館収蔵資料データベースで公開している。

4. 映像資料

申込制とし、館内講演会などの記録映像を中心にモニターで提供していた。令和7年度も引き続き資料整理のため休止としている。

5. 周辺情報・他館情報の提供

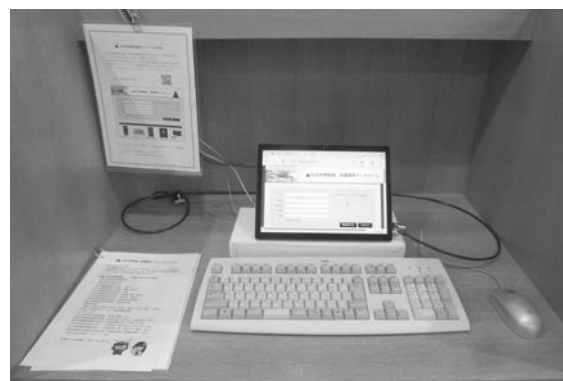
仙台市と近郊の博物館・美術館など文化施設の利用案内や展示・行事の情報、また全国の博物館・美術館から送られてくるポスター、リーフレット、館だより等についても当センターで取り扱っている。

6. デジタルデータの活用

仙台市博物館収蔵資料データベースのインターネット公開（67頁参照）を受け、センター内に情報を閲覧するための来館者用端末（タブレット型）を設置している（利用者数は表14参照）。



全国博物館情報



来館者用端末（タブレット型）

表14 令和7年度情報資料センター利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利 用 者 数（人）		215	214	183	265	347	260	385	316	120	658	484	182	3,629
相 談 質 問（件）		21	37	18	35	36	24	29	28	9	20	20	13	290
外 線 問 合 せ（件）		384	361	390	366	435	619	680	402	188	274	183	288	4,570
来館者用端末利用者数(人)		5	2	1	14	13	5	6	3	2	1	3	9	64
図書複写利用	利用者（人）	17	18	9	25	22	27	19	11	8	13	14	13	196
	複 写（枚）	136	193	121	230	274	311	169	72	55	243	94	228	2,126
マイクロフィルム利用	利用者（人）	4	1	0	0	4	1	5	2	3	2	2	2	26
	複 写（枚）	157	14	0	0	414	209	460	137	290	275	45	39	2,040

* 令和7年12月28日～令和8年1月5日休館

学校教育との連携

1. 学校の博物館利用状況

表16から分かるように、令和7年度の学校の博物館の総利用状況は345件・7,003人であった。(令和2年と3年の来館児童生徒数は、新型コロナウイルス感染症対策や大規模改修工事による休館により、他年度に比べ、大きく減少している。)

市内学校の利用状況は95件・2,548人であった。市内の小学校の来館件数は年間を通して20件であり、令和7年度開校中の市内公立小学校(119校)の約17%にあたる。市内の中学校の来館件数は年間を通して10件であり、市内公立中学校(68校)の約15%にあたる。平成27年12月の仙台市地下鉄東西線の開業により、交通の利便性はよくなったが、来館数の大幅な増加にまではつながっていない。今後も市内の小・中学校の学習利用を更に促進していきたい。市外学校の来館件数は250件・4,455人であった。特に4月から6月にかけてと9月、10月に隣県の小・中学校の利用が多い。

博物館来館時の学習形態を見ると、児童・生徒がグループごとに学習計画を立て、各施設等を見学する学習形態も多い。仙台市内の小・中学校では、社会科や総合的な学習の時間に位置づけ、グループでの利用ではなく児童・生徒がまとまって入館し、博物館の学習プログラム(講話、体験等)を利用する

学校も少なくない。

表15 来館児童生徒数(人)

	R 2	R 3	R 6	R 7
小 学 校	1,130	434	2,579	1,803
中 学 校	281	94	3,236	3,601
高校・大学等	291	407	2,153	1,599
合 計 者 数	1,702	935	7,968	7,003

表16 令和7年度 学校における博物館利用状況

(上段: 令和7年度 下段: 令和6年度 単位: 件・人)

	内 訳	件 数 (件)	人 数 (人)
利 用 数	市 内	95	2,548
		129	3,686
	市 外	250	4,455
		229	4,282
	合 計	345	7,003
		358	7,968
学 習 形 態 数	一 斉	132	
		182	
	グ ル ー プ	209	
		171	
	合 計	341	
		353	
利 用 目 的 数	常 設 展	240	4,797
		199	4,257
	企 画 展	52	1,257
		120	3,143
	特 別 展	51	924
		40	568
	合 計	343	6,978
		359	7,968

※ 複数の利用目的があった学校があるため、「利用件数」計と「利用目的件数」計は一致しない。

表17 月別状況(上段: 令和7年度 下段: 令和6年度 単位: 件・人)

		4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10月		11月		12月		1 月		2 月		3 月		合 計	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
仙 台 市 内	小	0	0	1	93	2	116	1	39	0	0	0	0	7	379	3	125	4	187	1	77	1	30	0	0	20	1,046
		3	139	5	198	1	78	1	84	0	0	1	75	4	342	4	250	5	193	1	46	2	153	0	0	27	1,558
	中	0	0	4	125	0	0	0	0	0	0	0	0	2	38	2	220	0	0	0	0	2	12	0	0	10	395
		0	0	3	66	1	22	0	0	0	0	0	0	0	6	73	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	161
	高	1	50	0	0	2	45	4	24	0	0	0	0	2	17	1	5	0	0	2	8	2	25	3	92	17	266
		1	189	3	28	1	2	2	115	7	19	1	9	2	307	2	20	2	32	0	0	2	43	3	66	26	830
	大	5	138	3	72	1	35	3	49	0	0	2	71	2	25	4	92	1	34	0	0	0	0	0	0	21	516
		7	147	4	97	4	97	5	115	0	0	0	0	3	61	2	22	3	86	1	2	0	0	0	0	29	627
	他	0	0	1	5	1	12	2	9	5	53	3	33	3	21	4	47	3	25	4	29	1	91	0	0	27	325
		0	0	2	50	3	17	6	53	7	76	3	172	4	32	1	4	2	13	1	4	4	35	4	54	37	510
	小計	6	188	9	295	6	208	10	121	5	53	5	104	16	480	14	489	8	246	7	114	6	158	3	92	95	2,548
	11	475	17	439	10	216	14	367	14	95	5	256	13	742	15	369	12	324	3	52	8	231	7	120	129	3,686	
仙 台 市 外	小	0	0	1	13	32	319	4	53	0	0	19	254	7	54	0	0	2	64	0	0	0	0	0	0	65	757
		0	0	3	31	33	516	2	12	1	14	16	287	9	99	2	36	1	26	0	0	0	0	0	0	67	1,021
	中	29	711	63	1,398	9	106	12	165	1	12	20	411	11	193	14	163	1	47	0	0	0	0	0	0	160	3,206
		28	674	63	1,622	6	98	10	140	3	38	13	211	8	125	11	157	0	0	0	0	0	0	1	10	143	3,075
	高	1	138	2	23	1	14	0	8	0	0	0	0	5	54	1	97	2	13	0	0	0	0	0	0	12	347
		0	0	1	6	1	4	1	4	3	31	0	0	1	7	0	0	1	11	1	6	1	6	0	0	10	75
	大	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11	1	21	0	0	1	10	0	0	0	0	0	1	14	4	56	
		0	0	1	13	0	0	0	0	0	0	3	40	0	0	0	0	0	0	0	1	10	0	0	5	63	
	他	0	0	1	7	1	29	0	0	0	0	3	18	1	9	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	9	89
		0	0	0	0	2	20	1	17	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	48
	小計	30	849	67	1,441	43	468	16	226	2	23	43	704	24	310	17	273	5	124	0	0	0	3	37	250	4,455	
	28	674	68	1,672	42	638	14	173	8	94	32	538	18	231	13	193	2	37	1	6	2	16	1	10	229	4,282	
合 計		36	1,037	76	1,736	49	676	26	347	7	76	48	808	40	790	31	762	13	370	7	114	6	158	6	129	345	7,003
		39	1,149	85	2,111	52	854	28	540	22	189	37	794	31	973	28	562	14	361	4	58	10	247	8	130	358	7,968

- ※1 人数は、園児・児童・生徒・学生の数である(引率者の数は除外してある)。
 ※2 仙台市内は、入館料減免(事前申込)による来館者数及び当日来館者(どこでもパスポート利用含む)数から作成した。
 ※3 仙台市外は、来館者数(当日申込含)から作成した。
 ※4 大学と高等専門学校は、平成27年度まで「他」の枠組みで集計していたが、平成28年度より「大学等」の枠を設けて別に集計を行った。
 ※5 他は、小中一貫校、幼稚園、特別支援学校、院内学級、児童相談所、杜のひろば、放課後等デイサービス事業所等とした。

2. 学校向け広報

学校による博物館活用の機会を広げるため、博物館のホームページに「学校の先生方へ」という項目を設け、展示見学、職場訪問、貸出教材リスト、出前授業、教員向け研修などの最新情報を提供している。各種申込用紙のダウンロードも可能である。

また、教員が新年度の学習計画や研修計画を立てる際の参考資料になるよう、学校向けプログラムの紹介や館内の行事日程などを掲載したリーフレットを宮城県内の各学校に送付し、市内の各学校にはC4thを使い、新しい情報を提供している。

3. 学校教員対象講座

(1) ミュージアムセミナー

特別展と企画展ごとに市内の教員を対象に行うセミナーで、授業作りや博物館学習に役立ててもらうことを目的としている。学芸員が展示の見所を解説した後、展示室の自由観覧とした。令和7年度からは、Plant（全国教員研修プラットフォーム）を活用した申込みも行っている。教員対象のセミナーであるが、平成26年度から博物館ボランティアの参加も可能としている。

・企画展

「新収蔵品展 2017-2024」

参加者：14人（オンデマンド配信）

日 時：令和7年4月3日（木）～5月2日（金）

・特別展

「伊達を継ぐもの」

参加者：19人

日 時：令和7年7月12日（土）10：00～11：30

・特別展

「徳川十五代将軍展」

参加者：38人

日 時：令和7年9月20日（土）10：00～11：30

(2) 学校・各種教育機関との連携研修

以下のように学校や教育機関と連携し、研修会を開催した。主に博物館指導主事、学芸員が講師となり講座や体験実習を行った。各研修会の事後アンケートからは、博物館を利用した学習プログラムや貸出教材を活用した授業づくりに対する関心の高まりが見られた。学校教育における博物館の活用を促す機会として、今後も充実させていきたい。なお令和6年度まで開催していた博物館活用研修と社会教育施設活用研修は内容が重なっていることもあり、令和

7年度から博物館・文化財課活用研修として一つに統一した。

・市中学校社会科研究部会「社会科研修」

日 時：令和7年9月11日（木）14：30～16：45

会 場：ホール

内 容：講義「地理的分野を題材とした学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくり及び学習評価について」

講話「仙台市博物館の紹介及びご案内」

参加者：市内中学校教諭約120人

・博物館・文化財課活用研修

日 時：令和7年7月30日（水）9：30～12：00

会 場：ギャラリー

内 容：博物館や文化財課の学校向け出前授業や文化財課施設の活用方法等を紹介

参加者：教職員23人

・小中学校図工・美術科研修

日 時：令和7年8月1日（金）9：30～15：30

会 場：ギャラリー

内 容：講話や体験活動等を通して、図工・美術科における博物館の活用について紹介

参加者：教職員6人

4. 展示見学における解説ボランティアとの連携

常設展示室で児童生徒から出される質問や資料解説について、ボランティアが主に対応した。特にスタディシートを利用しながら、分からないところをボランティアに質問するという利用の仕方が多く見られた。見学の際にボランティアの対応で、疑問を解決することができている。

5. 職場体験

キャリア教育の浸透にともない、職場訪問や学芸員の仕事に関する問合せが増加している。今年度は中学校の職場体験を2校、計6人の受入れを行った。いずれも歴史資料の取り扱い体験、館内学習の補助、接客対応等、3日間の体験プログラムを通して博物館の仕事について学んだ。他に県内外の小・中学生の来館時に、職業に関する質問等に随時対応した。

6. 博物館教材の貸出

令和7年度の博物館教材の貸出件数は、3件（4点）であった。「楽山公行列図巻」の貸出が3件と多く、他にも奥州街道絵図の貸出があった。

また、令和6年度から「もんきり」体験イベントにて使用している伊達家家紋の型紙を仙台七夕和紙を使った体験やレッスンを提供している団体に貸出している。今年度も「せんだい技フェス」といった教育委員会主催の体験イベントや教育旅行者・団体旅行者向けのイベントにて活用してもらった。

7. 館内講師・館外講師派遣

学校や市民センター、一般団体からの要望に応じて館職員が館内外で講話を行っている。中でも児童・生徒が博物館を見学する際には、より楽しく見学できるように、「学習プログラム」を利用してほしいと考えている。

館内講師については、小学校で社会科プログラム「伊達政宗と仙台」の利用が多い。大学からの依頼では、特別展・企画展の展示解説のほか、文化財保護や博物館の概要や活用といった内容の希望が多い。図工・美術科の体験プログラムを利用する学校は少なく、令和7年度は、大学の依頼で、留学生と日本人学生向けに日本文化を伝える講座として学芸員による解説と共に「蒔絵」の講座を実施した。

館外講師については、主に小学校で出前授業を行った。学年を問わず手軽に体験できる図工・美術科プログラムは小学校だけでなく、院内学級や夜間学級、特別支援学校など幅広い依頼があった。また、会津若松方面への修学旅行の事前・事後学習となる社会科プログラムの「戊辰戦争 仙台藩と会津藩」も、好評を得ており、訪問することができなかった市内2校の小学校に対してはオンラインで授業を行った。

表18 学習プログラム一覧

	プログラム名	内 容
社会科	伊達政宗と仙台	伊達政宗の生涯をたどり、まちづくりの特徴を学ぶ
	慶長遣欧使節と支倉常長	慶長遣欧使節の目的や支倉常長の功績について学ぶ
	仙台藩の参勤交代を調べよう	オリジナル教材を使い、参勤交代の様子について学ぶ
	戊辰戦争 仙台藩と会津藩	戊辰戦争における仙台藩や会津藩の関わりについて学ぶ
美術・図工	もんきりがたで遊ぼう	江戸時代から伝わる型を使った切り紙を体験する

図工・美術科	土人形って何だろう	絵付けをとおして堤人形の歴史や特徴を学ぶ
	ようこそ屏風絵の世界へ	鑑賞やミニ屏風の製作をとおして屏風の歴史や構造を学ぶ
	蒔絵であそぼう	蒔絵の製作をとおして蒔絵の美術作品や歴史について学ぶ

表19は、当館で受理された「講師派遣依頼（館内・館外）」の中から、学校関係を選び作成した講師派遣状況である。（学校関係以外への対応は、「講座・イベント」の頁を参照）

表19 講師派遣一覧（学校関係）

講師派遣（館内・館外）	件数※	対象人数※
館内講師	18件	905人
（内訳）○特別展・企画展の解説	2件	50人
○社会科プログラム	9件	668人
○図工・美術科プログラム	1件	34人
○その他の講話・講義	6件	153人
館外講師	13件	551人
（内訳）○小学校（出前授業）	9件	495人
○市内大学	1件	10人
○その他	3件	46人
合 計	31件	1,456人

※1校で複数のプログラムを行うことがあるため、館内講師件数の総数、対象人数の総数と、それぞれの内訳の合計は一致しない。

8. 博物館実習

学芸員資格取得を目指す学生を対象に、実習生の受け入れをしている。令和7年度は11人の実習生を受け入れた。5日間で、歴史・美術に関する講話及び実技を中心に実習した。

実習期間 令和7年8月11日（月・祝）
令和7年8月13日（水）～16日（土）
活動時間 9：30～16：00

9. キャンパスメンバーズ制度

平成25年4月1日から開始したキャンパスメンバーズ制度の加入校は、令和7年度には17校であった。キャンパスメンバーズ加入校との連携事業としては、東北工業大学とのまちなか博物館講座（詳しくは「5. 仙台市史活用推進事業」の頁を参照）や東北学院大学との教養講座がある。今後も加入校と話し合いながら更に連携を深めていきたい。

令和7年度 加入校一覧（五十音順）

聖和学園短期大学／仙台高等専門学校／仙台白百合女子大学／仙台青葉学院大学／仙台青葉学院短期大学／東北医科薬科大学／東北学院大学／東北工業大学／東北生活文化大学／東北生活文化大学短期大学部／東北大学／東北文化学園専門学校／東北文化学園大学／放送大学 宮城学習センター／宮城学院女子大学／宮城教育大学／宮城大学

10. 東北学院大学との連携

『仙台市史』の普及・活用促進を目的に、令和6年度から東北学院大学との連携事業として実施している。

令和7年度は、自校史学習をテーマとした教養講義「課題探究演習」（1～2年生向け、選択必修科目）に、博物館職員がゲストスピーカーとして出向し、仙台市博物館の業務や展示内容について紹介した。

また、講義の一環として、「課題探究演習」ならびに、教養講義「東北学院史の探究」（3～4年生向け、選択必修科目・オンデマンド）の受講生に博物館の展示を見学してもらい、そこで得た感想・知見などをレポートとして提出してもらった。

テーマ：「博物館へ行こう！」

講師：中武 敏彦（当館職員）

長澤 伸樹（当館職員）

日時：令和7年10月2日（木）

10：45～12：15

会場：東北学院大学土樋キャンパス623教室

受講者：22人

見学期間：令和7年4月22日（水）

～5月18日（日）

令和7年9月25日（木）

～11月9日（日）

令和7年10月2日（木）

～10月15日（木）

見学者数（合計）：1,631人



出前講義のようす

生涯学習施設との連携

SMMA（仙台・宮城ミュージアムアライアンス）

SMMAは、仙台・宮城地域における豊かな学習環境を整備し、人々の知的活動の活性化及び地域づくりに資するため、仙台・宮城地域の多様な館種の博物館施設が集合し、大学機関や図書館などと連携してネットワークを形成することにより、知的資源や人材の相互活用とそれぞれが持つ機能の融合を図り、博物館機能の高度化と地域を活性化させる新たな知の集積の形成を目的として平成21年度に設立された。

参加機関 21施設

仙台市科学館／仙台うみの杜水族館／せんだい3.11メモリアル交流館／仙台市縄文の森広場／仙台市天文台／仙台市富沢遺跡保存館／仙台市博物館*／仙台市八木山動物公園／仙台市歴史民俗資料館／仙台文学館／せんだいメディアテーク*／東北学院大学博物館／東北大学総合学術博物館／東北大学史料館／東北大学植物園／東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館／史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設／瑞鳳殿／仙台市公文書館／仙台市戦災復興記念館／仙名城見聞館

仙台市教育委員会(生涯学習部)*

※事務局本部はせんだいメディアテーク。*は事務局を示す。

1. ミュージアムユニバース

開催期間：令和7年12月20日（土）～21日（日）

10：00～18：00

参加人数：888人

開催場所：せんだいメディアテーク 1階

ミュージアムの魅力や新しい楽しみ方を伝え、体験してもらうことを目的に、SMMA参加館が一堂に集まり実施したイベント。参加館の職員によるトークやクイズを行うトークイベント、ものづくりや実演などによって味わうことができるワークショップイベント、ミュージアムを楽しむための情報が集まった展示のコーナー、各館がオリジナルグッズを販売するミュージアムグッズショップなどを展開した。

トークイベントでは、歴ネット（仙台歴史ミュージアムネットワーク）によるクイズ&トーク「知ってる!?仙台的歴史」を実施した。博物館を含む歴ネット各施設の職員が、施設や展示に関するクイズを出題し、仙台的歴史についてクイズを織り交ぜながら紹介した。

展示のコーナーでは、冬の博物館の展示や催しを紹介するキャンペーン「わくわく！冬こそ博物館」のポスターなどを掲示して広報を行い、冬の博物館の集客増を狙った。これに併せて、職員の作成した「ミニ門松」「ミニミニ門松」の展示を行い、仙台の伝統的な門松の普及と、博物館を含めた歴ネット各館での再現展示のアピールをした。また、体験型展示として再開館記念企画展の際に作成した鳳凰の木工型嵌めパズルの設置や、江戸時代のあそび絵を体験できるシートの配付を行った。そのほか歴ネットの活動を紹介するパネル展示や、仙台の伝統的な門松の紹介動画「受け継ぐ―仙台の伝統門松―」の放映、各種印刷物（博物館だより等）の配付を実施した。



展示のコーナー

2. SMMA各館の交流

SMMA参加館の職員を対象とした研修会は、ミュージアムの分野を超えて日常業務の中で同じような悩みや課題を抱える職員のために、意見・情報交換、ワークショップ、外部講師を招いて講習会等を実施するものである。

平成28年度から引き続き令和7年度も博物館がSMMAの研修・交流企画部会の担当となり、SMMA各館からの研修・交流等についての要望を受けて実施した。

(1) 第1回SMMA研修会

日時：令和7年10月30日（水）14：45～16：30

会場：仙台市博物館 1階ホール

内容：「仙台の伝統的な門松について―歴史と形、再現展示のポイントなど―」

講師：倉橋 真紀（当館職員）

参加者：39人



第1回SMMA研修会の様子

(2) 第2回SMMA研修会

日 時：令和8年1月29日（木）14：00～16：00

会 場：東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館

内 容：「展示の方法、展覧会の企画について考える—学園創立150周年記念展示「荘厳の世界 芹沢銈介」をもとに—」

解 説：堀 咲氏（東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館学芸員）

参加者：28人



第2回SMMA研修会の様子

このほか、実行委員会、幹事会、運営会議を通して、SMMAの運営について協議するとともに、各館の情報交換を行った。

3. SMMAその他研修

生涯学習課からSMMA参加館各館へ、文化庁等が主催するミュージアムのアクセシビリティに関する研修の受講依頼があり、当館職員も受講した。

主 催：文化庁、独立行政法人国立美術館

開催期間：令和7年10月10日（金）

～令和8年1月30日（金）

※eラーニング、各施設ごとに受講

受講人数：38人（うち、当館受講者24人）

仙台歴史ミュージアムネットワーク（歴ネット）

仙台的歴史や文化についての幅広い関心に応える

ため、市内8つの歴史・文化施設が連携して平成21年度に結成した。歴ネットと略称。事務局は当館に置かれている。平成30年度より史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設が加わり9館となった。

参加施設

- ・仙台市富沢遺跡保存館
- ・仙台市縄文の森広場
- ・仙台市博物館
- ・仙台城見聞館
- ・瑞鳳殿
- ・仙台市歴史民俗資料館
- ・仙台文学館
- ・仙台市戦災復興記念館
- ・史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設

1. 連携事業の実施

(1) 歴ネットクイズラリー

期間を令和7年10月4日から令和7年12月26日と設定し、全9館で開催した。各館のオリジナルクイズに答え各館を巡り、参加者が回遊しながら仙台的歴史・文化を学ぶことができるイベントである。令和6年度同様クイズラリーをビンゴ形式で行い、1ビンゴ、2ビンゴ、全館達成者には歴ネット各館のオリジナルグッズをプレゼントした。さらに全館達成者と2ビンゴ達成者にはプレミアム体験企画の応募用紙を配付した。また、令和7年度はプレミアム体験企画の企画数を増やしたり、全館達成者に認定書を配付したりするなどして、参加者の増加につなげた。

全館達成者のアンケート記述には、「遠いところは大変でしたが、久しぶりに行くところやはじめていくところはとてもおもしろく観光客気分を味わえた」という感想も見られ、楽しみながら仙台的歴史・文化に触れる良い機会となっていることがうかがえる。

期間：令和7年10月4日（土）

～令和7年12月26日（金）

台紙配布数：5,129枚

1ビンゴ達成者：172人

2ビンゴ達成者：92人

全館達成者：53人

プレミアム体験企画応募数：68人

博物館ではプレミアム体験企画として「政宗具足レプリカ着用体験」を設定し、抽選で選ばれた2人に対して令和7年2月7日（土）に当館ギャラリーにて着用体験を実施した。



令和7年度歴史ネットクイズラリー台紙

(2) SMMAミュージアムユニバースへの参加

平成27年度から歴ネットとして参加している。令和7年度はクイズ&トーク「知ってる!?仙台の歴史」と展示スペースでのパネル展示を行った。

クイズ&トーク「知ってる!?仙台の歴史」では歴ネット各館から仙台の歴史に関するクイズを出題し、仙台の歴史に親しんでもらったり、各館のPRにつなげたりした。親子連れはもちろん、高校生、大学生、一般の方の参加も見られ、各館が工夫を凝らして作成したクイズは難易度もそれぞれ異なり、正解が発表されると、参加者から歓声があがっていた。参加者には各館の招待券のほか、博物館や文化財課のオリジナルシールや戦災復興記念館の缶バッジなども封入して贈呈し、喜んでもらうことができた。

展示スペースでのパネル展示では、歴ネットの活動を紹介するパネルを設置したり、仙台の伝統的な門松を紹介する映像を上映したりした。

クイズ&トーク「知ってる!? 仙台の歴史」

日 時：令和7年12月20日（土）13：15～14：15

会 場：せんだいメディアテーク 1階

参加者：25人



クイズ&トーク「知ってる!?仙台の歴史」

(3) 仙台の伝統的な門松の再現事業

仙台市博物館の調査成果に加え、泉区根白石で昔ながらの門松を受け継いでいる旧家の方の協力を得て、復元した仙台の伝統的な門松を歴ネット8館で再現展示している。令和7年度は、伝統的な門松の再現展示がスタートしてから14年目となった。

博物館ではエントランスホールにて伝統的な門松の再現展示を行っている。近年は歴ネット参加館以外の施設や店舗等においても伝統的な門松の展示が行われるようになっており、大きな広がりを見せている。また、「しめ縄作り」の研修会は、例年通り根白石の旧家の方を講師とし、各館担当者を中心に行った。

展示期間：令和7年12月6日（土）

～令和8年2月11日（水・祝）

※各施設で展示期間を設定

展示会場：仙台市富沢遺跡保存館／仙台市縄文の森広場／仙台市博物館／瑞鳳殿／仙台市歴史民俗資料館／仙台文学館／仙台市戦災復興記念館／史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設

研修

日 時：令和7年12月5日（金）13：00～16：30

会 場：仙台市縄文の森広場

内 容：「しめ縄作り」

参加者：歴ネット職員（21人）

SMMA事務局職員（2人）



「しめ縄作り」研修会

2. 広報・その他

(1) 歴ネット会議

令和7年度は5回の会議を設け、連携事業についての検討や情報交換を行った。

(2) 歴ネットシートの作成・配布

参加館が統一規格のシートを用いて、各館ごとに
仙台の歴史や文化について紹介した。

令和7年度シート配布数：約16,433枚

(3) 連携事業の広報

連携事業についてはチラシを作成し、各館で配布
した。また、SMMAウェブサイト「見験楽学」や
各館のホームページで情報発信を行った。

広報・情報発信

展覧会やイベントなどの各種行事に来館・参加いただくためには、周知・広報も重要であり、博物館の普及活動の一環として位置づけられている。

広報にもさまざまな方法・媒体があり、博物館だよりなどの印刷物、ホームページ・SNSを合わせたインターネットによる広報を基本に、電照広告等各種媒体を活用し、多角的な情報発信に努めている。また、学校を通じての児童・生徒への広報活動にも力を入れている。このことについては別項「学校教育との連携」を参照されたい。

1. 広報用印刷物

最も基本的な広報資料として、以下2種類の印刷物を発行・配布した。これらはホームページへPDFデータを掲載し、自由に閲覧できるようにしている。

- (1) 博物館だより（原則3カ月毎発行）No.217～220
A3判 二つ折り 見開きカラー4ページ



- (2) 展覧会案内（令和8年度版）
A4判 三つ折り カラー2ページ



2. 広報資料の発送及び取材・記事掲載依頼への対応

マスコミ等をはじめとする関係機関による情報発信も当館広報にとって大切である。そのため各機関への情報提供として、上記広報用印刷物や特別展・企画展等のプレスリリース情報を随時送付。また、

収蔵資料等に対する各社からの取材や原稿の掲載・校正依頼、照会・回答などにも随時対応した（令和7年度は約250件）。

3. 地下鉄各駅およびJR仙台駅への広告掲出について

当館最寄りの国際センター駅内に電照広告やデジタルサイネージ広告を掲出。近隣の国際センターや青葉山交流広場、東北大学で行われる催しの利用者等へのPRとして活用している。また、企画展・特別展の広報にあたっては、地下鉄南北線・東西線各駅のイベントボードやJR仙台駅構内に展覧会ポスターを掲出したほか、地下鉄南北線・東西線各駅のイベントスタンドに展覧会チラシを設置した。また、JR仙台駅構内や東口高速バスターミナル等へデジタルサイネージ広告を掲出した。

4. 新聞・雑誌への広告掲載について

特別展の広報にあたって、河北新報や「せんだいタウン情報 S-style」等への広告掲載を行った。

5. インターネット広報

- (1) ホームページ

博物館の利用案内や展覧会・イベント情報、英語による博物館情報（展覧会案内含む）などのほか、伊達政宗、支倉常長をはじめとする主な収蔵資料50件の情報を閲覧できるコーナーや伊達政宗・支倉常長コーナー、調べ学習にも活用できるキッズコーナーなどを充実させている。

そのほか、調べ学習で来館する場合の流れや手続き・博物館学習のプログラムなどを取り上げた「学校の先生方へ」などのコーナーもあり、見学をより充実したものとしていただくための情報提供にも努めている。

当館ホームページ（トップページ）のアクセス数は、令和7年度は1,244,495件であった。企画展・特別展会期中はアクセス数が増加し、展覧会広報におけるインターネット上の情報提供が求められている。

- (2) X（旧ツイッター）

当館Xでは、SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）の特徴である即時性・拡散性を活かし、展覧会やイベント等の情報を発信。また、歴史や伊達政宗等に関心の高いフォロワーが多いため、展示

資料の紹介や歴史のこぼれ話などもポストしている。フォロワー数は、令和7年度末時点で約7,479人となり、令和6年度末から約800人増加した。企画展・特別展会期中は、展示資料の紹介などポスト回数を増やし、Xによる広報強化を図った効果もあり、フォロワー数が大きく増加した。また、「6. 冬の博物館の魅力を発信するキャンペーンの実施」に記載する「わくわく！冬こそ博物館」期間中も、常設展の資料紹介などXによる広報強化を図ったことにより、2月・3月はフォロワー数が大きく増加した。

今後も利用者の興味関心に訴える情報提供を積極的に行うなど、継続的なフォロワー獲得に努めている。

6. 冬の博物館の魅力を発信するキャンペーンの実施

来館者が比較的少ない冬期においても博物館の魅力を感じていただくことを目的に、冬ならではの楽しみ方を発信するキャンペーン「わくわく！冬こそ博物館」を初めて実施した。

キャンペーン期間は、冬の常設展の会期である令和7年12月23日から令和8年3月22日までとした。

本キャンペーンの広報においては、冬の博物館の魅力や多様な楽しみ方を整理・パッケージ化し、来館者にとって伝わりやすい内容となるよう意識して情報発信を行った。

来館者からは、本キャンペーンをきっかけに来館したという声も聞かれ、ポスター等を用いたイメージ戦略については、一定の効果があったものと感じられた。また、「わくわく！冬こそ博物館」には7件の取材依頼があり、令和6年度の冬の常設展（2件）と比べて、取材件数は大きく増加した。本キャンペーンの実施により、冬の展示やイベントを広く紹介できる機会を多くもつことができた。

以下は、キャンペーン期間中に実施した主な広報（一部イベントを含む。）である。

①ポスターの作成（B1判 55枚）

館内のほか、地下鉄東西線・南北線イベントボードに掲出した。



「わくわく！冬こそ博物館」ポスター

②チラシの作成（A4判 片面印刷 約5,000枚）

特別展「徳川十五代将軍展」の後期展示開始から館内で配布した。



「わくわく！冬こそ博物館」チラシ

③博物館だよりへの掲載

博物館だよりvol.219（2026年1～3月号）では、冬の博物館の展示やイベントをわかりやすく紹介するため、従来の紙面構成およびデザインを大幅に変更し、内容の訴求力向上を図った。



博物館だよりvol.219 表紙



博物館だよりvol.219 中面

④ホームページ、X

ホームページでは、これまで常設展やイベント情報を個別のページに掲載していたが、冬の展示・イベント情報が分散しないよう一つのページに集約し、来館者にとって分かりやすい構成に改善した。また、Xでは展示資料の紹介やプレイミュージアムのイベント情報などを中心に、会期中を通して常設展およびイベントの情報発信を行い、計54回投稿した。

⑤新春プレゼント企画およびレストランとのコラボキャンペーン

来館者数が特に落ち込みやすい1月における集客強化を目的として、令和8年1月6日から「新春プレゼント企画」を実施した。本企画では、先着1,000名の来館者に「伊達政宗所用 黒漆五枚胴具足 ペーパースタンド」をプレゼントした。来館者からは「新春プレゼントを目的に来館した」、「ペーパースタンドをもらえて嬉しい」との声が多く聞かれ、好評であった。また、館内のレストラン「カフェモータルトテオ」では、ペーパースタンドとランチを一緒に撮影した写真をSNSに投稿した来館者にミニガトーショコラをプレゼントするコラボキャンペーン

ンを実施した。



伊達政宗所用 黒漆五枚胴具足 ペーパースタンド（組み立て後）

7. ポケット学芸員

スマートフォン向けガイドアプリ「ポケット学芸員(Pocket Curator)」を令和3年11月8日(月)から導入した。スマートフォンやタブレット等を使って館蔵資料の解説を文字や音声、画像で知ることができる。なお、このアプリは早稲田システム開発㈱(Waseda System Development)の提供システムであり、無料で利用することができる。

令和6年度まで日本語・英語・中国語(簡体字)・韓国語の4カ国に対応していたが、令和7年度に、中国語(繁体字)を追加登録した。登録件数は207件である。



ポケット学芸員アプリ画面

8. 仙台市博物館収蔵資料データベース

博物館が収蔵する資料の情報や写真を紹介するデータベース(<https://jmapps.ne.jp/scm/>)を、令和5年度からインターネットで公開している。

本データベースは、早稲田システム開発㈱が提供するクラウド型収蔵品管理システムで、パソコンや携帯電話から、重要文化財「伊達家文書」をはじめ、仙台の歴史・美術・工芸に関する約7,800件の資料(令和8年3月現在)を、デジタルデータでいつでも自由に閲覧できる。公開件数は今後も随時追加していく予定である。

- ・令和7年度公開資料 1,810件
- ①仙台藩一家石母田家資料 101件
- ②収蔵資料目録10 伊達家寄贈文化財（古文書1）
261件
- ③市史収集資料（仙台御家中記・宮城紡績電灯株式
会社債券・明石図・貞山公御判鑑・国分荒浜并名
取井土浜之匳図） 5件
- ④市史収集資料（田子村足軽小人組拔並佐藤家文書）
29件
- ⑤市史収集資料（上愛子村森田家家中庄司家文書）
53件
- ⑥斎藤報恩会寄贈資料 195件
- ⑦収蔵資料目録11 浮世絵版画（歌川国芳とその門
人たち） 117件
- ⑧土人形（本出保治郎コレクション） 400件
- ⑨仙台市博物館所蔵絵葉書 222件
- ⑩安久津成清関係資料 25件
- ⑪富澤家資料 12件
- ⑫収蔵資料目録Ⅶ 仙台藩士資料（家わけ・青木家
資料） 8件
- ⑬収蔵資料目録Ⅶ 仙台藩士資料（家わけ・伊東家
資料） 71件
- ⑭収蔵資料目録Ⅶ 仙台藩士資料（家わけ・金子家
資料） 43件
- ⑮収蔵資料目録Ⅶ 仙台藩士資料（家わけ・菅野家
資料） 106件
- ⑯収蔵資料目録Ⅶ 仙台藩士資料（家わけ・角懸家
資料） 61件
- ⑰収蔵資料図録⑦ 仙台四大画家 99件
- ⑱塵芥集（猪熊本） 1件
- ⑲その他 1件



収蔵資料データベース



収蔵資料データベース
二次元コード

刊行物・グッズ等

令和7年度は、下記のとおり3種の刊行物を発行した（市史活用推進事業で増刷された「仙台城ポケットガイド」については、「5. 市史活用推進事業」参照）。

また、来館者数が減少する冬季にも当館への来館を促すため、発行から5年以上経過した当館刊行物を値下げして販売する「刊行物棚卸しセール」を、令和8年2月3日から3月30日まで実施し、好評を得た。

オリジナルグッズもこれまで同様大変好評をいただき、令和7年度は、絵葉書、A4クリアファイル（ローマ市公民権証書）の製作を行った。

1. 刊行物

令和7年度は下記の通り3種の刊行物を発行した。また、完売となっていた「仙台市博物館収蔵資料図録⑨ 伊達政宗文書」（令和8年3月31日発行、1,500冊）を増刷した。

(1) 「仙台市博物館年報」第52号

令和7年6月30日発行 A4判 96頁

(2) 「仙台市博物館調査研究報告」第46号

令和8年3月31日発行 B5判 75頁

(3) 「よくわかる！支倉常長」

令和8年3月31日発行 A4判変形 20頁



仙台市博物館年報第52号



調査研究報告第46号



よくわかる！支倉常長

2. オリジナルグッズ

令和7年度の販売用製作は以下のとおり。

(1) 絵葉書3種（70円）

(2) A4クリアファイル（360円）



A4クリアファイル（ローマ市公民権証書）

4. 調査・研究

令和7年度「仙台市博物館調査研究報告」第46号には、以下の論文を掲載した。(掲載順)

入り初めたのは政宗か？一和歌「入りそめて」の解釈について―

明石 治郎

仙台藩の初代藩主である伊達政宗の和歌「入りそめて」は、政宗が仙台開府時に仙台の城と町の今後を祝って詠んだものとして広く受け入れられている。しかし、その解釈に疑義を呈し、政宗の嗣子でのに2代藩主となる忠宗の初入国に関わって詠まれた和歌であることの蓋然性を示した小文である。

資料紹介 旧仙台藩領内寺社史料(一) 一仙台市宇那禰神社・奥州市黒石寺―

佐々木 徹

本稿では、宇那禰神社(仙台市青葉区芋沢)所蔵の中世の棟札3点、及び黒石寺(岩手県奥州市水沢)所蔵の戦国時代～江戸時代前期の縁起・古文書4点を紹介した。前者の資料については、赤外線調査を用いて新たな字句の判読を試み、国分氏の家臣の名前や新たな年号(慶長9年)に関する知見を得た。後者の資料については、いずれもこれまで内容がほとんど紹介されてこなかったものであり、今後の中世・近世の奥羽天台宗寺院研究に資するものと考えられる。

資料紹介 伊達政宗文書・新補遺(四)

明石 治郎、村岡 淳子

本稿は、前号に引き続き『仙台市史 資料編 伊達政宗文書』全4巻、『市史せんだい』Vol.17～30所収の「史料紹介 伊達政宗文書・補遺」(一)～(十四)に未掲載の新出資料を新補遺として紹介するものである。今回は21点の新出資料の翻刻と写真図版、1点の新調査資料の写真図版を掲載した。

資料紹介 仙台市博物館蔵「伊達綱村茶会道具指示書」

鈴木かおる

本稿では、近年仙台市博物館に収蔵された掛軸について、類似資料との比較及び他の記録類との比較

検討により、伊達綱村による元禄一五年七月二五日晩の茶会に向けて道具組をする際の指示書と推定した。さらに、当該の茶会について、記録類の記述からその様子を概観した。

資料紹介 「西征紀行 全」について②

中武 敏彦

前号に続き、明治10年(1877)の西南戦争において、政府軍の召募巡査として従軍した旧仙台藩士富澤適世の従軍記録を紹介した。本資料は、令和6年度に寄贈された仙台藩士富澤家資料のうちの1点である。今号では九州地方での戦闘の後、東京へ帰還するまでの記録を翻刻した。

◇令和7年度研究テーマ◇

令和7年度の仙台市博物館学芸員の研究テーマは以下のとおりである。

仏教彫刻・工芸史の研究 酒井昌一郎

近世の仙台藩・伊達家及び絵図の研究 水野 沙織

中近世の東北宗教史および伊達家の研究

佐々木 徹

中近世の庶民信仰美術、東北地方の絵画の研究

寺澤 慎吾

中世・近世の絵画および東北の工芸について

小田嶋なつみ

中世・近世の領主権力の研究

黒田 風花

中世・近世の仏教関係の工芸品の研究 大内 直輝

社会科における博物館の活用について 永山 達郎

図画工作科・美術科における博物館の活用について

相原裕起子

表20 仙台市博物館調査研究報告一覧

	所 収 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No. 1	1. 仙台における明治20年代の自由民権思想－雑誌「通信演説」と「東北評論」から－ 2. 仙台北本丸の障壁画をめぐる 3. 大槻磐溪書翰集について 4. 伊達政宗の印章・印影について 5. 博物館を市民のものとするために	佐藤憲一 濱田直嗣 鶴飼幸子 嘉藤美代子 佐藤泰	昭和56年 3 月 完売
No. 2	1. 養賢堂の学制改革について－桜田欽斎、志村篤治の反論を中心に－ 2. 仙台の書肆について－西村治郎兵衛、西村治右衛門、伊勢屋半右衛門、伊勢屋安右衛門－ 3. 伊達家旧蔵の印章について 4. (史料紹介) 宮城県の自由民権運動に関する新史料 5. 名取市熊野神社蔵 木造狛犬調査報告	鶴飼幸子 小井川百合子 嘉藤美代子 佐藤憲一 佐藤泰	昭和57年 3 月 完売
No. 3	1. 角懸鹿谷の美術 2. 正保年間製作「奥州仙台領絵図」について 3. 大槻俊斎の書状について 4. 伊達家旧蔵の印章について・補遺	濱田直嗣 佐藤憲一 鶴飼幸子 嘉藤美代子	昭和58年 3 月 完売
No. 4	1. 仙台湾寛永期検地帳について－「伊具郡東根之内小斎村御検地帳」の分析 2. 堤人形と信仰－照徳寺内地蔵堂の例－ 3. 伊達政宗・伊達忠宗所用兎の銘について 4. 旧支倉家関係資料について	鶴飼幸子 小井川百合子 嘉藤美代子 濱田直嗣	昭和59年 3 月 完売
No. 5	仙台市博物館蔵ブルーノ・タウト指導照明器具 4 点の復元研究報告ならびに修理報告	庄子晃子・鈴木治平	昭和60年 3 月 完売
No. 6	仙台北城館および周辺建築復元考	佐藤巧	昭和61年 3 月(平成10年 3 月増刷) 完売
No. 7	1. 円山応挙試論 2. 伊達の黒箱文書について 3. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(一) 4. 善応寺横穴墓群、法領塚古墳出土鉄・銅製品整理報告	内山淳一 鶴飼幸子 小井川百合子 田中則和	昭和62年 3 月 完売
No. 8	1. ローマ、ボルゲーゼ宮「支倉常長」像の作者について 2. 江戸時代における古瓦の認識－宮城県域を中心に－ 3. 「支倉常長追放文書」の年代について 4. 菅野壽雄氏寄贈資料について－染織資料を中心に－ 5. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(二)	田中英道 佐々木和博 佐藤憲一 嘉藤美代子 小井川百合子	昭和63年 3 月 完売
No. 9	1. 新博物館への一考察－反省と展望－ 2. 学校教育における博物館利用学習 3. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(三) 4. 仙台北城関係の婚礼調度について 5. 慈光明院蔵 種子華鬘について 6. 柴田町金谷貝塚出土の櫛状木製品 7. 支倉常長の法王使節団に関する諸問題 8. 伊達政宗の「鉛筆」調査報告 I～V	佐藤泰 佐藤佳彦 小井川百合子 嘉藤美代子 高橋あけみ 田中則和 P.コッラディーニ・芳野明 訳 内藤俊彦・西本洋二・村山斌夫・小井川百合子	平成元年 3 月 完売
No.10	1. 東北地方における山伏筈 2. 「仙台領奥州街道絵図」の基礎的検討 3. 白雲の研究－未紹介の真景帖を中心に－ 4. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(四) 5. 館蔵考古資料の紹介 I 6. トチの実を食す	高橋あけみ 佐々木和博 内山淳一 小井川百合子 結城慎一 結城慎一	平成 2 年 3 月 完売
No.11	1. 「宗久・宗易道具書立」を含む伊達政宗伝授書群について 2. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(五) 3. 館蔵考古資料の紹介 II－佐藤半兵衛コレクションに見る中国古銭－ 4. 宮城県における古代火山灰の年代観について	高橋あけみ 小井川百合子 結城慎一 結城慎一	平成 3 年 3 月 920円
No.12	1. 戦国期奥羽の在家をめぐる 2. 伊達政宗と医事・医学－高屋家文書の紹介を兼ねて－ 3. 朱鋳漆紫色素懸威具足・三宝荒神形兜付について 4. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(六) 5. 画像情報提供装置の導入について 6. 赤焼土器についての覚書－宮城県とその近県－ 7. 仙台北城三ノ丸跡出土漆器資料の製作技法	菅野正道 佐藤憲一 嘉藤美代子 小井川百合子 阿部秀夫 結城慎一 北野信彦	平成 4 年 3 月 完売
No.13	1. 東洋におけるキリスト教伝道の歴史的証言－クイリナーレ宮殿のサーラ・レージアの肖像画について－ 2. 宮城県大和町西風所在の五輪塔－支倉常成・常長との関わりの可能性－ 3. 財団法人斎藤報恩会所蔵「遠藤山城文書」について 4. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(七)	K.H.フィオーレ・小関史絵 訳 佐々木和博 明石治郎 小井川百合子	平成 5 年 3 月 完売

	所 収 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No.14	1. 観瀾閣宝物目録について－仙台伊達家における什器保存の試み 2. 孫太郎虫と仙台藩主－江戸後期博物趣味の一断面－ 3. 東京国立博物館所蔵の「小袖図」（伊達家旧蔵）などについて 4. 重要文化財・慶長遣欧使節関係資料のうちローマ市民権証書の修理について 5. 洋式帆船開成丸について	小井川百合子 内山淳一 嘉藤美代子 高橋あけみ 荒井聡	平成6年3月 完売
No.15	1. 『伊達支族伝引証記』所収の石田文書 2. 「支倉六右衛門遺物」と写真－明治時代前期の動向を中心に－ 3. 観瀾閣宝物目録について(二)－仙台伊達家における什器保存の試み(補遺) 4. 伊達政宗の母・義姫の出奔の時期について－新出の虎哉和尚の手紙から－ 5. 『松島風土記』所載の「坪碑文図」－多賀城碑に関する新資料－ 6. 仙台座『目論見書』について－芝居小屋経営の視点から－ 7. 宮城県における岩版・土版について	菅野正道 濱田直嗣 小井川百合子 佐藤憲一 佐々木和博 佐藤理香 原河英二	平成7年3月 完売
No.16	1. 「スタディ・シート」の十年－博物館ワーク・シートの構想と実践－ 2. 観瀾閣宝物目録について(三)－仙台伊達家における什器保存の試み(補遺二) 3. 「古川状」について 4. 情報資料センターの展望と課題－10年目をむかえて－ 5. 伊達政宗の使節団(1614年)	佐々木和博 小井川百合子 伊藤信 郷湖理香 J.C.R.フラード・ 今江克彦 訳	平成8年3月 920円
No.17	1. 博物館の「利用」から「活用」へ－仙台市博物館での実践を通して－ 2. 「宗久・宗易道具書立」を含む佐藤家本四冊について 3. 天正十七年の伊達氏の正月行事－「茶湯客座亭座人数書」と「矢日記」・「玉日記」の再検討－ 4. 宮城県蔵王町鍛冶沢遺跡出土の土偶について 5. 宮城県仙台市青山二丁目B遺跡出土の石器について	布施勝久 高橋あけみ 菅野正道 相原淳一 原河英二	平成9年3月 完売
No.18	1. 円爾弁門最晩年の頂相著賛について－我が国への頂相文化定着の一局面－ 2. 仙台藩の小人について 3. 支倉常長将来の刀剣に関する基礎的研究	樋口智之 齋藤潤 佐々木和博	平成10年3月 920円
No.19	1. 伊達家の家紋に関する一考察－家紋の覚書と美術資料にみる伊達家の家紋およびその変遷－ 2. 資料紹介 戦国期伊達領における馬術・伯楽関係資料－館蔵の新資料から－ 3. 資料紹介 仙台市博物館所蔵『年中行事絵巻模本』十八巻 4. 中部バヌアツ・エファテ島東海岸における考古学的踏査	高橋あけみ 菅野正道 樋口智之 相原淳一・中野 拓大・磯目隆夫・ 篠遠喜彦	平成11年3月 完売
No.20	1. 新収資料・国分家資料について 2. 伊達家文書の形成過程(一) 3. 朝鮮出兵時における伊達政宗の足跡をたどる－大韓民国倭城等調査報告－ 4. 中国に「仙台」を訪ねて－仙台開府四百年記念特別展・中国調査の報告－ 5. 近年における仙台市博物館の入館者動向－98・99年実施の面接調査およびアンケート調査から－	齋藤潤 菅野正道 濱田直嗣・ 齋藤潤 樋口智之 相原淳一	平成12年3月 920円
No.21	1. 百富士画をめぐる－江戸時代後期の風景趣味と絵画－ 2. 「秀頼様御祝言御呉服之帳」・「万渡方帳」・「御物之帳」について 3. 資料紹介 仙台市博物館所蔵の伊達氏古系図四種	内山淳一 高橋あけみ 羽下徳彦	平成13年3月 920円
No.22	1. 仙台市内出土の陶磁器集成－近世－ 2. 仙台市博物館における学校教育との連携－社会科・総合的な学習の時間における博物館利用の報告－ 3. 仙台市博物館におけるマルチメディア博物館実証実験について 4. ローマ教皇パウロ5世宛伊達政宗ラテン語書状について－西洋古典文献学の立場から－ 5. 佐藤家本について(補遺)	佐藤洋 高倉祐一 荒井聡 石田啓 高橋あけみ	平成14年3月 920円
No.23	1. 陸奥国分寺の不動明王・毘沙門天・十二神将 2. 竹菱梅葵紋蒔絵女乗物について 3. 調査報告 大崎八幡宮石の間天井画について 4. 仙台市博物館における広報活動について 5. 仙台市博物館利用者アンケート調査報告－平成12・13・14年度の調査から－	酒井昌一郎 高橋あけみ 樋口智之 佐藤美香 高倉祐一	平成15年3月 920円
No.24	1. 仙台画壇の黎明期－寛政・文化期の画譜と書画会を中心に－ 2. もう一つの伊達綱村茶会記「学恵茶湯志」	内山淳一 小井川百合子	平成16年3月 920円
No.25	1. 絵仏師徳応・貞綱の肖像画制作について－瑞巖寺僧関係作品を中心に－ 2. 伊達氏における印判状の成立 3. 資料紹介 佐々木閑心覚書－伊達氏系譜の異伝資料－	樋口智之 菅野正道 羽下徳彦	平成17年3月 完売
No.26	1. ベネチア・佐賀・仙台に在る竹に雀雪薄紋桜折枝蒔絵三棚について－黒棚(ベネチア東洋美術館蔵)・厨子棚(鍋島報効会蔵)・書棚(仙台市博物館蔵)－ 2. 伊達家文書の形成過程(二) 3. 資料紹介 文化三年御屏風本帳附渡帳 4. 資料紹介 尚文館コレクションの「西洋式軍鼓」免許巻	高橋あけみ 菅野正道 樋口智之・ 齋藤潤 船渡崇	平成18年3月 完売

	所 収 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No.27	1. 陸奥国分寺の仏像―主に表面仕上げに関するデータから― 2. 仙台市博物館ボランティア「三の丸会」活動紹介―10周年を迎えて― 3. 仙台市博物館友の会活動35年の総括と今後の課題	酒井昌一郎 高橋綾子 小井川百合子・ 大友まさ子	平成19年 3 月 920円
No.28	1. 支倉常長像の模写と写真―大泉光一氏「支倉常長像の加筆・改作」 説の検証を兼ねて― 2. 柳宗悦と東北―昭和九年～昭和十五年― 3. 資料紹介 御証文方御本牒手控―仙台藩における資料管理の側面―	濱田直嗣 小井川百合子 齋藤潤	平成20年 3 月 完売
No.29	1. 失われたみちのく図巻―谷元旦・大野文泉の東北地方写生図をめぐって― 2. 伊達政宗公三百年祭について	内山淳一 水野沙織	平成21年 3 月 920円
No.30	1. 史料紹介「領内境日記」―伊達吉村の軍制整備との関係から― 2. 小田原参陣における伊達領の警固体制 3. 十八夜観世音堂立像に使用された木材の樹種 〈付論〉十八夜観世音堂菩薩立像の樹種同定結果を受けて	坂田美咲 菅野正道 大山幹成 星野安治 鈴木三男 酒井昌一郎	平成22年 3 月 920円
No.31	1. 奥の正法寺と偽繪旨 2. 資料紹介「伊達の黒箱」文書について（一） 3. 新「スタディシート」の一年―その構成と活用方法を中心に― 4. 仙台市博物館リニューアルにおける情報提供システムの導入について	佐々木徹 坂田美咲 岩瀬利宏 押野良美	平成23年 3 月 920円
No.32 ・ 33 合併号	1. 「御奥方格式」について―美術工芸的アプローチ― 2. 安政六年武市九郎三郎通達の蝦夷地警固日記 3. 「葦名鞠負戊辰記事」に関する一考察 4. 花嶽神社安置の不動明王二童子像について 5. 蔵王町下別当遺跡の「人面装飾土器」―特に著保内野遺跡出土国 宝「土偶」との比較から―	高橋あけみ 水野沙織 栗原伸一郎 酒井昌一郎 竹田幸司・安倍 千春・西脇対名夫	平成25年 3 月 完売
No.34	1. 屏風のなかの動物たち―伊藤若冲とその周辺作品をめぐって― 2. 資料紹介―「伊達の黒箱」文書について（二）― 3. 慶長遣欧使節をめぐる諸問題―大使支倉の名乗りと「震災復興派 遺説」について―	内山淳一 菅原美咲 佐々木徹	平成26年 3 月 920円
No.35	1. 中尊寺蔵「平泉諸寺参詣曼荼羅」について 2. 登米市懐古館所蔵資料 伊達政宗筆 古歌「咲時ハ」（一幅）につ いて―その成立事情と伝来の経緯― 3. 史料紹介『成宗公御上洛之日記写』に関する一考察 4. 藤塚知明旧蔵の西洋奇図について（上）	寺澤慎吾 佐藤憲一 星川礼応 松田清	平成27年 3 月 920円
No.36	1. 伊達家文書に遺る「小文の礼紙」についての調査報告 2. 「伊達家文書」所収「岩城親隆書状」の再検討 3. 戦国時代後期における宮城郡・黒川郡の交通について 4. 藤塚知明旧蔵の西洋奇図について（下）	明石治郎 泉田邦彦・星川 礼応 三好俊文 松田清	平成28年 3 月 完売
No.37	1. 支倉常長の将来品「合羽と前蓑」再考 2. 狩野古信筆「村子姫霊夢図」について ―制作背景の考察と絵師・狩野古信の事績を中心に― 3. 資料紹介 仙台藩士猪狩家伝来の戦国・江戸初期文書 4. 資料紹介 「小松家記録」 ―仙台藩御織物師の家の江戸から昭和の記録―	的場節子 寺澤慎吾 菅野正道 鈴木かおる	平成29年 3 月 完売
No.38	1. 秋田蘭画再考―実景との関わりを中心に― 2. 仙台藩の贈答―江戸中・後期を中心に― 3. 伊達政宗関係文書にみえる切封の折紙書状について 4. 資料紹介 戦国期伊達氏関連未紹介資料	内山淳一 菅原美咲 明石治郎 菅野正道	平成30年 3 月 1,020円
No.39	1. 光明寺蔵奈良絵本「いつくしま」について 2. 戦国期南奥羽の流通と交通 3. 戦国期伊達氏家臣についての一考察 4. 市内小学生における仙台市博物館の利活用の現状と展望 ―児童の意識調査と博物館職員への聞き取り調査を通して―	小田嶋なつみ 長澤伸樹 黒田風花 大久保裕隆・高 橋龍馬・永山達 郎・村田智朗・ 土井謙治	平成31年 3 月 完売
No.40	1. 仙台祭絵の研究 2. 資料紹介 「鷹匠半澤家資料」について 3. 伊達政宗の「捻」 4. 佐久間洞巖について	浅野秀剛 菅原美咲 明石治郎 寺澤慎吾	令和 2 年 3 月 1,020円
No.41	1. 仙台市国分尼寺観音菩薩立像の墨書銘について 2. 仙台藩儒役遊佐家の事跡―資料レスキュー活動による保全資料の紹介― 3. 戊辰戦争時の仙台藩の軍 4. 資料紹介 刀工本郷国包関係資料について	佐々木徹 倉橋真紀 中武敏彦 酒井昌一郎	令和 3 年 3 月 920円
No.42	1. 瑞巖寺本堂障壁画の芍薬―園芸熱を背景とする品種の描き分けについて― 2. 伊達氏の徳政 3. 伊達政宗の書状―形態と数量― 4. 資料紹介 伊達政宗子息発給書状 5. 戦前期、仙台市の観光行政と「杜の都」の確立	樋口智之 長澤伸樹 村岡淳子 黒田風花 中武敏彦	令和 4 年 3 月 1,100円

	所 収 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No.43	1. 篁峯寺蔵水晶六角五輪塔について 2. 資料紹介 伊達政宗文書・新補遺(一) 3. 仙台北下絵図の年代について―仙台市博物館所蔵絵図を対象に― 4. 仙台市博物館学校向け学習プログラムの現状と展望 ―社会科・総合的な学習の時間に関連する内容を中心に―	大内直輝 明石治郎・村岡 淳子 水野沙織 村上聡	令和5年3月 1,000円
No.44	1. 仙台藩の野始について 2. 伊達輝宗の花押 3. 資料紹介 伊達政宗文書・新補遺(二) 4. 仙台藩最後の御用絵師・佐久間晴岳―その生涯と重要作品を中心に―	菅原美咲 黒田風花 明石治郎・村岡 淳子 寺澤慎吾	令和6年3月 1,000円
No.45	1. 花は梅 ―「道の記」の松梅院の花について― 2. 資料紹介 伊達政宗文書・新補遺(三) 3. 資料紹介 「西征紀行 全」について① 4. <付論>紫羅背板地五色水玉模様陣羽織修復事業の経緯とその成果 について 5. 仙台市博物館蔵「紫羅背板地五色水玉模様陣羽織」の修復について	明石治郎 明石治郎・村岡 淳子 中武敏彦 小田嶋なつみ 田中淑江	令和7年3月 1,100円
No.46	1. 入り初めたのは政宗か？ ―和歌「入りそめて」の解釈について― 2. 資料紹介 旧仙台藩領内寺社史料(一) ―仙台市宇那禰神社・奥州市黒石寺― 3. 資料紹介 伊達政宗文書・新補遺(四) 4. 資料紹介 仙台市博物館蔵「伊達綱村茶会道具指示書」 5. 資料紹介 「西征紀行 全」について②	明石治郎 佐々木徹 明石治郎・村岡 淳子 鈴木かおる 中武敏彦	令和8年3月 1,200円

(価格および内容については令和8年6月30日現在、以下続刊)

5. 仙台市史活用推進事業

仙台市制百周年記念事業の一つとして昭和61年から開始された市史編さん事業は、平成2年度からは当館が事業を所管し、館内に設置された市史編さん室が事務局となって平成26年度までに通史編9巻、資料編13巻、特別編9巻、年表・索引1巻の合計32巻を刊行するとともに、関連資料の調査・収集や、普及事業を展開してきた。

平成27年2月に最終巻となる『年表・索引』が刊行されたことで市史編さん事業は終了し、事務局として実務を担ってきた市史編さん室は廃止となった。

平成27年度からは、市史編さん事業で蓄積された多くの成果の活用を図るとともに、市域の歴史に関する調査や資料収集を行う「仙台市史活用推進事業」が新たに開始され、市史編さん事業の残務処理を含めて、組織改正によって設置された学芸普及室がその担当となった。

「仙台市史活用推進事業」の11年目となる令和7年度の業務としては、前年度から引き続いて、市民向けの普及書作成や他機関との連携を含めた普及事業の開催、収集した資料の整理、東日本大震災に対応した資料保全活動と震災アーカイブ事業に取り組んだ。

また、市史編さん収集資料の一部について、仙台市公文書館（令和5年度開館）を所管する文書法制課への移管を進めた。今後も公文書館での利活用が期待される資料については移管を行う予定である。

1. 講座等

(1) 仙台市史講座

仙台市史講座は、市史編さん事業成果の地域還元と『仙台市史』の読者層の拡大を目的に市内60カ所に設置されている市民センターとの共催で、年2回程度実施してきたものである。講演のテーマは、市史編さん事業で得られた調査研究成果のなかから、開催場所に即したものを選択してきた。

令和7年度は「仙台藩の足軽とその周辺」をテーマに、下記の通り実施した。

第48回仙台市史講座

演 題：「仙台藩の足軽とその周辺」

一岩切・田子の足軽関連文書を手がかりに一」

講 師：高橋 陽一氏

（宮城学院女子大学学芸学部人間文化学科教授）

日 時：令和7年11月29日（土）13：30～15：00

会 場：田子市民センター

参加者：43人



市史講座の開催状況（第48回）

(2) 図書館連携講座

平成27年度から仙台市図書館と連携し、各図書館を会場に実施している。令和7年度は「転生したらこうなった!？」をテーマに、転生やタイムワープなど、現在・過去・未来の時間軸を超越して躍動する人たちの物語について、歴史講話（博物館担当）とブックトーク（図書館担当）を行った。

なお、講座では聴覚障害者向け情報保障サービスとして、手話通訳を導入した。

テーマ：「転生したらこうなった!?時空を超えたあの人の物語～伊達政宗だったり紫式部だったり～」

講 師：柴崎 寛之氏（仙台市民図書館職員）

平塚 詩帆氏（同上）

添田 桜衣氏（同上）

佐々木 徹（当館学芸員）

日 時：令和8年2月7日（土）13：30～15：00

会 場：せんだいメディアテーク1階オープンスクエア

参加者：118人



「転生したらこうなった!？」の開催状況

(3) まちなか博物館講座17

平成28年度より東北工業大学との連携事業として、歴史や美術に関する講座を実施している。

令和7年度は、特別展「徳川十五代將軍展」に関連し、甲冑・刀剣類を中心に、展覧会の見どころを紹介する講座を、対面とオンライン（Zoom）を組み合わせたハイブリッド形式で開催した。

なお、今年度から、会場が東北工業大学地域連携センター「テクロビ」（アーバンネット仙台中央ビル）に変更となった。

表21 令和7年度 まちなか博物館講座

No.	月日	講師 ・ 演題	参加者
17	9/27 (土)	小田嶋 なつみ(当館学芸員) 「武家のシンボル 甲冑・刀剣の魅力—徳川十五代將軍展のみどころ—」	105人



まちなか博物館講座17の開催状況

2. 刊行物

令和7年度は完売していた「仙台城ポケットガイド」を増刷した。

令和7年6月30日発行 2,000冊

3. 広報事業

市史編さん事業の成果を広く市民に周知し、地域の歴史や文化に対する関心を高めることと、『仙台市

史』の販売促進を目的に、さまざまな広報事業に取り組んでいる。

仙台商工会議所機関誌『飛翔』での連載

『飛翔』には『仙台市史』の広報事業の一貫として平成21年から連載記事を掲載してきた。

令和7年度は、令和6年8月号から連載をしている「のぞいてみよう！せんだいの歴史 ゆかりの絵画編」を継続し、仙台にゆかりのある絵画資料について鑑賞ポイントなどを分かりやすく紹介した。

また、執筆は学芸普及室および学芸企画室の職員が担当した。内容、執筆者は次の通り。

令和7年

4月号 「長崎の夢—「象図」を観る—」

(二上玲子)

5月号 「竹図屏風の画技と文字」(佐々木徹)

6月号 「松原探梁「韃靼人狩獵図屏風」

(寺澤慎吾)

7月号 「伊達政宗生前の肖像」(明石治郎)

8月号 「江戸時代前期の名所の風景 松島鹽竈図屏風 長谷川宗園筆」(酒井昌一郎)

9月号 「伊達慶邦が見た仙台藩の風景」

(大久保春野)

10月号 「「仙台領分名所手鑑」でお気に入りの名所探し」(永山達郎)

11月号 「奥深い「扇面図屏風」の輝き」

(黒田風花)

12月号 「伊達家の姫が推し活!？」(水野沙織)

令和8年

1月号 「江戸のラクダブームとリアルな駱駝図」

(大内直輝)

2月号 「遊び心と余白の美 —遠藤曰人の猫児図」

(小田嶋なつみ)

3月号 「離れて見たり、近づいて見たり

—榴ヶ岡花見図屏風の楽しみ方」

(樋口智之)

4. 調査・資料収集

市域に関連する歴史資料の調査や収集については、仙台市史編さん委員会から仙台市長あてに平成25年8月に提出された提言書で、事業終了後も市域に関連する歴史資料の調査や収集を継続的に実施することが要望されたことを受けて、仙台市史活用推進事

業の中で継続的に行っている。調査資料については、デジタルカメラ等を用いた撮影や目録作成などを行った。また、市史編さん事業で調査・収集した資料のデータベース作成、デジタル化の作業も継続実施している。

(1) 主な調査先・資料群

岩手県／北上市立博物館
宮城県／角田市郷土資料館
福島県／伊達市梁川美術館
東京都／長良川画廊・ふじもと

(2) 寄贈資料

※寄贈者（敬称略）／資料名／数量の順に記載
〔令和7年度〕
庄司克史／庄司（健治）家資料672件

(3) 購入資料

陸奥木ノ下薬師如来略縁記 1冊
円光大師御自作寿像略縁起 1冊
堂形絵図 1冊
松島五大堂御島句碑集 1面
仙台藩御料理秘伝書 1冊

5. 資料保全・震災アーカイブ活動

令和6年度に引き続き、東日本大震災で被害を受けた歴史資料を対象に資料レスキュー活動（整理・保全等）を行い、整理が終了した資料については、所蔵者の意向を踏まえながら、順次返却を行っている。

また、当館が行ってきた資料レスキュー活動を紹介するパネルや災害の歴史に関わるパネル展示を、令和7年度も引き続き行った。

館外では、仙台市教育センターで、パネルの貸し出しの周知や、市史編さん事業の成果品を紹介し、授業等で活用してもらえるよう教職員向けにパネル展示を行った。また、仙台国際センターで開催された「仙台防災未来フォーラム2026」では、令和6年度に引き続きブース出展を行い、パネル展示および『「仙台市史」活用資料集』（vol.2～8）の販売に加え、今年度は小・中学生向けのクイズイベントを新たに実施するなど、他機関・他施設での活動に力を入れている。

なお、館内では東日本大震災から15年目となる令和8年3月11日に合わせ、景観の変化などを写真で比較できる震災関連パネル展示も実施した。

詳細は下記、活動状況を参照されたい。

また、今年度は、令和元年の東日本台風で被災した川崎市民ミュージアムの収蔵品レスキュー活動に、職員1名を2日間派遣している。

(1) 活動状況

①令和7年7月15日（火）～9月3日（水）

パネル展「仙台市博物館出張パネル展示 仙台市内各区の災害記録」

来場者：4,579人

（会場：仙台市教育センター）

②令和8年3月14日（土）

「仙台防災未来フォーラム2026」ブース出展
パネル展「仙台市域の歴史災害 ―パネルやクイズで学んでみよう！―」

博物館ブース来場者：98人

うち、クイズ参加者：80人

『「仙台市史」活用資料集』 販売数計：7冊
（会場：仙台国際センター展示棟）

③令和8年2月25日（水）～3月22日（日）

パネル展「仙台市沿岸部の風景の移り変わり
―東日本大震災から令和まで―」

来場者：6,060人

（会場：博物館 2階ミュージアムストリート）

6. 資料移管

仙台市史編さん委員会から仙台市長あてに提出された提言書（平成21年3月、平成25年8月）において、仙台市が公文書館を設置し、仙台市史編さん事業で収集した資料や情報を利活用すべきことが提言されている。

令和5年7月に仙台市公文書館が開館し、仙台市史編さん室で収集した公文書類で、移管済みのものについては公開の準備が行われている。

令和7年度は、以下の資料群の移管を行った。次年度以降も、公文書館を所管する文書法制課と協議を行い、順次資料を移管する予定である。

移管資料

- (1) 仙台市民図書館旧蔵文書
- (2) 泉図書館旧蔵資料
- (3) 泉市行政文書
- (4) 歴代岩切村長写真肖像画関係資料
- (5) 泉村・泉町・泉市公印
- (6) 仙台市漁業協同組合関係資料

6. ボランティア

仙台市博物館では「仙台市博物館解説ボランティア（三の丸会）」が展示解説をボランティアで行っている。平成9年に組織されたこの団体は令和7年で29年目を迎え、令和7年度の登録者は75名であった。

ボランティア活動は活動班（各班6人～7人の12班編成）に分かれ、月に2回程度活動している。活動内容は常設展示室での資料解説が主で、他にもプレイミュージアムでの活動補助、平成22年度からは館庭（三の丸跡）案内をしている。（令和7年度は11月に各班1回実施）

会の運営や情報交換は月1回の役員会で行われている。役員会は会長、副会長、会計、監事、各部長、班長、担当職員からなる。会全体の活動方針に関わる事項は年1回の総会で決定している。

ボランティアの任期については平成19年度より5年任期制を導入している。しかし市民からボランティア活動への要望が高まり、新規ボランティアの採用の仕方について見直しを図る必要が出てきたことから、平成27年度、任期についての見直しを行った。その結果、5年任期後の再応募は妨げないが連続した活動は10年までとすること、10年活動後は一度退会することが役員会等を通して了承された。

新型コロナウイルス感染症の拡大や大規模改修工事によりボランティア活動を休止していたことを考慮し、現ボランティア会員の任期については令和6年度を1年目と数えるようにした。

また、平成29年度より5年以上活動をした退会者には登録・更新式において感謝状を贈呈している。

1. 新規会員の募集・養成講座等

令和7年度の新規ボランティアの採用に向けて令和7年3月16日（日）に新規募集説明会を行い、29人の参加があった。新規ボランティアの募集には31人の応募があり、抽選の結果20人を採用した。その後以下のボランティア養成講座（2日間・11講座）を実施し、受講を終えた20人全員を会員として登録した。

- ・1日目（4月26日）：歴史部門の展示説明①～④／博物館の概要（教育普及・プレイミュージアム）
- ・2日目（5月17日）：ボランティア活動について／

三の丸会の紹介／美術部門の展示説明①～④

※6月1日（日）に行った登録・更新式で新規会員に対して登録証を交付した。

2. 活動の経過

令和7年度の年間活動日数は307日、ボランティアのべ活動人数は1,596人であった。展示解説件数は11,571件、観覧者22,664人に対応した。小・中学生の見学への対応のほか、市民センターや老壮大学など、一般団体向けの解説依頼にも多数対応した。

また、三の丸会の発案により平成27年度から設置した二つのコースガイドでは「伊達政宗コース」453件、904人、「支倉常長コース」281件、568人に展示解説を行った。仙台城ガイダンス機能を拡充させる目的でスタートした館庭案内は、数年ぶりの解説活動再開という理由から令和6年度は実施しなかったが、令和7年度は再開に向けて、各班1回11月に試験的に実施した。

また予約による英語解説も受け付けており、海外からの来館者や留学生を始め、要望があった際には三の丸会英語部が中心となって対応した（6件83人）。常設展の展示解説のほか、プレイミュージアムで日本の文化に触れてもらうなど、海外から来館者に好評を得ている。

3. 博物館主催による主な研修

(1) ギャラリートーク

① ギャラリートーク（2025夏の常設展）

日時：6月18日（水）9：30～10：00

会場：博物館展示室

講師：酒井 昌一郎、大内 直輝

② ギャラリートーク（2025秋の常設展）

日時：9月30日（火）9：30～10：00

会場：博物館展示室

講師：水野 沙織、小田嶋 なつみ

③ ギャラリートーク（2025冬の常設展）

日時：12月24日（水）9：30～10：00

会場：博物館展示室

講師：佐々木 徹、黒田 風花

④ ギャラリートーク（2026春の常設展）

日時：3月25日（水）9：30～10：00

会場：博物館展示室

講師：寺澤 慎吾、中武 敏彦

4. ボランティアと博物館との懇談会

日 時：令和7年12月17日（水）14：30～15：30
場 所：博物館ギャラリー

参加者：ボランティア18人、博物館職員8人

より多くの方々に喜ばれる博物館にするため、ボランティアと職員の情報交換を兼ねた懇談会を行った。館側からは令和8年度の主な展示内容についての説明等を行っている。ボランティアからは展示室を中心に、日頃の活動を通して気づいたことなどが出され、博物館職員と意見を交換することができた。

5. ボランティア新規会員との懇談会

令和7年度は、「ボランティアと博物館との懇談会」との同時開催とした。懇談会の中に新規ボランティアの方が感想や意見を話す場を設定し、日々の活動で困っていることやガイドのポイントなどについて、情報交換を行った。

6. 部会活動

ボランティアは活動班の他に、5つの部会のいずれかに属し活動している。

表22 三の丸会の部会

部会	活動内容
運営部	会の運営に関する事務全般を担当し、会則の改正や総会の準備、議事録作成等を行う。
研修部	会員の研究発表会、学習会、講演会、館外研修会などの企画・運営を担当する。
会報部	三の丸会会報を発行。博物館情報、会員による寄稿文、勉強会報告などが掲載され、情報共有化の大切な手段となっている。
英語部	海外からの観覧者に英語で解説する。予約による英語解説も行っている。部会では勉強会の他、英語ガイド実例集を作成。
資料部	観覧者からの質問と回答をまとめた「尋解集」の作成や、各種資料の収集・保管を担当。古文書講読会を月に1度実施。

<三の丸会部会主催による主な研修>

(1) 新規会員向けオリエンテーション

日 時：令和7年6月28日（土）

内 容：コース案内（政宗コース、支倉コース、館庭案内）

(2) 館外研修（ボランティア三の丸会館外研修）

日 時：令和7年11月10日（月）

テーマ：「仙台藩伊達家のゆかりの地でもある松島を巡る」

参加者：ボランティア19人、館職員1人

講 師：松島名勝案内（ガイドボランティア）

見学地：松島海岸（渡月橋、雄島、観覧亭）



三の丸会館外研修

(3) 研修部主催・教養講座

日 時：令和8年2月5日（木）13：30～15：00

会 場：博物館ギャラリー

講 師：小田嶋 なつみ（当館学芸員）

内 容：講話「展覧会のできるまで
—舞台裏の段取りと眼差し—」

参加者：30人



教養講座

7. 友の会

仙台市博物館友の会は、博物館活動を愛好する市民によって昭和47年に結成された。博物館を中心として歴史・芸術・民俗などに関する知識を深めながら会員相互の親睦をはかり、かつ博物館活動の支援を目的として、その普及発展に寄与してきた。

会員は賛助会員（年会費 1 口 5,000円）・普通会員（年会費 3,500円）・学生会員（年会費 2,000円）からなる。令和 7 年度の賛助会員数は19口、普通会員数は235人、学生会員数は 8 人であった。なお、本年度から普通会員の会費を3,000円から3,500円とした。

友の会の企画運営は、役員で構成される役員会において決定されており、本年度の役員会は12回開催された。また役員は会報を編集する編集委員会、研修会を企画・立案する研修委員会、講演会の司会や受付などを担当する講座委員会に属し、それぞれ積極的に活動を行った。

会の事業実績は、右記のとおりである。広報セミナー 3 回、見学セミナー 3 回、博物館職員講座 1 回を実施し、いずれも多くの方の会員の参加を得ることができた。

表23 令和 7 年度会員内訳（令和 8 年 3 月31日時点）

	性別	年代	人 数 (人)			
賛助会員	—	—	19			
普 通 会 員	男 性	10 代	0	139	235	
		20 代	2			
		30 代	2			
		40 代	4			
		50 代	19			
		60 代	38			
		70 代	46			
		80 代	21			
		90 代	1			
		不 明	5			
	女 性	10 代	0	96		
		20 代	0			
		30 代	3			
		40 代	9			
		50 代	11			
		60 代	23			
		70 代	30			
		80 代	8			
		90 代	1			
		不 明	11			
学生会員	—	—	8			
計			262			

令和 7 年度友の会事業実績

1. 総会

4 月25日（金） 博物館ホール 参加者47人

2. 事業

(1) 会報「仙台市博物館友の会だより」発行

205号～208号 計 4 号

(2) 行事

4 月25日（金） 企画展広報セミナー

「新収蔵品展 2017-2024」

講師 大内 直輝（当館学芸員）

参加者55人

5 月28日（水） 見学セミナー

「東北歴史博物館 春季特別展「QuizKnock
と巡る江戸東京博物館展」

同行 佐々木 徹（当館学芸員）

寺澤 慎吾（当館学芸員）

参加者37人

7 月14日（月） 特別展広報セミナー

「伊達を継ぐもの—仙台藩を築立った殿様たち」
講師 黒田 風花（当館学芸員）

参加者59人

7 月23日（水） 見学セミナー

「伊達家ゆかりの大崎八幡宮を訪ねる」

同行 佐々木 徹（当館学芸員）

寺澤 慎吾（当館学芸員）

参加者37人

9 月29日（月） 特別展広報セミナー

「徳川十五代将軍展
～国宝・久能山東照宮の名宝～」

講師 小田嶋 なつみ（当館学芸員）

参加者93人

10月22日（水） 見学セミナー

「青葉城資料展示館 仙台城見聞館 展示見
学会」

同行 佐々木 徹（当館学芸員）

寺澤 慎吾（当館学芸員）

参加者29人

1 月31日（土） 博物館職員講座

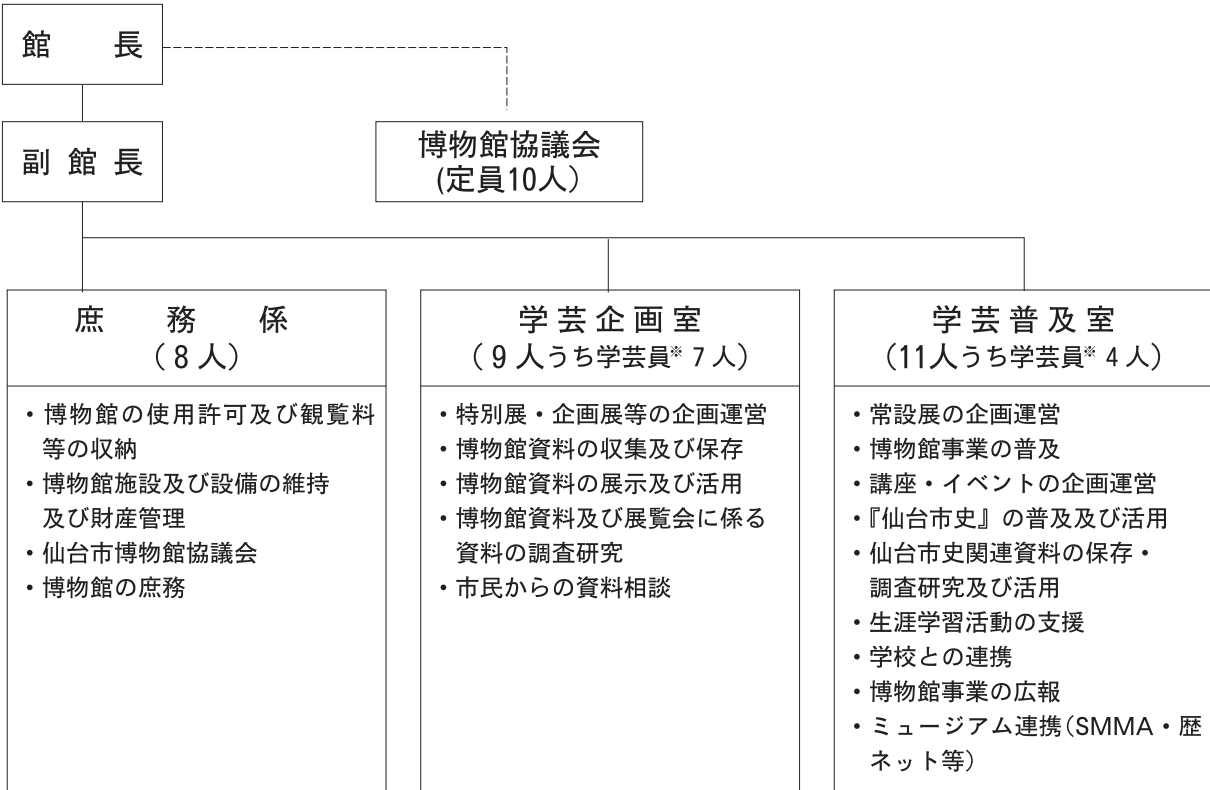
「仙台の仏像」

講師 酒井 昌一郎（当館学芸企画室長）

参加者69人

8. 組織・予算・運営

組織・事務分掌（令和7年4月1日現在）



※展示に携わった人員

予算概要

表24 令和7年度予算概要 (単位：千円)

費	目	当初予算額	摘 要
1 運営管理費	(1) 光 熱 水 費	56,354	電気、上・下水道、ガス使用料
	(2) 管理運営委託費	168,272	警備、清掃、電気機械設備運転保守、観覧料収納・案内、看板・演示具製作、展示物運搬・陳列等の委託費
	(3) 施設修繕費	2,309	機械設備等修繕費
	(4) 資料修繕費	999	収蔵資料修繕費
	(5) その他管理運営費	29,309	教育普及、調査研究、その他運営管理に要する経費
	小 計	257,243	
2	資 料 購 入 費	0	展示用美術工芸品・歴史資料等の購入経費
3	特 別 展 覧 会 開 催 費	41,228	特別展覧会開催に要する経費
4	市 史 活 用 推 進 費	5,671	市史活用推進・刊行に要する経費
5	維 持 修 繕 費	46,854	移動型展示ケースの点検調査・修理・LED化設計に要する経費
合 計		350,996	

仙台市博物館協議会

(3) 特別展「東北 珠玉の仏教絵画（仮）」について

令和7年度 仙台市博物館協議会委員

(五十音順・敬称略 ◎＝会長 ○＝副会長)

- 籠橋 俊光 東北大学大学院教授
- 鹿又 喜隆 東北大学大学院教授
- 佐治ゆかり 秋田公立美術大学非常勤講師
- 佐藤 琴 山形大学教授
- 佐藤 淑子 仙台市立荒巻小学校校長
- 高橋たくみ 仙台市議会議員
- 伊達 泰宗 伊達家伯記念會株式会社
代表取締役
- ◎長岡 龍作 東北大学大学院特任教授
- 七海 雅人 東北学院大学教授
- 若生 彩 仙台市社会教育委員
仙台市社会学級研究会顧問

令和7年度 協議内容

○第1回 令和7年5月27日(火)

1 報告事項

- (1) 令和6年度事業報告について
- (2) 企画展「新収蔵品展2017－2024」の結果について
- (3) 令和6～7年度の観覧者数について
- (4) 特別展「伊達を継ぐもの－仙台藩を築立った殿様たち」の進捗について
- (5) 特別展「徳川十五代将軍展～国宝・久能山東照宮の名宝～」の進捗について

2 協議事項

- (1) 令和7年度事業計画について

○第2回 令和7年11月25日(火)

1 報告事項

- (1) 令和7年度の観覧者数について
- (2) 特別展「伊達を継ぐもの－仙台藩を築立った殿様たち」の結果について
- (3) 特別展「徳川十五代将軍展～国宝・久能山東照宮の名宝～」の結果について

2 協議事項

- (1) 特別展「もしも猫展（仮）」について
- (2) 企画展「伊達政宗の挑戦状（仮）」について

9. 利用状況

月別観覧者数

表25 月別観覧者数

(人)

月	個 人				団 体				無 料	総 計
	一 般	高 校	小 中	計	一 般	高 校	小 中	計		
4	5,394	108	559	6,061	169	138	400	707	2,108	8,876
5	6,736	164	1,302	8,202	44	0	338	382	2,579	11,163
6	4,663	57	490	5,210	72	21	74	167	1,162	6,539
7	8,084	543	560	9,187	106	0	1	107	1,325	10,619
8	12,321	972	1,303	14,596	31	4	13	48	1,897	16,541
9	20,084	761	887	21,732	117	0	165	282	2,420	24,434
10	32,799	748	630	34,177	701	0	47	748	3,617	38,542
11	18,057	373	285	18,715	231	97	0	328	3,429	22,472
12	3,158	60	127	3,345	71	0	32	103	862	4,310
1	2,718	40	83	2,841	0	0	0	0	775	3,616
2	4,154	99	157	4,410	0	0	0	0	997	5,407
3	5,377	293	400	6,070	117	0	19	136	1,056	7,262
計	123,545	4,218	6,783	134,546	1,659	260	1,089	3,008	22,227	159,781

展示開館日数 307日

施設利用状況

表26 ギャラリー利用状況

利 用 団 体 名	利 用 期 間	日 数	利 用 内 容
仙台市教育委員会文化財課	8/29	1	会議
公益社団法人日本産業衛生学会	5/15～5/16	2	学会
東洋緑化株式会社	6/20	1	研修会
株式会社studio-L	6/21	1	ワークショップ
東京女子大同窓会宮城支部	11/22	1	交流会
公益社団法人仙台観光国際協会	11/26	1	交流会
仙台市教育委員会生涯学習課	2/18	1	会議
川内町内会大工町子供会	2/24	1	交流会
博物館		298	特別展、資料整理等
計		307	

表27 ホール利用状況

利 用 団 体 名	利 用 期 間	日 数	利 用 内 容
公益社団法人日本産業衛生学会	5/14～5/17	4	学会
一般社団法人芭蕉の辻まちづくりの会	9/7、2/8	2	講演会
仙台市教育委員会生涯学習課	11/13～11/14	2	研究会
花みずきの会	11/29	1	発表会
さくらおこと教室	12/14	1	発表会
博物館		297	講演会、ビデオガイダンス等
計		307	

展示開館日数：307日

講師等利用状況

表28 講師利用件数表

内訳 年度	件数（件）					人数（人）				
	館内		館外		計	館内		館外		計
	学校	一般	学校	一般		学校	一般	学校	一般	
令和7年度	18	12	13	19	62	905	276	551	714	2,446

表29 レファレンス等の状況

（件）

内訳 年度	資料相談・ 質問対応等	マ ス コ ミ 対 応	資 料 閲 覧 対 応 等	写 真 貸 出・ 利 用	計
令和7年度	141	153	24	165	483

表30【参考】 館外実施分含む博物館利用状況

(人)

	人 数
観覧者数	159,781
学校・各種教育機関との連携研修	220
情報資料センター利用者数(電話相談等除く)	3,629
館外講師派遣(対象人数)	1,265
仙台市史講座(参加者数)	43
図書館連携講座(参加者数)	118
計	165,056

視察対応状況

表31 令和7年度 視察対応状況

(人)

月 日	視 察 者	人 数
7/15	宇和島市教育委員会	7
8/6	徳島市議会	7
10/14	大河ドラマ誘致組織設立総会	2
10/16	東北県庁所在地六都市会計管理者会主管課長会議	9
10/21	独立行政法人 日本貿易振興機構等	9
10/22	アカプルコ市市民交流団体 日本のともだち協会	5
2/18	仙台市・生涯学習を通じた共生社会推進事業コンソーシアムの会議	15

10. 条例・規則・要綱等

仙台市博物館条例

昭和60年12月19日

仙台市条例第二九号

仙台市博物館条例（昭和36年仙台市条例第二十二号）の全部を改正する。

（設 置）

第一条 歴史、美術工芸等に関する資料を収集し、保管し、及び展示して市民の教養の向上、調査研究等に資するとともに、これらの資料に関する調査研究及び普及活動を行うことを目的として、博物館を設置する。

（名称及び位置）

第二条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
仙台市博物館	仙台市青葉区川内二十六番地

（観覧料）

第三条 博物館が展示する資料を観覧しようとする者は、別表第一に定める観覧料を納入しなければならない。

（使用の許可）

第四条 別表第二に掲げる施設（以下「施設」という。）を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、次の各号の一に該当するときは、前項の許可をしないことができる。

- 一 公の秩序を乱すおそれがあるとき
- 二 管理上支障を及ぼすおそれがあるとき
- 三 使用目的が博物館の設置目的に反するとき

（使用料）

第五条 施設の使用料は、別表第二に定めるとおりとする。

2 使用料は、前条第一項の許可の際に納入しなければならない。ただし、市長が必要と認めるときは、使用料を別に定める納期限までに納入させることができる。

（使用料の額の特例）

第五条の二 市長は、前条第二項ただし書の規定により使用料を別に定める納期限までに納入させる場合において、当該納期限の日以前に、第四条第

一項の許可を受けた者につき次の各号のいずれかに該当すると認めるとき（使用料が既納の場合を除く。）は、前条第一項の規定にかかわらず、同項に規定する使用料の額の範囲内で使用料の額を定めることができる。

一 天災その他自己の責めによらない事由により施設を使用できないとき

二 市長が別に定める期間内に施設の使用の取りやめを申し出たとき

（使用許可の取消し等）

第六条 教育委員会は、次の各号の一に該当するときは、第四条第一項の許可を取り消し、又は使用を制限し、若しくは停止することができる。

一 第四条第一項の許可を受けた者がこの条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき

二 第四条第二項各号の一に該当することとなったとき

（観覧料等の返還）

第七条 既納の観覧料及び使用料は、返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当すると市長が認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

一 観覧料を納入した者につき天災その他自己の責めによらない事由により観覧できないとき

二 使用料を納入した者につき第五条の二各号のいずれかに該当するとき

（観覧料等の減免）

第八条 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

（損害賠償）

第九条 博物館の建物、付属設備又は資料を損傷し、又は滅失した者は、その損害を賠償しなければならない。

（博物館協議会）

第十条 博物館法（昭和26年法律第二百八十五号）第二十三条第一項の規定に基づき、博物館に仙台市博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員の任命の基準は、博物館法施行規則（昭和三十年文部省令第二十四号）第二十二条に規定する基準とする。

3 協議会の委員の定数は、10人とする。

4 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委 任)

第十一条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長又は教育委員会が定める。

附 則

この条例は、昭和61年3月1日から施行する。

附 則 (昭63、12・改正) 抄

この条例は、昭和64年4月1日から施行する。

附 則 (平3、12・改正) 抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成4年4月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 次項に定めるものを除き、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為に係る使用料又は手数料については、なお従前の例による。

附 則 (平9、3・改正) 抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成9年4月1日から施行する。
(経過措置の原則)
- 2 次項から附則第十三項まで定めるものを除き、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為に係る使用料又は手数料については、なお従前の例による。

附 則 (平15、7・改正)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平16、3・改正)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平24、3・改正)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則 (平28、3・改正) 抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成28年10月1日から施行する。
(使用料に関する経過措置)
- 2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為(次項において「使用の許可等」という。)に係る使用料については、なお従前の例による。
- 3 前項の規定にかかわらず、施行日以後になされた使用の許可等について、施行日前に使用の予約その他の使用の許可等に準ずるものとして市長又は教育委員会が認める行為があった場合には、当該行為を使用の許可等とみなして同項の規定を適用することができる。

附 則 (平31、3・改正) 抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成31年10月1日から施行する。
(使用料及び利用料金に関する経過措置の原則)
- 2 附則第四項及び第五項に定めるものを除き、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為(次項において「使用の許可等」という。)に係る使用料及び利用料金については、なお従前の例による。
- 3 施行日以後になされた使用の許可等について、施行日前に使用の予約その他の使用の許可等に準ずるものとして市長又は教育委員会が認める行為があった場合には、当該行為を使用の許可等とみなして前項の規定を適用することができる。

附 則 (令5、3・改正)

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

附 則 (令5、6・改正)

この条例は、公布の日から施行する。

別表第一(第三条関係)

(平28、3・改正)

区 分			金額（1人につき）
常 設 展	個人 利用	一 般	460円
		高 校 生	230円
		小学生・中学生	110円
	団体 利用	一 般	360円
		高 校 生	180円
		小学生・中学生	90円
特 別 展			1,700円の範囲内で教育 委員会が定める額

備考

- 一 特別展の観覧料を納入したものは、常設展は無料とする。
- 二 団体利用とは、30人以上の団体による利用をいう。
- 三 常設展のみの団体利用においては、引率者は、30人に1人の割合で無料とする。

別表第二（第四条、第五条関係）

（平3、12・平9、3・平28、3・平31、
3・改正）

使用時間 使用区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～16:30)
ホール	5,500円	7,200円
ギャラリー	3,900円	4,800円

備考

- 一 全日（午前9時～午後4時30分）の使用時間に係る使用料は、午前及び午後の使用料の合計額とする。
- 二 使用時間が本表に定める使用時間に満たない場合は、時間割計算は、行わない。
- 三 本表に定める使用時間を超えて使用する場合における当該超える分に係る使用料は、その使用が午前9時以前又は正午から午後1時までのときは午前、午後4時30分以降のときは午後の使用料の額の時間割計算による。この場合において、超える時間に一時間に満たない端数があるときは、これを一時間に切り上げる。
- 四 本表に定める使用時間に準備等のために使用する場合は、当該使用料の2分の1とする。
- 五 附帯設備の使用料は、教育委員会が定める。
- 六 暖房し、又は冷房する場合の使用料は、教育委員会が定める。

仙台市博物館条例施行規則

昭和61年1月24日

仙台市教育委員会規則第二号

仙台市博物館条例施行規則（昭和36年仙台市教育委員会規則第八号）の全部を改正する。

（趣 旨）

第一条 この規則は、仙台市博物館条例（昭和60年仙台市条例第二十九号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第二条 博物館の開館時間は、午前9時から午後4時45分までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

（休館日）

第三条 博物館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、休館日に開館することができる。

- 一 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる日を除く。）
- 二 休日の翌日（土曜日、日曜日、十月の第二月曜日の翌日又は休日に当たる日を除く。）
- 三 1月1日から1月4日まで及び12月28日から12月31日まで
- 四 その他教育委員会が必要と認める日

（入館者の遵守事項）

第四条 入館者は、次の事項を遵守しなければならない。

- 一 博物館の建物、付属設備若しくは資料を損傷し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為をしないこと
- 二 許可を得ないで博物館の資料の撮影、模写等をしないこと
- 三 所定の場所以外の場所で喫煙又は飲食をしないこと
- 四 他の入館者に迷惑となる行為をしないこと
- 五 その他係員の指示に従うこと

（入館の制限）

第五条 教育委員会は、博物館を利用する者が次の各号の一に該当するときは、入館を拒絶し、又は退館を命ずることがある。

- 一 適当な指導者又は付添人のない満六歳未満の者

- 二 酔者
- 三 他人に危害を及ぼし、若しくは他人の迷惑となるおそれのある物品を携帯し、又は動物を伴う者

四 係員の指示に従わない者

- 五 その他管理上支障があると認められる者
(観覧券)

第六条 博物館が展示する資料を観覧しようとする者は、観覧券の交付を受け、展示室の入り口においてこれを係員に提示しなければならない。

- 2 前項の観覧券は、観覧料の納入の際に交付する。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

(使用許可の手続)

第七条 条例第四条第一項の許可（以下「使用許可」という。）を受けようとする者は、使用しようとする日（以下「使用日」という。）の十四日前までに使用申込書を教育委員会に提出しなければならない。

- 2 前項の使用申込書の受付は、使用日の三月前から行うものとする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、六月前から行うことができる。
- 3 教育委員会は、使用許可をしたときは、使用承認書を交付するものとする。

(市長が必要と認めるときの使用料の納期限)

第七条の二 条例第五条第二項ただし書に規定する市長が必要と認めるときは、次の各号に掲げる場合とし、同項ただし書に規定する別に定める納期限は、当該各号に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日とする。

- 一 使用料を口座振替の方法により納入する場合
使用許可を受けた日の属する月の翌月末日
- 二 教育委員会が特別な事由があると認める場合
教育委員会が定める日

(市長が必要と認めるときの使用料の額の特例)

第七条の三 使用許可を受けた者（以下「使用者」という。）が条例第五条の二第一号に該当する場合において、同条の規定により市長が定める使用料の額は、零とする。

- 2 条例第五条の二第二号に規定する市長が別に定める期間は、次の各号に掲げる期間とし、同条の規定により市長が定める使用料の額は、前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる期間の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。

- 一 使用許可を受けた日から使用日の一月前の日までの期間 零

- 二 使用日の一月前を過ぎた日の翌日から使用日の七日前の日までの期間 条例第五条第一項の規定による使用料（以下「従前の使用料」という。）の額の五割に相当する額（その額に百円未満の端数が生じたときは、これを切り上げた額）。ただし、附帯設備の使用料及び暖房し、又は冷房する場合の使用料にあっては、零

- 三 使用日の七日前を過ぎた日の翌日から使用日までの期間 従前の使用料の額

- 3 使用者が前条の納期限までに使用料を納入せず、かつ、施設を使用する意思があると認められないときは、当該納期限の日において使用の取りやめの申出がなされたものとみなし、前項の規定を準用する。

(使用者の遵守事項)

第八条 使用者は、次の事項を遵守しなければならない。

- 一 使用の権利を譲渡し、又は転貸しないこと
- 二 使用許可を受けた目的以外の目的に使用しないこと
- 三 入場人員は収容定員を超えないこと
- 四 火災、盗難、人身事故その他の事故防止に留意すること
- 五 許可を得ないで寄付金の募集、物品の販売又は飲食物の提供を行わないこと
- 六 許可を得ないで広告物等の掲示若しくは配布又は看板立札等の設置を行わないこと
- 七 使用の終了後、直ちにその使用に係る施設を原状に回復すること

(観覧料等の返還)

第九条 観覧料を納入した者が天災その他自己の責めによらない事由により観覧できないときは、観覧料の全額を返還する。

- 2 使用者が条例第五条の二第一号に該当すると教育委員会が認める場合において、条例第七条ただし書の規定により既納の使用料を返還する場合の返還額は、既納の使用料の全額とする。
- 3 使用者が条例第五条の二第二号に該当すると教育委員会が認める場合において、条例第七条ただし書の規定により既納の使用料を返還する場合の返還額は、次の各号に掲げる期間の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。

一 第七条の三第二項第一号に掲げる期間 既納の使用料の全額

二 第七条の三第二項第二号に掲げる期間 既納の使用料の額から当該額の五割に相当する額（その額に百円未満の端数が生じたときは、これを切り上げた額）を控除して得た額（附帯設備の使用料及び暖房し、又は冷房する場合の使用料にあっては、既納の使用料の全額）

4 使用料の返還を受けようとする者は、使用料返還申込書を教育委員会に提出しなければならない。（観覧料等の減免）

第十条 観覧料又は使用料の減免を受けようとする者は、減免を受けようとする事由を記載した減免申込書を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が減免申込書の提出を必要としない事由があると認める者については、この限りでない。

（付帯設備等の使用料）

第十一条 条例別表第二備考第六号の付帯設備の使用料は、別表一に表の定めるとおりとする。

2 条例別表第二備考第七号の暖房し、又は冷房する場合の使用料は、同表に定める使用料の額に同表の使用区分に応じ別表二の表に定める額を加算した額とする。

（博物館協議会）

第十二条 仙台市博物館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長 1 人を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

第十三条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が必要と認めたときに開催する。

2 会長は、会議を招集し、その議長となる。

3 会議は、委員の過半数が出席しなければこれを開くことができない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第十四条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

（実施細目）

第十五条 この規則の実施細目は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和61年 3 月 1 日から施行する。

附 則（昭和63、2・改正）

この規則は、昭和63年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 9、3・改正）

（施行期日）

1 この規則は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。（経過措置）

2 改正後の別表一の表の規定は、この規則の施行の日（以下「施行日」という。）以後になされた使用許可に係る付帯設備使用料について適用し、施行日前になされた使用許可に係る付帯設備使用料については、なお従前の例による。

附 則（平成 9、9・改正）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成15、9・改正）

（施行期日）

1 この規則は、平成15年11月16日から施行する。ただし、第六条及び第十条の改正規定は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 改正後の第九条の規定は、この規則の施行の日以後に使用料の返還の申込みがあった場合について適用する。

附 則（平16、3・改正）

この規則は、平成16年 4 月 1 日から施行する。ただし、第八条の改正規定及び第十三条の改正規定（「定例会及び臨時会とし、定例会は隔月に、臨時会は」を削る部分を除く。）は、公布の日から施行する。

附 則（平17、3・改正）

この規則は、平成17年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平27、3・改正）

この規則は、平成27年 4 月 1 日から施行する。

別表（第十一条関係）

（平9、3・改正）

一 付帯設備使用料

区 分	単 位	金額（1回につき）
舞台照明設備	1 式	1,000円
音 響 設 備	1 式	2,100円
視 聴 覚 設 備	1 式	1,000円

備考 1回とは、使用1回（使用が2日以上にわたる場合は、1日）をいう。

二 暖房し、又は冷房する場合の加算額

区 分	加算額（1時間につき）
ホ ー ル	500円
ギャラリー	400円

備考 暖房し、又は冷房する時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間に切り上げる。

仙台市博物館資料取扱要綱

（平成29年1月12日教育長決裁）

（趣旨）

第1条 この要綱は、仙台市博物館（以下「博物館」という。）における、美術工芸品や歴史資料等の文化財（以下「文化財」という。）の購入、寄贈、寄託、貸出および借用等に関する取扱いについて必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱における博物館資料とは、博物館が購入、寄贈等により所蔵している文化財を指す。

2 寄託資料とは、所蔵者からの寄託の申し出を受け、博物館が展示活用等のため受託した文化財を指す。

3 借用資料とは、博物館における展示や調査研究等のため、所蔵者から一時的に借用する文化財を指す。

（博物館資料等の収集方針）

第3条 博物館資料の購入、寄贈は博物館資料の収集方針（別紙1）に沿って行うものとする。また寄託についても博物館資料の収集方針に準じて行うものとする。

（購入）

第4条 仙台市博物館長（以下「館長」という。）は資料の購入にあたり、1件につき100万円以上に相当する場合、その適否及び価格について、博物館協議会等、学識経験および専門的知識を有する者の審議を経るものとする。

2 1件につき100万円以上に相当しない場合でも、館長が必要と認める場合は、その適否及び価格について、博物館協議会等、学識経験および専門的知識を有する者の意見を聴取することができる。

3 館長は、博物館資料を購入したときは、仙台市博物館資料購入台帳および仙台市が定める備品台帳に登録するものとする。

（寄贈）

第5条 館長は、文化財を寄贈しようとする者（以下「寄贈者」という。）から、資料寄贈申込書（様式1）の提出を受け、審査するものとする。

2 館長は、文化財の寄贈を受納したときは、資料寄贈受納書（様式2）を発行し、これを仙台市博物館資料寄贈台帳に登録するものとする。

3 館長は、文化財の寄贈者に対し、感謝状等により感謝の意を表することができる。

(寄託)

第6条 館長は、所蔵者から文化財の寄託の申し出があった場合は、これを受託することができる。

2 館長は、文化財を寄託しようとする者（以下「寄託者」という。）から、資料寄託申込書（様式3）の提出を受け、審査のうえ可否を決する。

3 館長は、文化財を寄託者から受領したときは、寄託者に資料受託書（様式4）を発行するとともに、仙台市博物館寄託台帳に登録するものとする。

4 寄託資料の受託期間は原則として1年度以内とし、寄託者から特に申し出がない限り、必要に応じて更新できるものとする。

5 寄託の更新手続きは年度ごとに行ない、原則として前年度末の3月末日までに寄託者に更新通知を行うものとする。

6 寄託資料の受け入れ時および返還時の輸送または修理については、寄託者の負担とする。ただし、館長が展示および保管のため緊急に輸送または修理する必要があると認めるときは、寄託者と協議のうえ、博物館の負担で行うことができる。

7 館長は、寄託資料の保管について博物館の所蔵資料と同等に扱い、その責を負う。ただし、災害その他不可抗力によって汚損、破損および亡失等があった場合はこの限りではない。

(寄託の変更等)

第7条 館長は、寄託資料の全部を返還するときは、資料受託書と引き換えに文化財を引き渡し、その際、寄託者は受領書（様式5）を館長へ提出するものとする。

2 館長は、寄託資料の一部を返還するときは、寄託者から寄託一部解除願い書（様式6）の提出を受け、新たな資料受託書を発行するものとする。

3 館長は、寄託者が相続または譲渡等により変更となり、かつ引き続き寄託を希望する場合は、新寄託者から寄託者変更届（様式7）の提出を受けるものとする。また寄託者の住所が変更となった場合も寄託者変更届の提出を受けるものとする。

4 上記1項から3項までの届出を受けた場合は、仙台市博物館寄託台帳を更新し管理するものとする。

5 寄託資料の特別利用および展覧会等への一時貸出については、それを行おうとする者が寄託者の承諾を得たうえで、必要な手続きを行わなければならない。

(借用)

第8条 館長は、博物館における展示、調査研究等のため、所蔵者から一時的に文化財を借用する場合、資料借用書（様式8）を発行し、資料借用書の控えを保管する。

2 借用資料は、借用目的が達せられた場合、すみやかに資料借用書と引き換えに所蔵者に返納する。

3 借用期間は1年以内とし、借用期間を延長する場合は、あらためて資料借用書を発行するものとする。

4 所蔵者が資料借用書を紛失した場合は、借用資料の返納の際、所蔵者から受領書の提出を受けるものとする。

(博物館資料の貸出)

第9条 館長は、博物館資料の借用依頼があった場合は、審査のうえ貸し出すことができる。

2 館長は、博物館資料の貸出を承諾したときは、出品承諾書（様式9または資料の貸出に当たって承諾を受けた者（以下「借用者」という。）の定めるもの）を発行し、仙台市博物館資料貸出台帳に登録するものとする。

3 貸出資料の件数は、貸出依頼のあった展覧会等1件につき20件以内とし、貸出期間は60日以内とする。ただし、特別の事由がある場合は、この限りではない。

4 館長は、資料の貸出を行うときは、借用者から借用書を受け取るものとする。

5 館長は、貸し出した資料の返還を受けるときは、資料の汚損、破損等の有無を確認し、借用書を借用者に返還するものとする。

(博物館資料の特別利用)

第10条 館長は、博物館内において博物館資料の閲覧や撮影を行おうとする者から、仙台市博物館資料特別閲覧・撮影申込書兼承認書（様式10）の提出を受け、これを承認する場合は承認書として発行するものとする。

(写真等の利用)

第11条 館長は、博物館資料の写真等（フィルム、電子データ、映像を含む）の貸出および掲載等を求める者から、仙台市博物館写真利用・減免申込書（様式11）の提出を受け、これを承認する場合は仙台市博物館写真利用・減免承認書（様式12）を発行するものとする。

2 写真の利用については別に定める。

(その他)

第12条 この要綱に定めるもののほか、資料の取り扱いについて必要な事項は館長が別に定める。

附則

この要綱は、平成29年1月12日から施行する。

※仙台市博物館資料取扱要綱内の様式については省略する。

仙台市博物館キャンパスメンバーズ 制度設置要綱

(平成25年2月4日教育長決裁)

(趣旨)

第1条 この要綱は、仙台市博物館キャンパスメンバーズ（以下「メンバーズ」という。）制度の設置及び取扱いに関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置目的)

第2条 仙台市博物館（以下「博物館」という。）が、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校（以下「大学等」という。）との連携を図り、学校教育における博物館の有効な活用を促し、学生等が歴史・文化に親しむ機会をより豊かにすることを目的とする。

(対象)

第3条 メンバーズに入会することができるものは、大学等の学校単位とする。ただし、博物館が認める場合は、学部等の単位でも入会することができる。

(名称)

第4条 メンバーズに入会した大学等は、「仙台市博物館キャンパスメンバーズ会員」（以下「会員」という。）と称する。

(特典)

第5条 会員の特典は、次のとおりとする。

- (1) 会員に在籍する学生及び教職員の常設展観覧料の全額免除及び特別展観覧料の半額免除
- (2) 博物館が発行する印刷物の提供
- (3) 博物館での校外授業、研修、見学等の実施への協力
- (4) その他博物館長が認めた事項

2 前項第1号の特典を受けようとする者は、その身分を証明するものを提示するものとする。

(入会手続)

第6条 メンバーズに入会を希望する大学等は、別紙様式1に定める「仙台市博物館キャンパスメンバーズ入会申込書」を博物館に提出するものとする。

2 博物館は、前項に定める入会申込を行った大学等が会員としての要件を満たしている場合は入会を認め、別紙様式2に定める会員証を発行するものとする。

(会費)

第7条 メンバーズの会費は年会費とし、別表のとおりとする。ただし、次条第2項の規定により入

会した会員の会費は、別表備考欄2に記載のとおりとする。

- 2 会員は、博物館が発行する納入通知書に記載された納入期限までに会費を納入しなければならない。会費の納入が所定の期日を過ぎた場合、民法第419条に基づき遅延損害金を請求する。
- 3 計算した遅延損害金の額に100円未満の端数があるとき又はその全額が1,000円未満であるときは、その端数金額又はその全額を切り捨てる。
- 4 博物館は、指定した期日までに会費の納入がない場合は、入会を取り消すことができるものとする。
- 5 次条第1項及び第2項に規定する有効期間内に、博物館が3月以上連続して休館することが予定されている場合は、博物館はあらかじめ会費から休館日数（仙台市博物館条例施行規則第3条に定める休館日を除く。）に応じて算定した額（100円未満の端数が生じたときは100円に切り上げた額）を減じて請求することができる。
- 6 次条第1項及び第2項に規定する有効期間内に、博物館が3月以上連続して休館した場合は、会員からの請求により、博物館は既に納付している会費から休館日数（仙台市博物館条例施行規則第3条に定める休館日を除く。）に応じて算定した額（100円未満の端数が生じたときは100円に切り上げた額）を返還することができる。

（有効期間）

第8条 メンバーの有効期間は、原則として毎年4月1日から翌年の3月末日までとする。

- 2 大学等は、前項の規定にかかわらず、年度途中で入会できるものとする。この場合の有効期間の始期は、申し込みの時期、大学等の要望その他の状況を考慮し、博物館が定める。

（退会）

第9条 会員が退会しようとする場合は、博物館に退会届を提出するものとし、博物館が受理した時点で退会したものとする。

- 2 博物館は、会員として適当でないと認められる行為があった場合は、当該会員を退会させ、再入会させないことができるものとする。
- 3 退会した場合の会費は、原則として返還しない。

（事務）

第10条 本制度の事務は博物館が行う。

（その他）

第11条 この要綱に定めるもののほか、必要な事

項は、教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成31年4月1日改正）

この改正は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（令和7年2月21日改正）

この改正は、令和7年4月1日から施行する。

附 則（令和8年3月17日改正）

この改正は、令和8年4月1日から施行する。

別表 区分と年会費

学生・教職員数	年会費	月割額
500人未満	30,000円	2,500円
500～1,000人未満	50,000円	4,200円
1,000～1,500人未満	75,000円	6,300円
1,500～2,000人未満	100,000円	8,400円
2,000～2,500人未満	125,000円	10,500円
2,500～3,000人未満	150,000円	12,500円
3,000～3,500人未満	175,000円	14,600円
3,500～4,000人未満	200,000円	16,700円
4,000～4,500人未満	225,000円	18,800円
4,500～5,000人未満	250,000円	20,900円
5,000～5,500人未満	275,000円	23,000円
5,500～6,000人未満	300,000円	25,000円
6,000～6,500人未満	325,000円	27,100円
6,500～7,000人未満	350,000円	29,200円
7,000～7,500人未満	375,000円	31,300円
7,500～8,000人未満	400,000円	33,400円
8,000～8,500人未満	425,000円	35,500円
8,500～9,000人未満	450,000円	37,500円
9,000～9,500人未満	475,000円	39,600円
9,500人以上	500,000円	41,700円

備考

- 1 学生数には、大学院生、通信制課程の学生を含む。また、基準となる学生数は申込日における直近の学校基本調査票（文部科学省指定統計に基づくものとする）。
- 2 年度中の入会に係る当該年度の会費については、月割額（当該年度を12で除して得た額に100円未満の端数が生じたときは100円に切り上げた額）に入会月から当該年度末までの月数を乗じて得た額とする。

※仙台市博物館キャンパスメンバーズ制度設置要綱内の様式については省略する。

仙台市博物館のあゆみ

旧 館

昭和34年 3 月	博物館建設調査着手
35年 1 月	学識経験者による基本構想検討
3 月	博物館建設費予算計上
9 月	博物館建設事務局設置
10月	博物館建設工事着工
36年 6 月	同工事竣工（鉄筋コンクリート 2 階建一部地階 総床面積883㎡）
7 月	博物館条例設定
9 月	博物館施行規則及び処務規定制定
10月	同条例・施行規則施行、仙台市博物館開館
38年 7 ～11月	第一次増築工事（鉄筋コンクリート 2 階建 総床面積244㎡）
43年 3 ～11月	第二次増築工事（鉄筋コンクリート 2 階建 総床面積879㎡）
46年12月～47年 3 月	第三次増築工事（鉄筋コンクリート 2 階建 総床面積405㎡）
50年11月	文化財保護法第48条に基づく勧告・承認館認定
58年 3 月	新館建築のため休館
5 月	旧博物館解体工事開始
7 月	旧博物館解体工事完了

新 館

昭和57年 4 月	博物館基本構想策定委員会設置
7 月	同委員会が「仙台市博物館基本構想報告書」を仙台市教育委員会へ提出
9 月	市議会で新博物館基本設計費を議決
11月	新博物館建設基本設計開始
58年 5 月	新博物館建設実施設計・展示実施設計開始
59年 1 月	博物館改築工事安全祈願祭及び起工式執行
60年 7 月	建築工事完了
11月	定礎式
61年 2 月	展示工事完了
3 月	新博物館開館
62年 9 月	新博物館入場者50万人達成
平成元年10月	新博物館入場者100万人達成
11年 8 月	新博物館入場者300万人達成
13年 6 月	「慶長遣欧使節関係資料」47点 歴史資料国宝第 1 号指定
19年 9 月	「仙台城ガイダンス機能拡充等事業」基本計画策定業務開始
21年 3 月	「仙台城ガイダンス機能拡充等事業」基本計画総合設計完了
21年 9 月	「仙台城ガイダンス機能拡充等事業」館内改修工事着工
22年 3 月	改修工事完了
22年 4 月	リニューアルオープン
23年 3 ～ 4 月	東日本大震災に伴う復旧工事（1 期）
4 月	開館50周年
6 ～ 7 月	復旧工事（2 期）
24年 1 ～ 2 月	復旧工事（3 期）、完全復旧
7 月	開館以来の入館者数が700万人を突破
25年 6 月	国宝「慶長遣欧使節関係資料」のうち、「支倉常長像」等 3 点がユネスコ「世界の記憶」に認定

26年12月～27年2月	空気熱交換機改修工事（1期）
27年9月～28年2月	空気熱交換機改修工事（2期）
29年1～3月	空調設備改修工事（1期）
30年1～3月	空調設備改修工事（2期）
令和2年1～3月	冷温水循環ポンプ改修工事・受変電設備更新工事
3年3月	大規模改修工事（長寿命化・展示リニューアル）設計完了
10月	大規模改修工事（長寿命化・展示リニューアル）着工
6年3月	大規模改修工事（長寿命化・展示リニューアル）完了
6年4月	再開館
7年9月	キャッシュレス決済導入
11月	チケットプリンター導入

仙台市博物館年報

第53号 令和7年度

編集・発行 仙 台 市 博 物 館
仙台市青葉区川内26番地
〈仙台城三の丸跡〉
Tel.022(225)2557/0814

印 刷 株式会社 孔 栄 社
仙台市青葉区立町16-13
Tel.022(262)4545

令和8年6月30日発行
©Sendai City Museum 2026

再生紙を使用しています

